

ベトナムのIT系大学と日本企業等との 連携可能性に関する調査

日本貿易振興機構 (ジェトロ) ハノイ事務所
2023年7月

目次

ページ

1

はじめに

3

2

調査対象大学

4

3

ご利用上の諸注意

5

4

調査サマリー

6

5

ベトナムIT系大学データ集

No.	大学名	ページ
1	ハノイ工科大学 (HUST)	8
2	ベトナム国家大学ハノイ校 ハノイ自然科学大学 (HUS)	14
3	ベトナム国家大学ハノイ校 工科大学 (UET)	19
4	ベトナム国家大学ハノイ校 日越大学 (VJU)	24
5	ハノイ工業大学 (HaUI)	29
6	郵政通信技術学院 (PTIT)	34
7	ハノイ科学技術大学 (通称：仏越大学) (USTH)	40
8	FPT大学 (FPTU)	45
9	CMC大学 (CMC-U)	50
10	ビン大学 (VinUni)	54
11	フェニカー大学 (Phenikaa)	58
12	ベトナム国家大学ホーチミン校 ホーチミン市工科大学 (HCMUT)	63
13	ベトナム国家大学ホーチミン校 情報技術大学 (UIT)	68
14	ホーチミン市技術大学 (HUTECH)	73
15	サイゴン技術大学 (STU)	79

はじめに

デジタルトランスフォーメーション（DX）により、あらゆる産業・分野でデジタル化が加速し、IT人材に対するニーズは日々増している。

こうした中、IT人材の供給源として期待が寄せられているのがベトナムだ。ベトナム政府は「2025年までの国家DXプログラムおよび2030年までの方針」を発表するなど、大学におけるIT人材育成に注力しており、卒業後の就職先として日本企業を選ぶ学生も少なくない。

本調査は、IT系の学部を有するベトナムの大学に焦点を当て、日本企業等との連携可能性を探るためのものだ。ベトナムIT人材の活用を検討中の日本企業等におかれては、各大学の強みや特徴も踏まえながら、積極的にアプローチ頂きたい。

2023年7月 ジェトロ・ハノイ事務所

調査方法	各大学および大学提携先のウェブサイト等より情報収集するとともに、IT系学部の担当者・教員へのインタビューにより得られた情報をまとめた。
各大学のレポート内容	<ul style="list-style-type: none">・ パート1. 大学の概要: 大学の特徴、所在地、創立年、沿革、学長、組織、教員数、学生数、設置されている学部など・ パート2. IT系学部の概要: IT系学部の特徴、主な科目、外国語教育、卒業要件、大学の入学試験を兼ねる国の高校卒業試験の基準点、IT系学部の学生数、教員数、企業との提携、他大学との提携、提携・採用に関する問い合わせ先など・ パート3. IT系学部担当者インタビュー: 卒業後の学生の進路、学生に人気のある企業、学生の就職先選択の基準、大学や学生の日本企業への期待、ジョブフェアの開催状況など、担当者へのインタビューにより得られた情報
調査対象	<ul style="list-style-type: none">・ インタビュー実施数: ベトナム ハノイ市・ホーチミン市に所在する15大学・ 大学選定方法: IT教育を実施しているベトナムの大学の中から、大学規模、教育分野、日本企業との提携実績などからバランスを考慮して選定。このうち、IT系学部の担当者・教員よりインタビューの協力を得られた大学について調査を実施した。 <p>※主要な大学でも、インタビューの協力を得られなかった大学は本調査で対象外としている。</p>
調査実施期間	2022年12月～2023年3月

調査対象大学

No.	大学名	所在地	キャンパス数	区分
1	ハノイ工科大学 (HUST)	ハノイ市	1	公立
2	ベトナム国家大学ハノイ校 ハノイ自然科学大学 (HUS)	ハノイ市	3	公立
3	ベトナム国家大学ハノイ校 工科大学 (UET)	ハノイ市	1	公立
4	ベトナム国家大学ハノイ校 日越大学 (VJU)	ハノイ市	1	公立
5	ハノイ工業大学 (HaUI)	ハノイ市	3	公立
6	郵政通信技術学院 (PTIT)	ハノイ市/ホーチミン市	4 (ハノイ市: 2/ ホーチミン市: 2)	公立
7	ハノイ科学技術大学 (通称: 仏越大学) (USTH)	ハノイ市	1	公立
8	FPT大学 (FPTU)	ハノイ市/ホーチミン市/ダナン市 カントー市/クイニョン市	5	私立
9	CMC大学 (CMC-U)	ハノイ市	2	私立
10	ビン大学 (VinUni)	ハノイ市	1	私立
11	フェニカー大学 (Phenikaa)	ハノイ市	1	私立
12	ベトナム国家大学ホーチミン校 ホーチミン市工科大学 (HCMUT)	ホーチミン市	2	公立
13	ベトナム国家大学ホーチミン校 情報技術大学(UIT)	ホーチミン市	1	公立
14	ホーチミン市技術大学 (HUTECH)	ホーチミン市	4	私立
15	サイゴン技術大学 (STU)	ホーチミン市	1	私立

ご利用上の諸注意

用語の説明：

全体	<ul style="list-style-type: none">・本調査では、IT教育を実施している大学（総合大学等を含む）を「IT系大学」と総称している。・大学名および学部・学科・プログラム名の日本語は、ベトナム語名をもとに便宜上仮訳したものである。・パート2（IT系学部の概要）、パート3（IT系学部担当者インタビュー）では、各大学のIT系学部・プログラムを取り扱っている。ただし、総合大学等ではその他の学部・プログラムでもIT教育を実施している場合がある。
学生数	基本的に、パート1-1. 基本情報の学生数：大学の全学部生数、パート2-2. 体制：当該IT系学部の学生数を表す。それ以外のケースについてはその旨数字横に注記あり。
国の高校卒業試験	ベトナム教育訓練省の決定により、毎年6月～7月初旬に開催される。必修3科目(数学・国語・外国語)と選択科目(物理・化学・生物学・歴史・地理・公民)の合計4科目以上を受験。この試験結果はほとんどのベトナムの大学で入学選考に用いられている。選考には学部・学科により3科目が指定される。
問い合わせ先	各大学に記載されている「提携・採用に関する問い合わせ先」は基本的に学部担当者の連絡先である。IT系学部だけでなく他学部にもまたがる提携については、各大学ウェブサイトに記載されている代表窓口へ連絡されたい。
教育課程および学位	<ul style="list-style-type: none">・各大学の英語表記で「Faculty」「School」「College」と表記されているものはすべて「学部」と訳した。・学部課程に表記されているアルファベットは、卒業時に授与される学位の種類を表す。取得学位の種類が不明な場合は○とした。 B=Bachelor、E=Engineer、MD= Doctor of Medicine、DMD= Doctor of Medicine in Dentistry、PharmD= Doctor of Pharmacy・修士・博士課程については、コースが設置されているものに○を付した。
ジョブフェア	各大学で行われている企業出展を含む就職説明会・相談会をジョブフェアと総称している。

本資料全体について：

- ・本資料は、デスクリサーチおよび各大学へのヒアリング結果をもとに、ジェトロが編集・編纂したものです。
- ・本資料は参考情報の提供を目的としており、本資料の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失について、ジェトロは一切の責任を負いません。
- ・掲載情報は実際とは異なる場合があります。ジェトロでは提供する資料・データ等、できる限り正確を期するよう努力しておりますが、掲載情報の確認・採否はお客様の責任と判断で行って頂きますようお願いいたします。
- ・各情報は各大学の担当者の確認を得ていますが、実情とは異なる可能性があるため、最新の情報については各学部へ直接お問い合わせください。
- ・掲載されている写真は各組織の許諾を得て掲載しており、その権利は各権利者に帰属します。
- ・掲載大学は、大学規模、教育分野、日本企業との提携実績などからバランスを考慮して選定し、かつ、IT系学部の担当者・教員よりインタビューの協力を得られた大学について調査を実施したものです。掲載大学を推奨するものではありません。
- ・本資料の無断複製・配布を禁じます。

調査サマリー（1/2）

1. IT教育施策: 多くの大学で学術研究よりも実務人材育成を重視

▶ 教育・トレーニングの概要:

- ・ 就職後のトレーニング期間を短縮し、即戦力のある社員として活躍できる学生を育成するため、学術よりも実務を重んじた教育を行っている。
- ・ 今回調査した大学のすべてでインターンシップへの参加が卒業要件の一つとなっている。インターンシップの期間や単位数は大学により異なる。また一部の大学では、企業との提携により、海外で長期(6カ月～1年)のインターンシップを学生に課している。

▶ 大学卒業後の就職状況:

- ・ 本資料に掲載されているIT系学部のほとんどは卒業後の就職率が90%以上と高い。
- ・ 大企業が直接投資して設立され、学費が比較的高い私立大学は、出資企業グループ会社やパートナー企業を含めて100%の学生が就職できるとしている。

2. 外国語教育：英語を重視。大学によっては日本語教育も重視

▶ 外国語教育の概要:

- ・ 必修言語として最も多く学ばれているのは英語である。卒業要件とされる英語レベル(認定試験の得点)は大学ごとに異なるが、ほとんどの大学で英語認定試験結果が一定レベル以上(※)であることが卒業要件の一つになっている。ベトナム国家大学ホーチミン校ホーチミン市工科大学、ハノイ工業大学、FPT大学、CMC大学、ホーチミン市技術大学、ハノイ科学技術大学などでは、卒業要件がTOEIC：600点以上、またはIELTS：5.5～6.0といった高いレベルに設定されている。なお、専門科目の講義がすべて英語で行われるビン大学では、入校要件としてIELTS 6.5の高いレベルに設定されており、卒業時のレベルは設定されていない。
※CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)のB1レベルなど。B1レベルはTOEIC 450～550点に相当。
- ・ 英語以外にも、多くの大学で日本語、韓国語、中国語、フランス語などを学習することができる。学生はこれらの外国語を身に付ければ、より良い仕事と給与を得るチャンスが高まると考えている。
- ・ 外国語能力認定試験の結果が卒業要件となっている場合、要件に達するまで卒業が延期されることから、カリキュラム通りの期間で卒業できないケースは珍しくない。

▶ 日本語教育:

- ・ 日越大学(コンピュータサイエンス&エンジニアリング)やFPT大学(情報技術学部)では日本語が必修科目となっている。卒業要件は、日越大学でJFスタンダードA1(※)を修了、FPT大学で専攻した学科により日本語能力検定N2～N4を取得、フェニカー大学では日本語能力検定N3取得となっている。
※日本語能力試験N5～N4の一部に相当。日本語で基本的な会話ができる水準。

3. 企業・他大学との提携：ベトナム企業を中心に、欧米系、日系、韓国系の企業と積極的に提携

▶ 企業との提携:

- ・ 企業例：(地場) FPT Software、Viettel、VNPT、(外資系) Bosch、Samsung、(日系) Sun Asterisk、Nissan、Panasonic、Toshiba、Renesas、NTT Dataなど
- ・ 提携内容：奨学金の提供、施設や設備の提供、共同研究、技術移転、インターンシップ受け入れ、卒業生の採用など
一部の大学では企業が大学のアドバイザーとなり教育プログラムの企画～実施の過程で協力

▶ 他大学との提携:

- ・ 教育プログラムの企画・作成・実施
- ・ 学生・講師交換、共同研究

調査サマリー (2/2)

4. 日系企業に対する希望：日系企業への興味は高いが、日系企業側の仕事環境(厳格な規則、日本語の使用など)が課題

➤ 奨学金:

- 各大学は日系企業に奨学金の提供を希望している。ただし、就職を条件とする奨学金について、一部の大学は肯定的だが、日越大学、ハノイ工科大学、ベトナム国家大学ホーチミン校ホーチミン市工科大学などの国立大学の一部は、学生が就職先を自由に選ぶべきであると考えている。

➤ インターンシップ:

- IT分野の中でも、学生が専攻している分野に合ったタスクが与えられることが第一条件。
- 学生が会社のプロジェクトに直接参加し、実際の業務から学べる環境が望ましい。プロジェクトの一部工程のみにかかわり、同じ作業ばかり繰り返すような内容は好ましくない。能力を十分発揮し、創造性が許容される、居心地の良い環境が好まれる。
- 給与や手当が支給されることが望まれる。現在、ほとんどのインターンシップ先で給与や手当が支給されている。

➤ 大学・学生の就職先選定基準:

- 職場環境：快適で、束縛のない、やりがいがあり、多くのことが学べる環境。
- 給与水準：一般的に1,000万VND~1,500万VND(約5.7~8.6万円) /月を希望。優秀な学生の場合は、約2,000万VND(約11.5万円) /月。
- その他: 医療保険や手当など、福利厚生良さ。

➤ 日本企業への希望

- 多くの大学・学生は日系企業への雇用機会を得ることを希望している。ただし、日本語を必修科目として教育している大学を除き、ほとんどの学生の外国語能力は英語のみに限られている。日本語ができないことは、日系企業で働く際の障壁となるため、日系企業でも英語で社内コミュニケーションを取れることを期待している。

5. ジョブフェア開催状況：ほとんどの大学が年1回以上開催。IT企業、日系企業に特化したジョブフェアも

- ほとんどの大学は、年1回ジョブフェアを開催している。ジョブフェアの開催規模(大学全体、学部ごとなど)は大学によって異なる。
- ホーチミン市技術大学とベトナム国家大学ホーチミン校ホーチミン市工科大学は、IT分野企業のみを集めたIT系学部のジョブフェアを実施している。
- ハノイ科学技術大学は5日間にわたり「インターンシップ・就職ウィーク」を開催している。
- フェニカー大学では情報技術学部の中でも日本語を必修科目として学んでいる「日越情報工学コース」の学生専用のジョブフェアを開催している。Sun Asteriskと提携し、1~2カ月に1回程度の頻度でジョブフェアやセミナーを実施しており、毎回5~10社が参加している。
- ベトナム国家大学ホーチミン校情報技術大学は日系企業のみが参加するジョブフェアを開催している。



ハノイ工科大学

英語名	Hanoi University of Science and Technology
ベトナム語名	Đại Học Bách Khoa Hà Nội
略称	HUST

北部

公立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナム初の工学専門大学として設立された国内トップレベルの大学。
- ベトナム政府の「2020年までの情報セキュリティ人材育成開発プロジェクト」の中で人材育成機関として指定された7大学のうちの一つ。
- フランス語圏大学機関(AUF)、欧州及び東南アジア大学ネットワーク(ASEA-UNINET)等に所属している。
- 天然化合物化学研究所、ベトナム科学技術アカデミーなどの研究機関、ベトナム電力グループ(EVN)、ハノイビールアルコール飲料総社(HABECO)、ベトナム鉄鋼総社、ベトナム繊維衣料グループなどのベトナム国有企業、ACE Technologies、Dasan Network Solution、Samsung Displayなどの外国企業と提携している。
- 情報通信技術学部では日本政府とJICAの支援でスタートした日本市場へブリッジエンジニアを供給するための日越提携人材育成プログラム「Higher Education Development Support Project on ICT(HEDSPI)」を実施する越日情報工学科が設置されている。
- 3年次より長岡技術科学大学へ編入できる「Twinning Program」を実施(現在は電気・電子工学部のみ対象)。

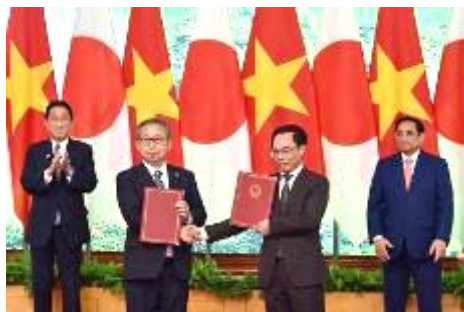


ハノイ工科大学キャンパス
(HUST提供)



学長
Ph.D. Huynh Quyet Thang
(准教授) (HUST提供)

基本情報				
所在地	01 Dai Co Viet Street, Hai Ba Trung District, Ha Noi City			
URL	https://www.hust.edu.vn/en/			
創立年	1956年			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1956年: 工学専門大学として設立 2011年: 認証登録機関BSIよりISO9001-2008の認証取得 2016年: SCImagoの大学ランキングでベトナム第1位、世界577位に 2017年: 仏HCERESの欧州評価基準による高等教育評価認証取得 2020年: 新興経済体大学ランキング (THE Emerging Economies University Rankings)でトップ300にランクイン 			
学長	Ph.D. Huynh Quyet Thang (准教授)			
組織	• 学部: 13	• 研究所/研究センター: 10	• 重点集中投資実験室: 11	• 実験室: 210
学生数	約35,000人			
教員数	1,200人			



溶接・接合関連機材の供与に関する日本の無償資金協力文書交換式に岸田首相出席(2022年5月)
(HUST提供)

日越提携人材育成プログラム HEDSPI学生の年度初めミーティング(2022年10月)
(HUST提供)





パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
応用数学 情報	数学 - 情報 (スタンダードコース)	B / E	o	
	管理情報システム (スタンダードコース)	B		
	応用数学			o
	解析学			o
	微分積分方程式			o
	確率論・数理統計学			o
	生物学・食品工学	生物工学 (スタンダード)	B / E	o
	食品工学 (スタンダード/アドバンス)	B / E	o	o
	ポストハーベスト工学			o
化学工学	化学工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	印刷工学 (スタンダード)	B / E	o	
	化学 (スタンダード)	B	o	o
	医薬品工学 (アドバンス)	B		
	石油化学・石油精製工学			o
	高分子・複合材料			o
経済経営学	企業経営 (スタンダード)	B	o	o
	企業経営 - ミトロイ大学 (国際教育プログラム)	B		
	工業管理 (スタンダード)	B	o	o
	産業経済 (スタンダード)	B		
	金融・銀行 (スタンダード)	B		
	会計 (スタンダード)	B		
	企業分析 (アドバンス)	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理 (スタンダード)	B	o	
	経済管理		o	
	経済学			o

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
電気・電子	電気・通信工学 (スタンダード/アドバンス)	B / E		
	電子・通信 (エリートコース)	B		
	電子・通信 - 独ハノーファー大学 (国際教育コース)	B		
	電子工学		o	o
	通信工学		o	o
	制御・自動化学 (スタンダード/アドバンス)	B / E	o	o
	制御・自動化 (エリート)	B		
	電気工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	医用生体工学 (スタンダード/アドバンス)	B / E	o	
	電気・再生エネルギーシステム (アドバンス)	B	o	
	スマート組み込み・IoTシステム (アドバンス)	B		
	産業情報・自動化 (越仏高度技術者プログラム PFIEV)	E		
	デジタル通信・マルチメディア工学 (アドバンス)	B		
工学教育	教育工学 (スタンダード)	B		
	工学教育学		o	o
物理工学	物理工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	原子カ工学 (スタンダード)	B / E	o	
	医学物理 (スタンダード)	B		
	ナノテクノロジー・光電子工学 (エリート)	B		
	理論物理学・数理物理学		o	o
	ナノサイエンス・テクノロジー		o	
	固体物理学			o
環境科学 技術	環境工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	環境・資源管理 (スタンダード)	B / E	o	

*学部：B=Bachelor、E=Engineer、B/E=単位を追加で取得することによりEngineerの学位が授与される



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
外国語	科学技術・工学英語 (スタンダード)	B		
	国際プロフェッショナル英語 (スタンダード)	B		
情報通信技術	コンピュータサイエンス	B / E	o	o
	コンピュータ工学	B / E	o	o
	越日情報工学 - HEDSPI (アドバンス)	B		
	ICT国際情報工学 (アドバンス)	B		
	データサイエンス・人工知能 (アドバンス)	B		
	越仏情報工学 (アドバンス)	B		
	デジタル空間セキュリティ (アドバンス)	B		
	コンピュータサイエンスエリートプログラム	B		
	データサイエンス		o	
	情報技術		o	
	デジタル変換		o	
	情報システム			o
	ソフトウェア工学			o
	コンピュータネットワーク・データ通信			o
材料科学・工学	材料工学 (スタンダード)	B / E		o
	材料科学工学 (アドバンス)	B	o	
	電子材料		o	o
	金属学			o
	光学・光電子・光学材料			o

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
機械	電子機械工学 (スタンダード/アドバンス)	B / E	o	
	機械工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	自動車工学 (スタンダード/アドバンス)	B / E	o	o
	動力機械工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	航空工学 (スタンダード)	B / E	o	
	熱工学 (スタンダード)	B / E	o	o
	インテリジェントメカトロニクスシステム・ロボティクス (エリートコース)	B		
	航空力学 (越仏高度技術者プログラムPFIEV)	E		
	メカトロニクス - 独ハノーファー大学 / 長岡技術科学大学 (国際教育コース)	B		
	機械・機械製作 - 豪グリフィス大学 (国際教育コース)	B		
	機械工学 (スタンダード)			o
	固体力学			o
	液体・気体力学			o
	織布縫製・皮革履物・ファッション	織布縫製技術 (スタンダード)	B / E	
縫製技術			o	
テキスタイル工学			o	
技術管理			o	

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *分野・専攻の日本語名称は仮訳

*学部：B=Bachelor、E=Engineer、B / E=単位を追加で取得することによりEngineerの学位が授与される



サイバーセキュリティセンター (BKAVグループとの提携による国際研究センター)



日系Sun Asterisk(Sun*)と共同でEdTechセンター開設 (2022年6月)



パート2. IT系学部の概要 – 情報通信技術学部

School of Information and Communication Technology (SoICT)

学部・修士・博士課程

日本語教育あり

1. 概要					
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 本学部にはトップクラスの優秀な教員がおり、博士号保有者の割合が高い(博士70人、うち9割は各先進国における卒業資格を有する)。 最新の教育カリキュラムを実施しており、大学評価・質保証を行う機関ASIIN(ドイツ)の認定を受けている。 本学部は、11階建ての校舎内、研究センター、図書館、コワーキングスペースなどを設置し、HUSTの中でも最良の施設を有しており、ハノイ市において最先端の施設を備えた情報技術分野の学部の一つとなっている。 これまで15回開催されたVietnamese Talent Awardにて本学部は4回最優秀賞を受賞(2010年/2011年/2015年/2018年)。この賞は科学技術分野におけるベトナム最高の賞とされる。 HEDSPIコース(※)は、日本市場向けのブリッジエンジニアのトレーニングに特化している。すでに設置から20年ほど経っており、日本市場に数多くのエンジニアを輩出し、HUST内で最も成功した国際協カトレーニングの一つと評価されている。 				
国の高校卒業試験の基準点(30点満点)(2020年)	コンピュータサイエンス(スタンダード): 29.04	コンピュータ工学: 28.65	越日情報工学(HEDSPI)(アドバンス): 27.98	ICT国際情報工学(アドバンス): 28.38	データサイエンス・人工知能(アドバンス): 28.65
主な科目	コンピュータサイエンス: <ul style="list-style-type: none"> 基礎知識: コンピュータシステム、データ構造とアルゴリズム、プログラミング技術、データベース、ソフトウェア設計分析開発、人工知能、データマイニング、プロジェクト管理など 専門知識(選択科目) <ul style="list-style-type: none"> ✓ ソフトウェア工学向け: ソフトウェア設計・構築、インターフェース・ユーザーエクスペリエンス、ソフトウェア品質保証など ✓ 情報システム向け: 情報システム・アプリケーション、分散システム・アプリケーション、意思決定支援システムなど 		コンピュータ工学: <ul style="list-style-type: none"> 基礎知識: コンピュータシステム、ソリューション・プログラミング、コンピュータネットワーク・データ通信、ソフトウェア開発工学、情報セキュリティ、情報暗号化・信号処理など 専門的な知識(選択科目) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 組込みシステムおよびモノのインターネット向け: 組込みシステム、モバイルデバイス、IoT用アプリケーション開発など ✓ コンピュータネットワークおよびデータ通信向け: IPネットワーク設計・実装、Web技術・オンラインサービス、マルチメディアなど ✓ 情報セキュリティ向け: アプリケーション暗号化、ネットワークセキュリティ、IP設計・実装、Web技術・オンラインサービスなど 		
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ修了: 2単位 外国語: 英語 TOEIC 550 以上 				

2. 体制	
学生数	7,000人以上
教員数	97人(うち常勤: 87人)
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 博士号保有者。米国や日本、欧州など教育先進国の大学の修士課程修了者を優遇 良好な研究成果を有する

3. 外国語教育			
1. 外国語			
外国語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input checked="" type="checkbox"/> その他(フランス語)		
必修言語	英語		
履修学生数	英語: 7,000人以上	フランス語: 最大40人/各学年	
卒業要件	英語: TOEIC 550点以上	フランス語: DELF B1	
2. 日本語			
日本語教育を行っているコース/専攻	HEDSPIコース: 英語と日本語が堪能な質の高い学士を育成するコース 卒業時の日本語レベル: N3相当 日本語科目: 日本語(日本語1~日本語8)、IT分野の日本語(IT分野の日本語1~IT分野の日本語2)		
必修/選択	HEDSPIコースは必修		
履修学生数	300~400人/各学年		
卒業要件	日本語能力検定 N3以上		
教員体制	-		

※HEDSPI(Higher Education Development Support Project on ICT)
日本語が堪能な日本就職を目指す高度なIT人材を育成するプロジェクト。2006年に日本の外務省の援助を受けてHUSTとJICAの共同で開始し、現在はSun Asterisk社がJICAから引き継いで運営している。日本語の授業だけで1,220時間に上り、専門科目を日本語で講義。日本のIT企業で働くための実践的な授業が実施されている。



パート2. IT系学部の概要 – 情報通信技術学部

School of Information and Communication Technology (SoICT)

4. 企業との提携

- Vingroup、Naver、DuDuIT、Samsung Vietnam、IBM Vietnam、Rikkeisoft、Viettel、MB(軍隊銀行)、Vietcombank、Techcombank、FPTなど、大企業、中小企業、スタートアップ企業を含む300社以上と提携。
- 主要パートナーの構成比:Vingroup : 35%、NAVER : 15%、DuDuIT : 12%、SAMSUNG : 12%、IBM Vietnam : 6%、その他 : 20%

※研究開発、インターンシップ、学生の卒業論文の共同指導評価、セミナー、イノベーション活動などの全活動における協力の各社割合 (出所: 情報通信技術学部提供データ)

インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> • ベトナム企業: Vingroupなどの大企業グループ、様々な企業 • 日系企業: Sun Asterisk (Sun*) ※HEDSPIコース運営企業 <p>インターンシップに関連する卒業要件: 企業インターンシップ - 2 単位</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> • ベトナム企業: Vingroup, Viettel、ベトナム郵電公社(VNPT)、BKAV • 外資系企業: IBM(米国)、Microsoft(米国)、DuDuIT(韓国)、Samsung(韓国) • 日系企業: Sun Asterisk
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> • HUSTのBach Khoa Cyber Security Center (BKCS)がBKAVグループとサイバーセキュリティで共同研究 • HUSTのInternational Research Center for Artificial Intelligence (BK.AI)がNAVER(韓国)と共同研究 • HUSTとSun Asterisk(日本)が共同でEdTechセンター開設 • 情報通信技術学部および電気・電子学部が千葉大学、東芝の研究開発センターと共同でFi-Mi(A Fine-grained AI-based Mobile Air Quality Monitoring and Forecasting System)を研究
その他	韓国DuDuIT とサイバーセキュリティ分野の人材育成プロジェクト実施に向けた協力合意書に署名

5. 他大学との提携

米国、英国、フランス、ドイツ、イタリア、フィンランド、ベルギー、日本、オーストラリア、シンガポール、韓国、台湾、タイなど海外の大学と提携

交換留学	<ul style="list-style-type: none"> • 会津大学(日本)、東京農工大学(日本)、国立情報学研究所(日本)、東京大学(日本)、トリノ工科大学(イタリア)、カタルーニャ工科大学(スペイン)、レーゲンスブルク応用科学大学(OTH、ドイツ)、先端科学技術研究所(KAIST、韓国)、シドニー工科大学(UTS、オーストラリア)、南洋理工大学(シンガポール)、ウプサラ大学(スウェーデン)、グルノーブル工科大学(フランス)など学: 部生の交換留学、または研究生の短期インターンシップへの派遣、研究生への共同指導などを実施 • Iot、ビッグデータ、ロボティックの夏期講座開講について芝浦工業大学、名古屋大学(日本)と提携
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> • HUSTのInternational Centre for R&D on Satellite Navigation Technology in South East Asia (NAVIS Centre)でトリノ工科大学(イタリア)と全球測位衛星システム(GNSS)について共同研究
その他	<ul style="list-style-type: none"> • トリノ工科大学(イタリア)、カタルーニャ工科大学(別名Barcelona Tech、スペイン)と博士課程並行履修で提携する合意書に署名 • ウプサラ大学(スウェーデン)情報技術学部とICT国際情報学科の学生に対する並行履修(ベトナムで3年間、スウェーデンで1年間)実施で提携合意書に署名 • 会津大学(日本)と学部課程並行履修について提携合意書に署名 • グルノーブル工科大学(フランス)との間で両校の学位(Engineer)を取得できるプログラムについて合意

6. 提携・採用に関する問い合わせ先

担当者	イノベーションセンター(情報通信技術学部)* /Innovation Center (SoICT)	(ジョブフェアについて) 学生課/Office of student affairs
電話番号	+84 (0) 24 3869 2205	+84 (0)24 3869 3108
Email	info@soict.hust.edu.vn	ctsv@hust.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	

* イノベーションセンター: 学部内の実験室・設備の管理、研究のサポートを担う部署

パート3. IT系学部担当者インタビュー



Ph.D. Le Xuan Thanh

情報通信技術部事務長/ コンピュータサイエンス科教員
Office Head, School of Information and
Communication Technology / Lecturer, Department of
Computer Engineering

就職関連情報	
年間卒業者数	学士およそ1,000人(2023年大学募集要項から推定)
大学院進学率	N/A
就職率	99%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> 主な就職先：Samsung、Toshiba、Rikkeisoft、VNPT、Vingroup、Viettel、BKAV、FPT Software、Sun Asterisk、MISA 大学が学生に職場を斡旋することはないため、学生は提携企業との交流を通じて企業を知り、就職するケースが多い。 日本企業向けブリッジエンジニア育成に特化したHEDSPIコース卒業生の7割は日本にある日本企業へ就職。100%の学生が卒業後1年以内に就職している。 <p>※就職先の分野別構成比率： 統計データはないが、医療分野、銀行、公安・軍隊(国民に関するデータベース プロジェクト)などで働いている。</p>
就職先の所在地	国内：統計データはないが、主にハノイで就職 海外：HEDSPIコース学生は日本で就職。その他、一部学生は米国や欧州、シンガポールなどで就職。
平均初任給	1,500万～2,000万VND(約8.6万～11.5万円)/月 HEDSPIコース：5,800万～9,300VND(約33.3万～53.4万円)/月
スタートアップの例	<ul style="list-style-type: none"> Zalo: ベトナムトップの無料通話メッセージアプリ Got It: 米シリコンバレーでベトナム人が起業

【出所】 Dr. Le Xuan Thanh (情報通信技術学部事務長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

一学部のインターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

学部ではイノベーションセンター(連絡先は前ページ参照)が各企業との連携を担当しており、選定基準を持っています。

学生がインターンシップに行く企業に対しては、学部はまず企業を訪問するだけでなく、インターンを受け入れる企業が学生に何を実習させるのか、学生がどういプロジェクトに参加するのか、誰がメンターか、メンターが必要か、何かしらの福利厚生を受けられるかといった詳細を確認します。そして、企業は学生を評価し、成績を付ける権限がありますが、学生側も自分がインターンシップに行った企業を評価するので、学部は両者から企業と学生の両方を調査することができます。

一就職を条件とする奨学金を提供する企業と学部との提携は？

現在、学生から将来日本で働くことに同意を得た上で奨学金を提供している企業が幾つかあります。もちろん、何の条件も付けず奨学金を提供している企業もあります。信頼できる優良企業であるなら、学生と接触できる様々なプログラムを通じて奨学金を提供することはできます。但し、学部としては条件付きの奨学金の提供を受ける学生数を確約することはできません。

一学生の就職先として人気の企業は？

学生に人気の企業形態として「スピンオフ」と「スタートアップ」の2つが挙げられます。在学中に学生たちはこの形態について学んでいくのですが、多くの学生がこういった小さな企業で働くことを希望しています。なぜなら、優秀な学生がこういう企業に入った場合、待遇が非常に良く、成長のための条件が整えられ、ふさわしい報酬を得ることができるからです。また、小さい企業で働くと、アイデアから製品開発、市場へのリリースまですべてのプロセスにかかわることができるため、学生にとってはとても魅力的なのです。

一ジョブフェアの開催状況は？

大学全体のジョブフェアとは別に、学部は毎年、企業との交流イベント「Innovation Day」、IT分野の成功者を招いた「SoICT Talk」や、IT技術に関するトークショー、企業インターンシップ、技術インターンシップ、企業から専門家を招いたクラスでの新技術知識交換会など、企業とかかわる様々なイベントを主催しています。(ジョブフェアに関する問い合わせは前ページ参照)

ベトナム国家大学ハノイ校 ハノイ自然科学大学

英語名	Vietnam National University, Hanoi – University of Science
ベトナム語名	Đại Học Quốc Gia Hà Nội – Trường Đại Học Khoa Học Tự Nhiên Hà Nội
略称	HUS

北部
公立

パート1：大学の概要

特徴:

- ハノイ国家大学傘下大学の一つで、傘下12校中で筆頭に名を連ねる中核的な大学。
- 2017年に東南アジアで初めて、AUN(ASEAN University Network)の教育プログラムの品質評価基準AUN-QA認定を受けている。
- 大学としては珍しく、傘下に自然科学有限責任会社(HUSCO)を保有している。科学的研究成果を実社会に反映させる架け橋となるべく設立された。IT関連を含め、同校研究分野を網羅する幅広い分野を事業登録しており、現在は環境関連事業を中心に手掛けている。
- 日本の金沢大学、高知大学、大阪大学理学部・理学研究科、理化学研究所、東北大学大学院理学研究科、北陸先端科学技術大学院大学、北九州市立大学、熊本大学、大阪府立大学、佐賀大学、東京工業大学、山形大学などと提携している。



HUS本校 (調査員撮影)

基本情報					
所在地	第1キャンパス(本校)：334 Nguyen Trai Street, Thanh Xuan District, Hanoi 第2キャンパス：19 Le Thanh Tong Street, Hoan Kiem District, Hanoi 第3キャンパス：182 Luong The Vinh Street, Thanh Xuan District, Hanoi ※数学・力学・情報学部は第1キャンパス				
URL	http://hus.vnu.edu.vn/				
創立年	1956年				
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1956年: 5大学設置に関する首相決定により、ハノイ総合大学として設立 1993年: ハノイ総合大学を自然科学大学と人文社会科学大学に分割。自然科学大学はベトナム国家大学ハノイ校の中核大学として正式に開校 2017年: 東南アジアで初めてAUN-QA(ASEAN University Networkによる教育プログラム評価基準)の認定を受ける 				
学長	D.Sc Vu Hoang Linh (教授)				
組織	・学部：8	・キャンパス：3	・研究センター：2	・重点実験室：6	・企業：1
学生数	約7,600人				
教員数	専任教員 430人				



HUSとJICAとの間でSATREPS-地球規模課題対応国際科学技術協カプログラムに関する覚書に調印(2022年12月)(HUS提供)



Bosch Global Software Technologies Vietnamとの間で提携合意書に署名(2022年10月)(HUS提供)

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
数学・力学・情報学	数学	B		
	数学・情報学	B	○	○
	データサイエンス	B	○	○
	情報・コンピュータサイエンス	B		

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *学部：B=Bachelor

*分野・専攻の日本語名称は仮訳



情報・コンピュータサイエンス、数学・情報学専攻学生向け就職セミナー (2019年10月)
(HUS提供)

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
物理・技術	物理	B		
	材料科学	B		
	核技術	B		
	物理教育	B		
	理論物理学		○	○
	核物理学		○	○
	電波・電子物理学		○	○
	固体物理学		○	○
	地球物理学		○	○
	低温物理学		○	○
	光学		○	○
	化学・技術	化学	B	
化学工学技術		B		
先端化学		B		
医薬品化学		B		
石油化学			○	○
有機化学			○	○
理論化学・物理化学			○	○
環境化学			○	○
分析化学			○	○
無機化学			○	○
化学工学			○	○

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
生物学・技術	生物学	B		
	生物工学	B		
	生物学 (タレントコース)	B		
	生物学 (国際コース)	B		
	動物学		○	○
	遺伝学		○	○
	生態学		○	○
	実験生物学		○	○
	植物学		○	○
	水生生物学		○	○
	微生物学		○	○
	地理学	地理空間情報科学	B	
都市開発・不動産管理		B		
自然地理学		B		
土地管理		B		
資源利用・環境保護			○	○
地形・古地理学			○	○
自然地理学			○	○
地図・リモートセンシング・地理情報システム			○	○
地籍			○	

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
地質学	地質	B		
	資源・環境管理	B		
	資源・環境監視観測技術	B		
	気象学	B		
	海洋学		○	○
	水文学		○	○
	環境地質学		○	
	地質学		○	
	鉱物学・地球化学		○	
	環境学	食品科学技術	B	
環境工学技術		B	○	○
環境科学		B	○	○
環境・持続可能な開発		B		
土地・水環境				○
土壌科学				○
気象学・水文学・海洋学	気象学	B		
	海洋学	B		
	海洋学 (ハイクオリティコース)	B		

1.概要				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 数学・力学・情報学分野で国内最大規模の教育研究機関の一つとみなされている。 数学・力学・情報学部はハノイ国家大学傘下校の中で最初にAUN-QA基準の認定を受けた学部の一つである。数学科は2013年、情報・コンピュータサイエンス科は2019年、数学科は2023年にAUN-QA基準の認定を受けている。 教員の多くが、ベトナムの基礎科学の研究者に贈られるTa Quang Buu賞をはじめとする科学研究賞を受賞しており、ハノイ国家大学内だけでなく、国家レベルの研究プロジェクトを手掛けている。 			
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点) (2022年)	数学: 25.1	数学・情報学: 26.5	データサイエンス: 26.45	情報・コンピュータサイエンス: 26.35
主な科目	<p>※記載した科目は2023年時点で実施されているもの。科目は常に見直し、頻繁に変更されている。</p> <p>【数学・情報科 / データサイエンス科 / 情報・コンピュータサイエンス科】 3学科共通の専門知識科目：</p> <ul style="list-style-type: none"> Linux プログラミング環境 ソフトウェアコンポーネント データ構造・アルゴリズム データベース 人工知能 <p>専門知識科目：</p> <ul style="list-style-type: none"> データサイエンス: <ul style="list-style-type: none"> データサイエンス向けプログラミング 情報システム・Webデータベース アルゴリズム設計・評価 統計・データマイニング 情報・コンピュータサイエンス: <ul style="list-style-type: none"> アルゴリズム設計・評価 インターネット ソフトウェア技術 プログラミング言語・原則 数学・情報: <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアシステム 暗号化・データセキュリティ アプリケーションロジック ビッグデータマイニング ソフトウェア開発 			
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 外国語レベル: CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)のB1レベル(TOEIC 450~550点相当) インターンシップ修了: 6単位 専攻により135 ~ 141単位取得(インターンシップ含む) 			

2. 体制	
学生数	1,200~1,300人
教員数	82人 (博士号以上の専任講師を50名含む)
教員採用条件	• 学位: 修士号/博士号取得

3. 外国語教育	
1.外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他
必修言語	英語
履修学生数	英語: 1,200 ~ 1,300人
卒業要件	資格: ベトナム英語検定 B1 (TOEIC 450点相当)
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	なし
必修 / 選択	—
履修学生数	—
卒業要件	—
教員体制	—

4. 企業との提携	
<p>主要なベトナム企業のみならず、世界各国の企業と提携している。</p>	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 学生は2年次の夏および3年次の夏にインターンシップ実施(各年3単位) インターンシップ受け入れパートナーは30~40団体。最も一般的なものは、FPT Software、Viettel、VNPTなどの地場大企業
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 地場Vingroupの奨学金ファンドVinIFが、成績優秀な修士・博士課程研究生に奨学金を提供。 Hondaがベトナムで実施している「Y-E-S Award」プログラム(指定する大学で最優秀学部生3名に奨学金授与)の指定校(2009年~)。 三菱商事より優秀な学生に奨学金提供。 BIDV (Bank for Investment and Development of Vietnam)からの奨学金。
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> 医療用画像処理における人工知能の応用に関するプロジェクト「機械学習による自動画像ゾーニング」で米国のMed-Ade社と提携し、特にトモグラフィ(断層映像法)の人体部位識別における機械学習を研究。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 日系Hybrid Technologies VietnamとHUSとの間で「人材の育成・採用における協力に関する協定の覚書」を締結(2022年10月)。情報技術専攻の学生に対するトレーニング活動、インターンシップ・新卒者受け入れ、研究活動の共有などを行う。 Bosch Global Software Technologies Vietnam (BGSV)とHUSとの間で提携合意書に署名(2022年10月)。トレーニングプログラムを共同で開発し、適切な人材の育成を目指す。

5. 他大学との提携	
<p>韓国、フランス、日本など、世界の多くの大学と提携。</p>	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> 忠南大学校(韓国)との間で、1~2学期間の交換留学実施
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> オー・ド・フランス工科大学(フランス) 忠南大学校(韓国)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 忠南大学校(韓国)と学生交換奨学金(期間6カ月~1年)、講師・研究者向け研究協力プログラムについて提携。 オー・ド・フランス工科大学(フランス)と教育カリキュラムの研究・開発について提携。 HUSと奈良先端科学技術大学院大学の間で、共同研究、学生交流、教職員交流について提携。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	<p>提携・開発課課長 Head of Cooperation and Development Department</p>
電話番号	+84 (0) 24 - 3858 1419
Email	hcdn@hus.edu.vn
対応言語	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 () ※ベトナム語のみ



情報・コンピュータサイエンス専攻の学生がFPT Softwareを訪問(2019年12月)(HUS提供)



Ph.D. Pham Trong Tien (准教授)
 数学・力学・情報学部副学部長
 Vice dean of Faculty of Mathematics,
 Mechanics and Informatics

就職関連情報	※IT分野専攻の学生に関する情報
年間卒業生数	約120人/年 (数学・力学・情報学部)
大学院進学率	卒業後ほぼ100%が就職するため、進学率は極めて低い
就職率	ほぼ100%。優秀な学生は3年次または4年次時点ですでに企業で働き始めている
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: Viettel, VNPT, FPT, Vingroup 外資系企業: Bosch
就職先の所在地	統計データはないが、大半の学生がハノイで就職
平均初任給	1,200万～1,500万VND(約6.9万～8.6万円)/月
スタートアップの例	N/A

【出所】 Ph.D. Pham Trong Tien (数学・力学・情報学部副学部長)へのインタビュー情報をもとに調査員作成

ーインターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

学部としての第1の基準は、企業の事業分野が学生の専攻に合っているかということです。その上で、現代的で活気のある職場環境を備えた中規模から大規模の企業であり、学生を指導・サポートし、実際の仕事に触れるチャンスを提供してくれる企業です。インターンシップ募集を希望する企業から、採用する学生数・具体的な仕事内容・学生に求める成績基準などの詳細を大学へ送っていただき、大学で検討してから学生に通知します(問合せは前ページに掲載)。

ー学生の就職先の選択の基準は？

学生の好きな分野で働くことに加えて、まず職場環境がどうか重要な基準です。現代的で活気がある環境で、設備が十分整っており、挑戦できる業務内容で、イノベティブな企業が理想です。大規模であっても、仕事内容にやりがいがなく、活気もない企業よりも、活気があって、やりがいのある企業のほうが学生たちには人気です。

その次が給与水準です。学生は適切な給与、初任給で月1,200万～1,500万VND(約6.9万～8.6万円)程度を期待しています。優秀な学生の場合、月1,900万～2,300万VND(約10.9万～13.2万円)の給与を希望しています。

ー学生・大学が日系企業に期待することは？

大学は日々、教育の質を国際的な基準に適合するよう努力しており、様々な国際的パートナーにアプローチして連携ネットワークを広めていきたいと考えています。現在、数学・力学・情報学部は、Vin Group、Bosch、日系企業などの大企業から奨学金をご提供いただいておりますが、今後も成績優秀な学生をサポートするため、より多くの奨学金を受けられることを期待しています。企業にとっても、奨学金を通じて優秀な学生を発掘できますし、学生にとっても企業を知るチャンスになります。

ただし、現在大学や学部は、学生がその企業に就職することを条件とした奨学金の提供を受けていません。就職先を選ぶのは学生の権利ですし、大学にはこれに関する規定がないのですが、学生と企業が合意の上であれば提供は可能だと思います。

ージョブフェアの開催状況は？

毎年10月～11月にジョブフェアを開催しています。規模は年々大きくなっていて、数学・力学・情報学部だけでなく他の学部からも合わせて2,000人以上の学生とおよそ50～60社の企業が参加しています。このジョブフェアの場で学生に直接面接を行い、採用を決める企業もあります。



ベトナム国家大学ハノイ校 工科大学

英語名	Vietnam National University, Hanoi – University of Engineering and Technology
ベトナム語名	Đại Học Quốc Gia Hà Nội – Trường Đại Học Công Nghệ
略称	UET ※海外でColtech (College of Technology)と呼ばれている場合がある

北部
公立

パート1. 大学の概要

特徴:

- 技術工学系ではハノイ工科大学(HUST)とならぶ名門大学と評価されている。
- 政府の「2020年までの情報セキュリティ人材育成開発プロジェクト」の中で人材育成機関として指定された7大学のうちの1つ。
- 専任教員のうち75%が博士号を取得。教育カリキュラムの大部分が、ASEAN大学連合(AUN)の品質基準と、ベトナム教育訓練省の基準を満たしている。
- 力学研究所、材料科学研究所、バイオテクノロジー研究所、物理学研究所、ベトナム科学技術アカデミー傘下宇宙技術研究所などベトナムの多数の専門研究機関と提携。
- 提携先企業として、Viettel Groupなどのベトナム国内大手企業、Toshiba、IBMなどの外資系企業がある。ToshibaはUET内で、組み込みシステムの基盤技術に関する共同研究所(東芝-コルテック ソフトウェア技術研究所)を設立している。
- 九州大学、千葉大学、早稲田大学、電気通信大学、関東学院大学など日本の様々な大学と学術交流や共同教育プログラム構築、交換留学などを行っている。
- シドニー工科大学(オーストラリア)と提携し、技術研究・イノベーション・開発センター(JTIRC)を設立している。
- 情報技術学部には日本市場向け情報技術コース(日本語・ITコース)があり、日本語が必修科目となっている。

基本情報				
所在地	E3, 144 Xuan Thuy street, Dich Vong Hau Ward, Cau Giay District, Hanoi City			
URL	https://uet.vnu.edu.vn/			
創立年	2004年			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> • 1995年: ハノイ総合大学(現ベトナム国家大学ハノイ校)に情報通信学部設立 • 1996年: 電子・通信技術学部設立 • 1999年: 情報技術学部と電子・通信技術学部を再編し、自然科学大学の技術学部に • 2004年: 技術学部とハノイ国家大学の力学人材育成・共同教育センターをベースにベトナム国家大学ハノイ校工科大学設立 			
学長	Ph.D. Nguyen Viet Ha (准教授)			
組織	<table border="1"> <tr> <td>•キャンパス: 1</td> <td>•学部: 8</td> <td>•研究室: 5</td> </tr> </table>	•キャンパス: 1	•学部: 8	•研究室: 5
•キャンパス: 1	•学部: 8	•研究室: 5		
学生数	約6,100人			
教員数	約300人			



UETキャンパス(UET提供)

UETキャンパス
(調査員撮影)



学長

Ph.D. Nguyen Viet Ha
(UET提供)



「Job Fair 2022」には約50社が参加
(2022年6月) (UET提供)



FPT Softwareと組み込みソフトウェア開発研究で提携
(2023年3月) (UET提供)



パート1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
情報技術	情報システム(ハイクオリティコース) 60	B	○	○
	コンピュータサイエンス(ハイクオリティ) 60	B	○	○
	コンピュータネットワーク・データ通信(ハイクオリティ) 60	E	○	○
	情報技術(スタンダード/ハイクオリティ) 150	B		
	日本市場向け情報技術(日本語・ITコース) 60	B		
	ソフトウェア技術		○	○
	情報システム管理 60		○	
	情報セキュリティ		○	○
電子通信	ロボット工学(スタンダードコース)	E		
	コンピュータ工学(スタンダード)	E		
	電子・通信工学技術(スタンダード)	B		
	電子工学		○	○
	電気通信工学			○
物理学・ナノテクノロジー	工学物理学(スタンダード)	B		
	エネルギー工学(スタンダード)	E		
	ナノ素材・材料		○	○
	バイオナノテクノロジー		○	
工学力学・自動化	制御・オートメーション工学(スタンダード)	E		
	メカトロニクス(ハイクオリティ)	B		
	機械工学	E	○	○
	メカトロニクスエンジニアリング		○	

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
農業技術	農業技術	E		
建設・交通技術	建設・交通技術	E		
航空宇宙技術院	航空宇宙技術	E		
人工知能院	人工知能	B		



情報技術学部の実習風景
(Ninh氏-学生課課長 提供)

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻

*学部：B=Bachelor、E=Engineer

*分野・専攻の日本語名称は仮訳



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology (FTI)

学部課程・修士課程

日本語教育あり

1. 概要				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術学部には実験室や研究設備が整っており、ハノイの大学の中でも最新設備を備えたIT系学部であると評価されている。 2022年の高校卒業試験の基準点が30点満点中29.15点以上であることからわかるように、情報技術学部の学生たちは非常に優秀である。ベトナムの高校の中でも公立エリート校の生徒(一般公立校の共通入試とは別のハイクラスな入試で選抜)または、理系科目のオリンピック、国家優秀学生試験の成績上位者、国内外の科学コンテストの優勝者などが入学している。 前ページにあるように、情報技術科にはスタンダードコース(126単位)とハイクオリティコース(146単位)があり、ハイクオリティコースのほうが取得単位が多く、より高度な内容を学ぶことができる。 日系Sun Asteriskが提供する日本市場向け情報技術コース(日本語・ITコース)が設置されており、日本のIT業界で活躍できるIT技術者、または日本の教育機関に進学できるIT技術者を育成するプログラムを実施している。 海外で教育を受けた教員が多く、現在教員の70%~80%が博士号取得者である。 教育と研究が組み合わされたカリキュラムで、卒業生の質が高く、就職率は98%に達しており、企業から高く評価されている。 			
国の高校卒業試験の基準点(30点満点)(2022年)	コンピュータサイエンス: 27.25	コンピュータネットワーク・データ通信: 24.00	情報技術: 29.15 日市場向け情報技術: 27.50	情報システム管理: 25.00
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> 基礎科目: 離散数学、オブジェクト指向プログラミング、コンピュータアーキテクチャ、等 専門科目: <ul style="list-style-type: none"> ✓ 情報技術: データベース管理システム、オブジェクト指向分析・設計、Webアプリケーション開発、現在の情報技術の課題、等 ✓ 情報システム管理: 情報システム基礎、情報システム分析・設計、データベース管理システム、データマイニング、情報システムプロジェクト管理、等 ✓ コンピュータネットワーク・データ通信: 情報理論、デジタル通信・コーディング、通信の原理、無線ネットワーク、ネットワークセキュリティ、ネットワーク管理、現在の通信・コンピュータネットワークの課題、等 ✓ コンピュータサイエンス: 人工知能、現在のコンピュータサイエンスの課題、情報理論、技術的トピック、等 			
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ3単位を含む教育カリキュラムの修了 外国語: スタンダードコースの学生で英語レベルがベトナム語英語認定B1(TOEIC: Reading 275点/ Listening 275点/ Speaking 120点/ Writing 120点 相当)以上、ハイクオリティコースで英語レベルがB2(TOEIC: Reading 385点/ Listening 400点/ Speaking 160点/ Writing 150点相当)以上 			

2. 体制	
学生数	約2,400人
講師数	約100人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 博士号取得。海外の博士号取得者を優先。情報技術分野での経験があっても博士号がない場合は教員として採用しない。 首席で卒業した学生はUETの教員になるチャンスがある。
3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()
必修言語	英語
履修学生数	英語 約2,160人 (全学年)
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 英語(スタンダードプログラム): CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)のB1レベル(TOEIC 450~550点相当)以上 英語(ハイクオリティプログラム): CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)のB2レベル(TOEIC 600~845点相当)以上
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	日本市場向け情報技術プログラム(日本語・ITコース): 日系Sun Asteriskが提供するプログラム <ul style="list-style-type: none"> 卒業時の日本語能力はN3以上 授業内容: 日本語(日本語1A~日本語3B)と情報技術専門の日本語(専門日本語1~専門日本語2)
必修	日本市場向け情報技術プログラムの学生の場合は必修
履修学生数	約60人 / 学年
卒業要件	日本市場向け情報技術プログラム: 日本語能力検定試験N3以上
教員体制	日本語の講師はSun Asterisk社が手配



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology (FTI)

4. 企業との提携	
インターンシップ	<p>約40社と提携</p> <ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: Viettel, FPT Software, VNPT, MobiFoneなどの情報通信系企業やVietcombank, MB Bank, BIDVなどの銀行 外資系企業: LG, Samsung 日系企業: Nissan, Panasonic, Toshiba, Sun Asterisk <p>インターンシップに関する卒業条件: 専攻分野のインターンシップ修了(3年次後半に最大2カ月間): 3単位</p>
奨学金	<p>国内外の法人より約30件の奨学金</p> <ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: VinGroup, EVN(ベトナム電力総公社)、MOR Software 外資系企業: LG, Samsung, Bosch 日系企業: Nissan, Panasonic, Toshiba
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> Toshiba, Nissanなどの多くの日系企業と協力して研究・技術移転を行っている。Toshibaは組み込みシステムの基盤技術に関する共同研究所(東芝-コルテック ソフトウェア技術研究所)の設置に関する協定を締結(2007年) その他、Samsung Vietnam, Viettel, FPT Corporation, VNPT Technologyなどの大手企業と提携し、IoT、IC設計、組み込みシステムに関する実習室や共同研究ラボなどを設置 IBMがASEAN地域初となるIBM Center of Excellence (CoE)を設置(2011年)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 地場NTQ Solutionsと戦略的パートナーシップ締結(2022年12月)、専門知識と実務経験の両面を鍛える包括的プログラムを開発 Irie People(日本)、YMConnection(ベトナム)などの人材紹介会社や日系基盤メーカーMeiko Electronic、地場ソフトウェア開発会社AHT Techなどと提携し、採用や実習で協力 Sun Asteriskが日本語教育と就職支援に関する協力覚書を締結。2017年より共同プログラム「日本語・ITコース」を開講 台湾のWistron NeWeb Corporation (WNC、啓基科技)および国立中正大学と教育プログラムで協力。WNCは、2年間の奨学金提供と世界中のWNC拠点で就職する機会も提供している。 VTI(オフショア開発を手掛ける日本に本社を置くベトナム系企業)と情報技術学部との間で連携協力協定締結

5. 他大学との提携	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> 韓国: 浦項工科大学校 (POSTECH) 日本: 関東学院大学、中央大学、福岡女子大学、神奈川大学、千葉技術大学
共同研究	–
その他	<ul style="list-style-type: none"> 浦項工科大学校 (POSTECH)およびSamsung Displayとの教育プログラム、奨学金、Samsung Groupでの就職機会に関する協力 会津大学(日本)との学術交流、共同研修および奨学金の提供で協力 北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)との協働で情報科学分野修士課程教育プログラム実施 京都情報大学院大学とUETとの間で交換留学を含めた交流、研究教育協力に向けた交流協定締結(2019年12月)

6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	Ph.D. Bui Trung Ninh 学生課課長 / Head of Students Affairs Office
電話番号	+84 (0) 24 - 3754 8864
Email	ninhbt@vnu.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他()

<ジョブフェアに関する連絡先>

Hotline: +84 (0) 98 - 3698 908 (Ms. Hong) / +84 (0) 96 - 3991 294 (Ms. Hang)

E-mail: Jobfair.uet@vnu.edu.vn

Webサイト: <https://vieclam.uet.vnu.edu.vn/job-fair>

Facebook: <https://www.facebook.com/NHVLCN>



パート3. IT系学部担当者インタビュー



Ph.D. Bui Trung Ninh

学生課課長 (兼 電子通信学部教員)

Head of Students Affairs Office (Lecturer, Faculty of Electronics and Telecommunications)

就職関連情報	
年間卒業生数	400~500人
大学院進学率	毎年30~50人
就職率	98%以上 ※年間約10~20人の学生が政府や海外の大学からの奨学金や提携により留学 ※中退率：1%以下
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> Panasonic、Toshiba、Amano Corporation、Sun Asterisk、Nissan、Honda、VNPT 学生は民間企業や外資系企業で働きたいと考えている <p>※就職先の分野別構成比率： ほとんどがソフトウェア関連企業</p>
就職先の所在地	<ul style="list-style-type: none"> 8割はハノイ市やハイフォン市、バクニン省、タイグエン省など北部 2割は出身地(北部以外)や南部
平均初任給	月1,200万~1,500万VND (約6.9万~8.6万円)
スタートアップの例	教育分野 (英語学習アプリケーション、受験対策アプリケーションなど)、医療分野、金融分野のソフトウェア・アプリケーション開発

【出所】 Ph.D. Bui Trung Ninh (学生課課長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

学部としては基本的に、(1)会社の規模、(2)会社の事業分野が学生の専攻分野と合致していること、(3)学部と会社との間で覚書(MOU)を締結している、または信頼に足る企業であること、この3つを基準に選考しています。

—学生が就職先を決める際の条件は？

やはり1つ目は報酬が良いこと、2つ目は労働環境が良いこと、3つ目は学習や昇進の機会があることだと思います。社内で細かく分業されている大企業では、一連のプロセスの中で一部の工程にしか関われないため、自身の創造性を発揮できず、好まれません。学生は、深く掘り下げてより多く学ぶことができるよう、プロセス全体に関わりたいと考えています。そのため、中規模企業やスタートアップ企業で働くことを希望する学生が多いです。

—学生に人気がある企業は？

卒業生のうち、外資系企業に就職したのは3~4割、国有企業に2割、ベトナム国内民間企業に4~5割で、残りは起業しています。就職先の外資系企業うち、日系は1割程度です。ベトナムでの雇用機会が非常に多く、給与水準も良いため、海外で働くケースは少ないです。

—日本企業との提携への関心は？

学生は、給与水準、多くの知識を学ぶことができる現代的で活気ある職場環境と共に、日本企業からの奨学金や日本での研修、スキルアップ、日本文化やソフトスキルに関する研修といった機会を得ることも希望しています。

大学は優秀な学生、経済的に困難な学生を支援するため、企業などへ定期的に奨学金提供を募っていますし、日系企業からの奨学金も期待しています。ただし、奨学金を受け取る条件として卒業後必ず特定の企業に就職することを約束しなければならないものについては、学生が躊躇します。例えば、ある企業は数多くの奨学金を提供していましたが、その企業で2年間働くことを約束しなければならなかったため、応募者は多くありませんでした。

—ジョブフェアの開催状況は？

年1回全学部を対象とするジョブフェアを開催します(2023年は4月1日)。毎回50~70社ほどの企業が参加します。大学はジョブフェアに参加している企業に対して、大学の教育カリキュラムの質やコース設置についてなど調査し、企業からフィードバックを得ています。(ジョブフェアに関する連絡先は前ページ参照)



ベトナム国家大学ハノイ校 日越大学

英語名	Vietnam National University, Hanoi - Vietnam Japan University
ベトナム語名	Trường Đại học Việt Nhật, Đại học Quốc gia Hà Nội
略称	VJU

北部
公立

パート1. 大学の概要

特徴:

- 2016年、日越両国政府の合意のもと、ベトナム国家大学ハノイ校の7番目の大学として開校。修士課程から設立し、2020年に新たに学部(学位: Bachelor)を開設。IT分野では、2021年、コンピュータサイエンス&エンジニアリング(BCSE)プログラム(学位: Bachelor)を開設。
- 日越間の良好な関係を象徴し、両国政府より強力な支援を受けている。国際協力機構(JICA)が日本の大学や日系企業との協力関係構築や教育、研究、大学運営能力の向上をサポート。
- 茨城大学、大阪大学、立命館大学、東京大学、筑波大学、早稲田大学、横浜国立大学と提携し、カリキュラム作成や教員派遣による学生指導等が行われている。計30校から教員が派遣されている。
- 日越大学は現在、ハノイのミーディン地区に位置しているが、今後はハノイ郊外のホアラク・ハイテクパーク(研究開発や教育訓練などが行える科学・産業技術集積拠点)内にメインキャンパスを移転予定。
- ベトナムでは新しいモデルとして設立されており、今後、世界レベルの大学へと成長することが期待されている。
- ISIおよびScopusデータベース上における本学教員の論文発表数は、2021年: 50本、2022年: 38本。

基本情報

所在地	Luu Huu Phuoc Road, My Dinh 1, Cau Dien Ward, Nam Tu Liem District, Hanoi City		
URL	https://vju.ac.vn/		
創立年	2016年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2014年:グエン・タン・ズン首相(当時)がベトナム国家大学ハノイ校の7番目の大学として日越大学の設立に関する決定書を公布 2016年:開校。古田元夫 東京大学名誉教授が初代学長に就任 <ul style="list-style-type: none"> - 修士課程6プログラム開設 - 地域研究(MAS)、企業管理(MBA)、公共政策(MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、社会基盤(MIE)、環境工学(MEE) 2018年:修士課程 気候変動・開発プログラム(MCCD)開設 2019年:修士課程 グローバル・リーダーシッププログラム(MGL)開設 2020年:学部 日本学(BJS)開設 2021年:学部 コンピュータサイエンス&エンジニアリング(BCSE)開設 2022年:学部 シビルエンジニアリング(ECE)、スマート農業とサステナビリティ(ESAS)開設 		
組織	<ul style="list-style-type: none"> 修士課程: 8、学部プログラム: 4 (学位: Bachelor 2、Engineer 2) 	<ul style="list-style-type: none"> 研究室: 3 	<ul style="list-style-type: none"> 実習室: 3
学長	古田元夫 博士 (東京大学名誉教授)		
学生数	440人(学部プログラム: 308人、修士課程: 132人)		
教員数	常勤38人、および日本の提携大学からの客員講師多数		



日越大学ミーディンキャンパス
(日越大学提供)



学長
古田元夫 博士
(東京大学名誉教授)



菅義偉元総理が日越大学来訪(2023年1月)
(日越大学提供)



ANAホールディングスとの包括連携協定締結(2018年9月)
(日越大学提供)



パート1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
地域研究 (MAS) 幹事大学：東京大学	ベトナム学		○	
	日本学		○	
公共政策 (MPP) 幹事大学：筑波大学	Sustainable Development		○	
	Economics		○	
企業管理 (MBA) 幹事大学：横浜国立大学	Sustainable Business		○	
	Management Theories and Practices with Wisdom Based on Experience in Japan		○	
気候変動・開発 (MCCD) 幹事大学：茨城大学	気象・気候学		○	
	気候変動の緩和策		○	
	気候変動影響予測と適応策		○	
社会基盤 (MCE) 幹事大学：東京大学	アジア脆弱地盤を対象とした地盤工学・土質力学		○	
	応用的構造力学		○	
	先端的材料工学		○	
	学都市問題の解決に向けた交通工学		○	
	持続可能なインフラ開発		○	
シビルエンジニアリング (ECE)	土木分野基礎技術の習得 (地盤、水工、構造、防災、景観、橋梁、トンネル、河川海岸、ダム、給排水、廃棄物処理など)	E		
	交通工学 (道路、鉄道、港湾、空港)	E		
	建設プロジェクト管理	E		
環境工学 (MEE) 幹事大学：東京大学、立命館大学	環境マネジメント		○	
	気候変動適応		○	
	環境分析		○	
	上下水道学		○	
	水質変換工学、水処理工学		○	

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
ナノテクノロジー (MNT) 幹事大学：大阪大学	ナノテクノロジー材料学		○	
	計算機材料デザイン学		○	
グローバル・リーダーシップ (MGL) 幹事大学：早稲田大学	国際政治安全保障		○	
	国際経済		○	
	国際社会文化		○	
日本学 (BJS) 幹事大学：早稲田大学	法律	B		
	経済・経営	B		
	日本語教育	B		
コンピュータサイエンス&エンジニアリング (BCSE) 幹事大学：東京大学	コンピュータサイエンス	B		
	コンピュータエンジニアリング	B		
スマート農業とサステナビリティ (ESAS)	Agroecology	E		
	Japanese Agriculture Engineering	E		
	Start-up Agriculture and Enterprise Management	E		
		E		



BCSEでの授業の様子 (日越大学提供)



Job Fair 2019の様子 (日越大学提供)

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *学部：B=Bachelor、E=Engineer *分野・専攻の日本語名称は仮訳



パート2. IT系学部の概要 – コンピュータサイエンス&エンジニアリング

Bachelor program in Computer Science and Engineering (BCSE)

1. 概要			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ベトナムの教員だけでなく、東京大学など日本の主要大学の教員も講義や研究活動に協力している。学生は日本の学生との様々な交流活動に参加できる。 学生たちが学際的に研究アイデアを創出・開発し、コンピュータサイエンスとエンジニアリングの応用モデルやソリューションを開発する能力を身に付けることができる教育カリキュラムを採用している。 コンピュータサイエンス&エンジニアリングのカリキュラムは、科学的分野と工学的分野を組み合わせたものとなっており、学生はソフトウェアとハードウェアの両面の知識を得ることができる。 本プログラムの設立から2年しか経っていないため学生数はまだ多くないが、今後の成長が期待される。 		
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点)	コンピュータサイエンス&エンジニアリング: 20.6 (2022年)		
主な科目	<table border="0"> <tr> <td>基本知識科目: コンピュータ・通信ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータアーキテクチャ オペレーションシステム データ構造とアルゴリズム モノのインターネット(IoT)</td> <td>専門知識科目: データサイエンス 人工知能 ソフトウェア工学 ファイナンステクノロジー エンジニアリングのための情報学 論理回路・デジタル回路</td> </tr> </table>	基本知識科目: コンピュータ・通信ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータアーキテクチャ オペレーションシステム データ構造とアルゴリズム モノのインターネット(IoT)	専門知識科目: データサイエンス 人工知能 ソフトウェア工学 ファイナンステクノロジー エンジニアリングのための情報学 論理回路・デジタル回路
基本知識科目: コンピュータ・通信ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータアーキテクチャ オペレーションシステム データ構造とアルゴリズム モノのインターネット(IoT)	専門知識科目: データサイエンス 人工知能 ソフトウェア工学 ファイナンステクノロジー エンジニアリングのための情報学 論理回路・デジタル回路		
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 教育カリキュラム152単位を取得 (インターンシップ含む) 外国語科目: 英語: CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)*B1 (TOEIC 450点相当) 日本語: JFスタンダードA1レベル**の科目を修了(日本語能力試験N5~N4の一部に相当) インターンシップ修了: 2単位 		

2. 体制	
学生数	121人 (1,2年生のみ) ※2022年11月1日時点
講師数	10人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 原則、教員は博士以上の学位を取得していなければならない(2023年現在、大学が開校してから間もないため、修士号取得者も採用している)。 教員は年に1本以上の論文を発表しなければならない。

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他
必修言語	英語、日本語
履修学生数	英語: 121人
卒業要件	CEFRのB1レベル(TOEIC 450~550点相当)
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	コンピュータサイエンス&エンジニアリングを含む全プログラム 本プログラムでは会話や文法に加え、コンピュータサイエンス・エンジニアリング分野に関連する日本語も習得する
必修 / 選択	必修
履修学生数	121人
卒業要件	JF日本語教育スタンダードA1の科目を修了(日本語能力試験N5~N4の一部に相当)
教員体制	専任教員9人 ※2023年3月1日時点

* CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)とは、外国語の習熟度や運動能力を表す国際的な指標。高いレベルから順にC2、C1、B2、B1、A2、A1の6レベルがある。

**JF日本語教育スタンダードはCEFRのレベルに基づき国際交流基金が作成した日本語学習成果の評価方法。



パート2. IT系学部の概要 – コンピュータサイエンス&エンジニアリング Bachelor program in Computer Science and Engineering (BCSE)

4. 企業との提携

関彰商事、ANAホールディングス、三谷産業、小金井精機製作所、インテージベトナム、五洲興産ベトナム、Withus、FAST RETAILING、AEONベトナム、ソリマチベトナム等の日系企業10社と連携協定を締結している。

インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップは必修科目（2単位） 3年次終わりから4年次初めにインターンシップを実施。 学生は1年次からすぐ企業のプロジェクトに参加することが可能。また、大学のパートナー企業でインターンシップをするチャンスがある。
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 複数の企業が大学全体あるいは本プログラムの学生向け奨学金を提供。
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> 日越大学とANAホールディングスとの間で包括連携協定を締結。インターンシップの機会創出、関連分野の知見共有、共同研究の実施、広報活動の連携、大学主催セミナーへの協力で合意。 インテージホールディングスの現地法人インテージベトナムが、日越大学と連携に関する基本協定を締結。修士課程企業管理プログラム(MBA)を中心に、マーケティングやデータサイエンス分野の人材育成、産学連携に基づく教育の推進で提携。

5. 他大学との提携

- 日本の各大学から派遣された教員が指導している。
- 米国コーネル大学、インディアナ大学との共通教育カリキュラム構築を検討中。

交換留学	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムによると、2年次修了後、3年次初めから日本へ留学可能。または、1年次から2年次の間に3~6か月の短期留学をすることも可能。
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> 東京大学と提携し、カリキュラムおよび教育プログラムを構築している。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先

担当者	Dr. Hoang Thi Thu Duyen Deputy Chief of R&D Promotion and Cooperation Development Office
電話番号	+84 (0) 24 7306 6001 (内線5200)
Email	rpcd@vju.ac.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()

パート3. IT系学部担当者インタビュー



Dr. Nguyen Hoang Oanh
副学長、プログラムダイレクター
Vice Rector, Program Director

就職関連情報	
年間卒業生数	2021年開設のため、卒業実績なし ※2024年に41名が卒業見込み
大学院進学率	<参考> 修了生(全プログラム) 260名中：博士課程進学 16% (41名)
就職率	<参考> 2020-2021年修了生(全プログラム)：76% ※起業含む
人気のある就職先	<参考> 修了生(全プログラム) 260名中 ベトナム企業：35%(91名)、日系企業：13%(33名)、教育関係：10%(27名)、外資系企業：5%(14名)、政府機関：5%(14名)、NGO・個人事業等：6%(16名)、進学・その他・不明：26%(65名)
就職先の所在地	N/A
平均初任給	N/A
スタートアップの例	N/A

【出所】日越大学ウェブサイトの情報をもとに調査員作成

ーインターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

大学がインターンシップや連携のため学生を派遣する際、学生が学んでいる分野に適しているか、労働環境が良いか(最新の設備が十分整っているか)、業務の過程で学生を教育指導するサポートが得られるか、専攻分野に関連した業務を行う機会が与えられているか、といった基準を設けています。

ー学生が就職先を決める際の基準は？

本大学のほとんどの学生が日本文化や日本語に興味があり、日本企業で働くことを目指しています。

また、学生は、納得できる給与(新卒者で月1,100万~1,500万VND=約6.7万~8.6万円)と良好な労働環境(最新の設備、食堂や休憩スペースの有無、祝日前の賞与、保険制度など)を提供している企業で働くことを希望しています。

一方、現在日本企業の給与は低く(新卒者で月900万VND=約5.2万円程度)、仕事量が多いため、学生にとっては魅力的ではなくなりつつあります。そのため、日本企業が学生たちにより納得できる給与と快適で良好な労働環境を提供してくれることを期待しています。

ー日本企業との提携の関心は？

私たちは、学生と企業双方の利益となる企業との協力や、企業からの奨学金を希望しています。ただし、大学は双方の発展のため企業と協力するのであり、企業からの要請により実施される共同プロジェクトへの参加を学生に義務付けるつもりはありません。

ージョブフェアの開催状況は？

大学は毎年就職説明会を複数回開催していますが、説明会の規模としては大小2つあります。小規模のものは年20回開催され、毎回1~2企業を大学に招き学生に対してキャリアガイダンスを行います。大規模なものは年1回の開催で、日本企業約20~30社が参加しています。ただし、大規模のものは準備に多くの手間がかかるので、学校としては小規模で開催する意向があります。



ハノイ工業大学

英語名	Hanoi University of Industry
ベトナム語名	Đại Học Công Nghiệp Hà Nội
略称	HaUI

北部
公立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナム商工省管轄の国立大学。専門学校(職業専門学校)として1898年に設立され、1999年短期大学に、2005年大学に再編。専門学校、短大、大学、大学院の全ての課程を設置しており、それぞれ上級課程への編入が可能。
- 世界大学ランキング「Webometrics Ranking of World Universities (2023年)」によると、同機関が情報収集しているベトナムの184大学中72位。ベトナムの有識者が選定した大学ランキング「VNUR 2023」では23位の中堅大学。教育訓練省が発表した志願者の多い大学ランキング(2017年)では全235校中第2位。
- 教育カリキュラムはすべて国際標準CDIO(Conceive Design Implement Operate)に準拠しており、米国の工学・技術系教育プログラム認定組織ABETの基準も満たしている。
- HaUIは、Nissan、Toyota、Panasonic、Canon、Denso、SMC、Suntory Pepsicoなどの日系企業、ABB Group、Samsung、LG Displayなどの外資系企業と提携している。
- 国際協力機構(JICA)が2000年から同大学を支援しており、日本語科への教員派遣、指導員育成機能強化プロジェクトなどが実施されている。

基本情報		
所在地	第1キャンパス(本校)： 298 Cau Dien Street, Bac Tu Liem District, Ha Noi City 第2キャンパス: Tay Tuu Ward, Bac Tu Liem District, Ha Noi City 第3キャンパス: Le Hong Phong Street, Phu Ly City, Ha Nam Province ※情報技術学部は第1キャンパス(本校)	
URL	https://www.haui.edu.vn/vn/	
創立年	2005年	
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1898年: ハノイ専門学校として設立 (1931年にハノイ実習技芸学校に改称) 1913年: ハイフォン専門学校設立 (1921年にハイフォン実習技芸学校に改称) 1956年: ハノイ実習技芸学校から第1 中級技術学校へ再編。ハイフォン実習技芸学校も第1 技術工員学校へ再編後、戦争でバクザン省へ移転。戦争により移転と改称を繰り返す 1986年: 第1 技術工員学校としてハノイ市へ戻る 1997年: 第1工業高等学校へ改称 1999年: ハノイ工業短期大学へ再編 2005年: ハノイ工業大学へ再編 	
学長	Dr. Kieu Xuan Thuc	
組織	・学部：11	・実習室：151
学生数	35,000人	
教員数	1,562 (うち常勤1,128名)	



ハノイ市の第1キャンパス(本校) (HaUI提供)



学長：Dr. Kieu Xuan Thuc
(Dr. Thuc提供)



Luxshare ICTとの間でトレーニングや採用等での提携で合意
(2022年10月) (HaUI提供)



授業風景 (調査員撮影)



パート1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
機械	機械工学技術	B	○	○
	メカトロニクス工学技術	B	○	
	産業システムエンジニアリング	B		
	金型工学技術	B		
	ロボット・人工知能工学	B		
	機械設計・工業デザイン	B		
自動車技術	自動車工学技術	B		
	自動車メカトロニクス工学技術	B		
電気	熱工学技術	B		
	電気工学技術	B	○	
	制御・自動化工学技術	B		
電子	コンピュータネットワーク・データ通信	B		
	コンピュータ工学技術	B		
	電子通信工学技術	B		
情報技術	コンピュータサイエンス	B		
	ソフトウェア工学	B		
	情報システム	B	○	
	情報技術	B		
	マルチメディア技術	B		
会計・監査	会計	B	○	○
	監査	B		
	企業データ分析	B		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
経営管理	経営管理	B	○	
	マーケティング	B		
	金融・銀行	B		
	人材管理	B		
	オフィス管理	B		
	投資経済	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理	B		
化学技術	化学工学技術	B	○	○
	環境工学技術	B		
	食品技術	B		
縫製技術・ファッションデザイン	繊維・縫製技術	B	○	
	繊維・縫製材料技術	B		
	ファッションデザイン	B		
外国語	英国言語	B	○	
	中国言語	B	○	
	韓国言語	B		
	日本語	B		
観光	観光	B		
	旅行・観光サービス管理	B		
	ホテル管理	B		
	ベトナム語・ベトナム文化	B		
	中国学	B		
	レストラン・飲食サービス管理	B		

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻

*学部：B=Bachelor

*分野・専攻の日本語名称は仮訳



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部 Faculty of Information Technology

学部・修士課程

日本語教育あり

1. 概要					
特徴	<ul style="list-style-type: none"> IT系学部でトップクラスのハノイ工科大学やベトナム国家大学ハノイ校工科大学を第1グループとすると、HaUIの情報技術学部は第2グループになるが、第1グループがアカデミックな内容が中心であるのに対し、本学部のカリキュラムは実践的、応用的な内容が中心である。そのため、学生がトレーニングや研究を行うために必要な最新機器や設備など、施設への投資に注力している。 本学部は、企業のニーズに応じてトレーニングプログラムを定期的に見直ししており、企業との協力を重視している。現在250社ほどパートナー関係があり、そのうち地場企業のFPT Software、Viettel、VNPT、CMC、Misaや、日系Sun Asterisk、韓国系Samsung、LGなどの約50社が常時トレーニングプログラム構築や見直しに協力している。 				
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点) (2022年)	コンピュータサイエンス : 25.65	ソフトウェア工学 : 25.35	情報システム: 25.15	情報技術: 26.15	マルチメディア技術: 24.75
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータサイエンス: プログラミング言語、人工知能、機械学習、デジタル画像処理・コンピュータビジョン、コンピュータサイエンス工学・ツール、データマイニング・アプリケーション ソフトウェア工学: .NETプログラミング、ソフトウェアテスト、Javaプログラミング、ソフトウェア品質保証、ソフトウェア開発技術 情報システム: .NETプログラミング、ソフトウェアテスト、Javaプログラミング、意思決定支援システム、ソフトウェア・システム統合 情報技術: ヒューマンコンピュータインタラクション、ソフトウェアテスト、モバイルアプリ開発、ソフトウェア・システム統合 マルチメディア技術: ゲームアプリ開発、ヒューマンコンピュータインタラクション、オーディオ・ビデオ処理、デジタルマーケティング・コミュニケーション、マルチメディアアプリケーション開発、バーチャルリアリティアプリケーション開発、アニメーションデザイン 				
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の認定: ベトナム英語検定B2 (TOEIC 600, IELTS 5.5相当) インターンシップ: 6 ~ 9単位取得 専攻コースの140~141単位取得(インターンシップを含む) 				

2. 体制	
学生数	5,175人
講師数	196人
教員採用条件	・ 修士号以上の学位保有者

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (韓国語、中国語)
必修言語	英語
履修学生数	5,175人
卒業要件	英語: B2 (TOEIC 600, IELTS 5.5相当)
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	学生は希望により日本語も第2外国語として選択可能。選択した場合には必ず単位を取得する必要がある。日本語科の講師が教える授業もある。
必修 / 選択	選択
履修学生数	10~20人/学年
卒業要件	日本語選択者: 日本語能力検定 N4取得
教員体制	-

コンピュータ教室
(調査員撮影)



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部 Faculty of Information Technology

4. 企業との提携

HaUIは、ベトナム国内企業のみならず日本、韓国、中国、台湾、米国などの外国企業と緊密な協力関係を構築しており、大学全体として3,000社以上のビジネスパートナーがいる。

インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 3年次後半または4年次半ばにインターンシップに参加(約6～9週間) これまでの受け入れ先は累計200社以上 2021-2022年度は約20社が本学部学生をインターンとして採用。95%の学生が有給インターンとして採用されているが、残りの学生もインターン先から月300万～500万VND(約1.7万～2.9万円)の手当てを受けている。 主なインターンシップ先：Samsung、LG、Nissan、Sun Asterisk、FPTなど 単位数：6～9単位
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> HaUIの情報技術学部を含む幾つかの指定分野を学ぶ障害者の学生や女子学生向けにオーストラリア政府から修士課程進学のための奨学金(Australia Awards Scholarships - AAS)を提供。 VINAtech GroupはHaUIの情報技術学部を含む幾つかの学部の学生400人に対し、2年次前期から3年次後期までの学費を奨学金として提供。また、初任給1,000万～2,000万VND(約5.7万～11.5万円)で雇用の機会も提供している。 Samsungは毎年、同社が開催しているアルゴリズム分析プログラムに参加した優秀成績者(9大学24学生)に対し、1人7,200万VND(約41.4万円)の奨学金と、インターンシップや就業の機会を提供。2020年は本学部より4名が提供を受けた。
共同研究	現時点では実施していない
その他	<ul style="list-style-type: none"> HaUIと台湾系Arcadyan Technology Vietnamとの間で人材育成および卒業後の就職支援について提携 HaUIと台湾系Hon Hai Technology Group(Foxconn)との間で、設備投資、トレーニングプログラムの設計、採用、インターン受け入れなどで提携。 HaUIとNissan Automotive Technology Vietnamとの間で共同研修、学生の実習・体験環境の整備、学生の採用などについて提携 HaUIとトクシグループ(香川県)との間で、日本での就業を目指すベトナム大卒生採用の合同面接イベント「トクシ+Japan50 Project」参加について合意

5. 他大学との提携

交換留学	現時点では実績なし
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> ラオスのビエンチャン・ハノイ友好技術専門学校(VIHATEC)と共同研究
その他	<ul style="list-style-type: none"> 長期・短期の教育、教材支援、トレーニングプログラムを構築するためのコンサルティングに関し、ラオスのビエンチャン・ハノイ友好技術専門学校(VIHATEC)と協定 トレーニングプログラムの開発や交換でVinh大学(中部ゲアン省)と協力 大学の教職員の全国職業能力評価実施に向け、FPT Polytechnic短大と協力

6. 提携・採用に関する問い合わせ先

	情報技術学部との提携・採用	複数学部にまたがる提携・採用
担当者	Dr. Dang Trong Hop 情報技術学部長 Dean of Faculty of Information Technology	企業協力センター Center for Business Corporation (第1キャンパス A7棟2階)
電話番号	+84 (0) 98 - 3144 899	+84 (0) 24 - 3765 5121 (内線266)
Email	hopdt@hau.edu.vn	huongnghiephau@gmail.com
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	



Arcadyan Technology VietnamとHaUIとの会合 (HaUI提供)



Job Fair 2022には企業93社、学生約1万人が参加 (2022年6月)(HaUI提供)

パート3. IT系学部担当者インタビュー



Dr. Dang Trong Hop

情報技術学部長

Dean of Faculty of Information Technology

就職関連情報	
年間卒業生数	毎年約800人の学生が教育カリキュラムの規定期間で卒業(学生のおよそ8割)、残り2割程度は単位不足により卒業時期が伸びる
大学院進学率	800人中約30人(3.8%)が修士課程へ進学。 大学全体では毎年7,500~8,000人中約200人(2.5%)が進学。
就職率	95%以上
人気のある就職先	ほとんどの学生がベトナム企業へ就職している。 ベトナム企業: FPT Software、Viettel、VNPT、CMC、Misa 外資系企業: Samsung(韓国)、LG(韓国)、Sun Asterisk(日本)
就職先の所在地	具体的なデータはないが、大部分がハノイ市内で就職
平均初任給	月給1,400万~1,500万VND(8万~8.6万円)
スタートアップの例	学生の7%~8%が起業

【出所】 Dr. Dang Trong Hop (情報技術学部学部長)へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

ソフトウェア開発 (ゲーム、モバイルアプリ、コンテンツ制作)を行う企業など、IT関連企業であることがまず前提です。現在、多くの企業がインターンへの交通費や食費をサポートしたり、正社員の8割程度の給与を支払ったりしており、インターンシップ中の学生への報酬や待遇は、当大学が受入れ企業を選択する上で重要な基準の一つです。また、企業でのインターンシップの業務内容は、大学の教育カリキュラムとリンクしている必要があります。企業は、応募人数、ポジション、業務内容や業務量を事前に大学へ伝え、大学は内容を見てから学生に募集要項を公開し、学生自身で企業を選択します。

—学生が就職先を決める際の基準は？

就職先を選ぶ際、まず給与水準が最も重要です。初任給で月1,000~1,500万VND(約5.7万~8.6万円)程度であれば良い給料でしょう。また、若い人が多く、活気があり、服装が自由で、労働時間もフレキシブルといった良好な労働環境を持つ企業が好まれます。例えば、Viettelでは、休憩時間だけでなく、皆で何か活動する時間が設けられていて、例えば夕方30~60分程度の英語教室が開かれています。語学やソフトスキルトレーニングコースなど個人のスキルアップをサポートする企業が選ばれています。

—日本企業との提携への関心は？

学部は様々な国の企業と連携し、ネットワークを拡大していきたいと考えています。これまで日本企業からの奨学金を受けていないので、日本企業からの奨学金があれば大変ありがたいです。

学生は、将来のステップアップに向けて日本で働くチャンスが得られる日本企業に就職したいと考えています。学部も交換留学をはじめ各種留学プログラムを拡大したいと考えており、日本への留学プログラムにも大いに関心を持っています。

—ジョブフェアの開催状況は？

毎年1回、だいたい5月か6月に大学全体のジョブフェアを開催しています(2022年は6月4日開催)。また学部も年1回12月に開催しています。

大学には企業協力センター (<https://cpa.hau.edu.vn/vn>) が設置されており、企業と学生の橋渡しをしています。複数の学部の学生を募集する場合はこちらの企業協力センターに連絡していただきますが、IT分野の学生の採用を希望している場合は、学部に直接ご連絡ください。(連絡先は前ページ参照)



郵政通信技術学院

英語名	Posts and Telecommunications Institute of Technology
ベトナム語名	Học Viện Công Nghệ Bưu Chính Viễn Thông
略称	PTIT

北部・南部
公立

パート1：大学の概要

特徴:

- PTITは情報通信省直轄の組織であり、ベトナムの情報通信分野の重点研究センター・大学として位置付けられている。
- 政府の「2020年までの情報セキュリティ人材育成開発プロジェクト」の中で人材育成機関として指定された7大学のうちの一つ。
- PTITは、情報通信省、教育訓練省およびベトナム最大のICTグループ3社であるViettel、VNPT、CMCによるアカデミー評議会による「学校評議会モデル」として運営されている。
- 日本の芝浦工業大学、会津大学などと提携し、交換留学や学術交流を実施。
- 現在は日本語教育を行っていないが、将来日本語教育を含め日本で働くことのできる人材育成を行う計画がある。
- 韓国のNAVERとAIの共同開発を行うPTIT-NAVER AIセンターを開設するなど、産学協力を推進している。

基本情報

所在地	ハノイ第1キャンパス(本校) : 122 Hoang Quoc Viet Street, Cau Giay District, Hanoi City ハノイ第2キャンパス : Km 10, Nguyen Trai Street, Ha Dong District, Hanoi City ホーチミン第1キャンパス: 11 Nguyen Dinh Chieu Street, Da Kao Ward, District 1, Ho Chi Minh City ホーチミン第2キャンパス: 97 Man Thien, Hiep Phu Ward, District 9, Ho Chi Minh City ※情報技術学部はハノイ第2キャンパス/ホーチミン第2キャンパス		
URL	https://portal.ptit.edu.vn/ https://ptithcm.edu.vn/ (ホーチミンキャンパス)		
創立年	1997年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1953年: 郵政・無線大学設立 1966年: 郵政技術科学研究所 (RIPT) 設立 1975年: 郵政経済研究所 (ERIPT) 設立 1988年: 第1および第2 郵政通信研修センター (PTIC) 設立 1997年: 郵政通信技術学院設立 1999年: 大学附属CDIT情報技術センター設立 2014年: ベトナム郵政通信グループ(VNPT)傘下から情報通信省直轄に移管 		
学長	Dr. Dang Hoai Bac (准教授) 郵政通信技術学院理事長		
組織	•キャンパス: 4か所(ハノイ2/ホーチミン2)	•学部: 15	•研究所: 3
学生数	約20,000人 (うちハノイ 約16,000人/ホーチミン 約4,000人)		
教員数	約900人		



PTITハノイ第2キャンパス (PTIT提供)



学長
Dr. Dang Hoai Bac
(准教授)
(PTIT提供)



NAFOSTED Conference on Information and Computer Science (NICS 2019) をハノイ校にて開催 (2019年12月) (PTIT提供)



Viettelより実習室贈呈 (2020年9月)(PTIT提供)



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
コンピュータサイエンス	Webプログラミング	E		
	ビッグデータマイニング	E		
	データベース管理システム	E		
	IoT・アプリケーション	E		
	情報検索	E		
	アルゴリズム設計・解析	E		
情報技術	ソフトウェア工学	E		
	コンピュータエンジニアリング	E		
	情報システム	E		
	コンピュータサイエンス	E		
	コンピュータ・データ通信	E		
情報セキュリティ	ネットワークセキュリティ向上	E		
	ネットワークセキュリティ監視追跡技術	E		
	ペネトレーションテスト	E		
	モバイルアプリケーション開発	E		
	情報セキュリティ管理	E		
電子通信工学	ネットワーク・インターネットサービス	E		
	ワイヤレス・モバイル通信	E		
	IoTシステム	E		
	電子工学		o	o
	通信工学			o
	暗号技術			o
	コンピュータネットワーク・データ通信		o	o
	無線・電子物理学		o	o
情報技術		o	o	

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
電気電子技術工学	コンピュータエレクトロニクス	E		
	通信信号処理	E		
	ロボティック	E		
マルチメディア技術	マルチメディアアプリケーション開発	E		
	マルチメディアデザイン	E		
マルチメディア通信	マルチメディア広告	B		
	マルチメディアグラフィックアプリケーション	B		
	マルチメディアジャーナリズム	B		
	コミュニケーションプロジェクト管理	B		
マーケティング	インターネットマーケティング	B		
	デジタルマーケティングデータ分析	B		
	マーケティングコミュニケーション	B		
電子商取引	電子商取引設計・分析	B		
	経営の意思決定向けデータ分析	B		
	電子決済	B		
	オンライン小売	B		
	電子商取引管理	B		
経営管理	経営管理	B	o	
	電子商取引	B		
	ロジスティクス	B		
	戦略管理		o	
	人材管理		o	
	マーケティング管理	B	o	

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *分野・専攻の日本語名称は仮訳 *学部：B=Bachelor、E=Engineer



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
会計	財務会計	B		
	管理会計	B		
	会計情報システム	B		
	財務諸表分析	B		
	会計監査	B		
情報技術 (アドバンス)	ソフトウェア技術	E		
	人工知能	E		
	情報セキュリティ	E		
自動化・制御 工学	電気駆動	E		
	プロセス計測制御機器	E		
	産業用通信ネットワーク	E		
	電気機器用数値制御システム	E		
	プログラマブルロジック工学	E		
	自動化設備・システム	E		
	分散制御システム	E		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
モノのイン ターネット (IoT) テクノロジー	データ構造・アルゴリズム	E		
	センサーネットワーク	E		
	自動制御設備	E		
	通信システム工学	E		
	IoT ネットワーク プロトコル	E		
	IoTにおける無線通信工学	E		
	クラウドコンピューティング	E		
	情報セキュリティ設備	E		
ジャーナ リズム	デジタルジャーナリズムにおけるアプ リケーション処理ツール	B		
	デジタルジャーナリズムにおけるイラ ストレーションデザイン	B		
	デジタルジャーナリズムデータ収集・ 処理	B		
	デジタルジャーナリズム編集局運営	B		
	デジタルジャーナリズムデータ分析に おけるAI技術	B		

入学試験選考方法は3つ:

1. 国際または国家試験(数学や物理などのオリンピック等)の成績を有する個人に対する直接選考
2. 高校の成績による選考: 各省・市の選抜高校で平均点以上かつ英語検定取得(IELTS 5.5以上)
3. 国の高校卒業試験の成績による選考

→ 全体のおよそ30%が高校の成績による選考(上記2.)、70%は国の高校卒業試験の成績による選考(上記3.)



情報技術実習室 (ハノイ校)
(PTIT提供)



講義の様子(ハノイ校)
(PTIT提供)



パート2. 学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology

学部課程のみ

日本語教育なし

1. 概要

特徴	<p><ハノイ・ホーチミンキャンパス共通>:</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報通信省からの直接支援や、VNPT、Viettelなど情報通信分野大手企業からの協力を得ている。 PTITの学生は、ITサポート、データ分析、ユーザーエクスペリエンスデザインなどGoogleがCourseraシステム上で提供している各無料オンライン学科を通じて、計画投資省傘下国家イノベーションセンター(NIC)とGoogleが共同で実施するデジタル人材開発プログラムを受講することができる。 本学部のカリキュラムは、工学教育の国際的な考え方であるCDIOを取り入れ、国および国際的な工学教育評価認定(ABET)を参考にデザインされている。
----	--

国の高校卒業試験の基準点 (30満点中)	情報技術: 26.1(2021年) 25.85 (2022年)	情報セキュリティ: 25.4(2021年)	電子通信工学: 22.7(2021年)	電気電子技術工学: 19.3(2021年)	マルチメディア技術: 25.05 (2021年)	自動化・制御工学: 19.4(2021年)
-------------------------	--	--------------------------	------------------------	--------------------------	--------------------------------	--------------------------

主な科目	<p>情報技術分野の主な専門科目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア工学 情報システム コンピュータネットワーク・通信 情報セキュリティ マルチメディア通信 グラフィックエンジニアリング
------	---

卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 教育カリキュラム150単位を取得(インターンシップ含む) 英語認定: TOEIC 450点以上 インターンシップ修了: 6単位
------	---

2. 体制

学生数	ハノイキャンパス: 約1,800人 ホーチミンキャンパス: 約450人
教員数	180人 (うち常勤110人)
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 修士、博士

3. 外国語教育

1. 外国語

言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()
必修言語	英語
履修学生数	英語: 2,250人
卒業要件	英語: TOEIC 450点以上

2. 日本語

日本語教育を行っているコース/専攻	なし
必修 / 選択	-
履修学生数	-
卒業要件	-
教員体制	-

その他	<p><ハノイキャンパス>:</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語や日本の業務スキル・文化に適合するIT教育プログラムの開発について日本政府の支援を受けており、今後日本で仕事をする上で必要なスキルについて学生たちに教育することを計画している(現時点ではまだ実施されていない)。
-----	---



パート2. 学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology

4. 企業との提携

PTITと提携している情報技術分野の企業は、FPT、VNG、Viettel、VNPTなど20～30社ある。そのうち半数はSamsung Vietnam、Diki Vietnam、LK、Fujitsu、Googleといった外資系企業が占める。

インターンシップ

- 学生は基本的に大学が提携する企業のインターンシップ求人に応募。
- 3年次初め: ベーシックインターンシップ (カリキュラムの一環、参加条件なし) - 単位数: 3単位
- 4年次終了時: 卒業インターンシップ (学生は75%の単位を取得済みでなければならぬ) - 単位数: 6単位
- 卒業インターンシップ期間中、学生は卒業テーマを選定する。

奨学金

- 合計5～6企業が奨学金を授与
- ベトナム企業: KMS technology、Fujinet、銀行、郵便局
- 外資系企業: Nash Tech
- 日系企業: Renesas (GPAが高い女子学生に対する支援)

共同研究

- NAVER(韓国)がAIの共同開発を行うPTIT-NAVER AIセンターを開設(2021年6月)
- AI技術に関してAISIN(日本の自動車部品・トランスミッションメーカー)と共同研究

その他

- NAVERとPTITの間で人材育成協力に関する提携契約締結(2020年8月)
- Samsung Electronics Vietnamと2023～2025年の包括的協力覚書に署名
- VNPTと学生に対するトレーニング・雇用における戦略に関する協力合意書に署名
- 計画投資省傘下国家イノベーションセンター(NIC)とイノベーションエコシステム開発、スタートアップ、企業サポートに関する合意書に署名
- ドイツのフラウンホーファー研究機構、フラウンホーファー・オープン通信システム研究所(FOKUS)と提携し、トレーニング、研究、技術移転、奨学金授与、デジタルトランスフォーメーションやインダストリー4.0におけるネットワーク技術のための専門家の交換で協力
- 科学技術業務の実行・組織・管理をサポートする情報技術プラットフォームの構築と展開における協力について、科学技術省情報技術センターと提携
- Googleは「Grow with Google Accelerate Vietnam Digital Talent」へのPTIT学生受講に向け655人に計25億VND(約1,440万円)を支援。データ分析、ITサポート、プロジェクトマネジメント、DXデザインについて6か月間学ぶ(2022年)

5. 他大学との提携

交換留学

- 日本の会津大学と単位互換で合意。学生はPTITで2年、海外で2年学修する。

共同研究

- 情報通信省ベトナム教育科学研究所との研究に参画

その他

- 2022年、キャンベラ大学(オーストラリア)と提携。学生交換、合同カリキュラム、交流、共同研究における協力で合意。条件を満たしたPTITの学生がキャンベラ大学の学位を取得することも可能になる。

- ITPlus Unstitute of Information Technologyと学習者のための応用情報学課程の教育および証書発行における協力に関する文書に署名した。

- 芝浦工業大学がPTITと学生が少人数のグループで能動的に問題を見つけ、解決する能力を身に付ける学習方法であるグローバルPBLを実践。芝浦工業大学キャンパスへPTIT学生10名を派遣、行動データからの傾向分析ならびに未来予想を題材としたデータマイニングに関する知識の習得がテーマ(開発言語: Ruby)(2018年1月)

- 2019-2020年度よりベトナム企業が支援するASEAN、韓国、日本の学生(AVIS+)向けASEAN・ベトナムICT奨学金による情報技術(IT)学部プログラムの受け入れ校となっている。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先

担当者

ハノイ: 第2キャンパス 研修部(Training department)
 ホーチミン市: 第1キャンパス 情報技術学部(Faculty of Information Technology) ※事務所

電話番号

ハノイ: 第2キャンパス: +84 (0) 24 3352 8122
 ホーチミン市: 第1キャンパス: +84 (0) 28 3829 9605 / 第2キャンパス +84 (0) 28-3730-5316

Email

ハノイ: 第2キャンパス: tuyensinh@ptit.edu.vn
 ホーチミン市: 第1キャンパス: nhatrang@ptithcm.edu.vn

対応言語

英語 日本語 その他 () ※ベトナム語のみ



パート3. IT系学部担当者インタビュー – 第二情報技術学部



Ph.D. Nguyen Hong Son
第二情報技術学部長(ホーチミン市キャンパス)
Head of Faculty of Information Technology
2 (Ho Chi Minh City Campus)

就職関連情報	※以下、ホーチミン市キャンパスの第二情報技術学部に関する情報
年間卒業者数	情報技術学部(ソフトウェア工学/情報システム/コンピュータ・データ通信)及びマルチメディア技術学部、情報セキュリティ学部を合わせて、300~350人
大学院進学率	学生はみな3年次から就業しているため、大学院への進学はとても少ない
就職率	100%
人気のある就職先	・ベトナム企業: Viettel, TMA Solutions, Zalo, VNG, VNPT, FPT, CMC, VTC, KMS, Fujinet, FSSなど ・外資系企業: Nashtech, DEK, Renesas, Gameloft, ELCA, DXC, Axon Activeなど
就職先の所在地	ほとんどがホーチミン市とその周辺で就職
平均初任給	一部企業の調査によると、1,500万~2,000万VND(約8.6万~11.5万円)/月 優秀な学生の場合は3,500万VND(約20.1万円)/月
スタートアップの例	DTH: 企業向けクラウドサービス Ahamove: 地域のニーズに合わせて最適化された、地域で最先端のテクノロジーによるプラットフォームを備えている、プロフェッショナルな配送サービスブランド

※第二情報技術学部: ホーチミン市キャンパスの情報技術学部を指す
【出所】 Ph.D. Nguyen Hong Son (第二情報技術学部長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の第二情報技術学部の基準は?

良好な就業環境と先進技術を備えた情報技術・通信分野の企業であることです。同時に学生たちの要望に沿った企業であることですが、優秀な学生たちは、自分の専攻する分野の企業で、有名な企業であればあるほど良く、良好な就業環境、学生のキャリア成長を積極的にサポートし、自身の能力に関するプロフィール形成に役立つ、高収入(3,000万VND=約17.2万円以上/月)の企業を希望しています。一方、平均的な学力の学生については、自分の専攻に合った中規模の企業で、仕事をしながら学び、成長していくことを望んでいます。

—学生が就職先を決める際の条件は?

学生たちは、自分の専攻に合った分野の企業で、良好な仕事環境(活発、やりがいがある、退屈ではない)で、福利厚生がよく、給与が高く、中規模~大規模企業で、通勤に便利な企業を選択します。

—日本企業との提携への関心は?

私たちは日本の企業と協力し、お互いさらに発展しあえる関係になれば良いと考えています。科学的な研究プロジェクトの実施や技術移転について協力が可能だと考えます。もし企業が学生へ奨学金を提供して下さるのであれば、学生のモチベーションが高まる良い支援になると思います。学生はより多くの奨学金を得られるよう一層努力しますし、学生が日本企業のことを知り、もっと身近に感じる機会にもなります。

学生は外資系企業、特に日系企業で働きたいと思っています。学生たちは、日系企業は仕事環境が良く、給料も高いという情報を得ているからです。ただ、第二情報技術学部の学生は日本語を学んでいないので、それが障壁になっています。そのため、学生たちは日本企業に対し、業務で日本語の使用を必須とせず、英語で仕事ができる環境を整えてくれることを希望しています。

英語名	University of Science and Technology of Hanoi (Vietnam France University)
ベトナム語名	Trường Đại Học Khoa Học và Công Nghệ Hà Nội
略称	USTH

北部
公立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナム・フランス政府間合意により2009年に設立された国立大学。
- 国の科学技術研究トップ機関であるベトナム科学技術研究所(VAST)に所属し、その敷地内にキャンパスを構える。また、フランスの30校以上の大学・研究所によるコンソーシアムよりサポートを受けている。
- アジアで初めて、欧州45カ国で適用されている高等教育の標準化と教員・学生交流を促進していくためのボローニャ・プロセスを適用。
- ベトナム科学技術アカデミー、在越フランス大使館、フランスの大学・研究所によるコンソーシアム、フランス国立開発研究所(IRD)、ベトナム政府からの支援により、2つの国際的実験室(生態系分野、薬品分野)を設立。
- 学部教育プログラムは欧州の研究・高等教育評価高等評議会(HCERES)の基準を達成している。
- フランスのいくつかの大学とダブルディグリープログラムを実施している。

基本情報			
所在地	Building A21, Vietnam Academy of Science and Technology, 18 Hoang Quoc Viet Street, Cau Giay District, Hanoi City		
URL	https://usth.edu.vn/		
創立年	2009年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2009年: 首相決定によりハノイ科学技術大学設立 2010年: 学部課程・修士課程正式開校 2012年: ベトナム初の宇宙科学・衛星技術コース(修士課程)開設 2016年: 国の科学技術研究分野トップ機関であるベトナム科学技術研究所(VAST)附属大学に 2018年: ベトナム政府、フランス政府、VASTの代表が2019~2023年期USTH発展に関する政府間合意書に署名 		
学長	主学長：Prof. Jean-Marc Lavest ベトナム学長：PhD. Dinh Thi Mai Thanh (准教授)		
組織	<ul style="list-style-type: none"> 学部：16 	<ul style="list-style-type: none"> 実験室：16 	<ul style="list-style-type: none"> 実習室：20
学生数	約2,000人		
教員数	168人(うち常勤89人)		



USTHキャンパス(USTH提供)



主学長
Prof. Jean-Marc Lavest
(USTH提供)



ベトナム学長
PhD. Dinh Thi Mai Thanh
(USTH提供)



USTH、越独大学(VGU)、日越大学(VJU)の間で研究学術交流などに関する覚書に署名(2022年1月)(USTH提供)



VietAI(ベトナム)との間でAI教育プログラムに関する提携協定に署名(2022年4月)(USTH提供)

USTH パート1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
バイオテクノロジー・薬品開発	生活向けバイオテクノロジー	B		
	生物医学研究	B	o	
	化学・薬学	B		
	植物バイオテクノロジー	B	o	
	製薬技術	B	o	
	食品技術	B		
	薬品開発		o	
化学	食品化学技術	B		
	天然物化学	B		
	材料化学	B		
先端材料科学・ナノテクノロジー	ヘルスケア	B		
	環境対策	B		
	エネルギー代謝と貯蔵	B		
	電子・通信	B		
応用環境科学	環境管理	B		
	気候変動	B		
	廃水処理	B		
	土壌汚染処理	B		
	廃棄物リサイクル・処理	B		
	大気汚染制御	B		
	持続可能な水資源・環境保全		o	
	水文学・海洋学		o	
応用数学	確率・統計応用	B		
	産業数学応用	B		
	情報学応用	B		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
データサイエンス	データマイニング	B		
	医療機器学	B		
	データ可視化	B		
	応用統計学・実験計画法	B		
	データ分析	B		
情報通信技術	情報通信技術	B		
	情報セキュリティ	B		
	データサイエンス	B		
	モノのインターネット向けビッグデータ処理		o	
	モノのインターネット向けインフラ		o	
情報セキュリティ	情報セキュリティ	B		
	インターネットセキュリティ	B		
メカトロニクス工学技術	メカトロニクス・ロボット	B		
	生産システム・ロジスティクス	B		
航空工学	航空機・システム保守	B		
	点検・テクニカルサポート	B		
	航空機の品質・コンディション	B		
	航空事業	B		
宇宙科学・衛星技術	地球観測・モデリング	B		
	天体物理学	B		
	衛星技術	B	o	
	宇宙科学		o	

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *学部：B=Bachelor、E=Engineer *分野・専攻の日本語名称は仮訳

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
自動車工学	自動車構造	B		
	自動車構造解析・計算	B		
	自動車設計	B		
	自動車メンテナンス・修理	B		
	動力学・制御	B		
	自動車運行の安全性	B		
	自動車メカトロニクスシステム	B		
	電気・電子	B		
	制御工学	B		
	信号処理	B		
電気工学・再生可能エネルギー	送電・配電	B		
	エネルギー変換	B		
	電気・エネルギーにおける情報技術応用	B		
工学物理学・電子	太陽光発電システム	B		
	物理学・半導体材料	B		
	電子部品・回路	B		
	デジタル集積回路設計	B		
食品科学技術	半導体産業	B		
	食品加工技術	B		
	食品安全・品質	B		
医療科学技術	食品技術イノベーション管理	B		
	生物医学	B		
	医用生体工学	B		

1. 概要	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 教育プログラムはフランスの研究・高等教育評価高等審議会(HCERES)の基準に準じている。 教員の9割が博士号を取得している。 ボローニャプロセスに準じた教育プログラムであるため、学部から博士までの教育総期間は計8年間(学部:3年制[180単位]、修士:2年制、博士:3年制)の設計 情報通信技術を専攻する学生は、USTHの学士号と同時に提携しているフランスの大学の学士号を取得できる。 修士課程の学生のおよそ8割は、フランス、ドイツ、韓国などにある有名大学や研究所で6カ月間の卒業研修を受ける。フランスで研修した場合は賃金が得られる。
国の高校卒業試験の基準点(30点満点)	情報通信技術: 25.75 (2022年)
主な科目	<p>基礎科目:</p> <ul style="list-style-type: none"> データ構造とアルゴリズム オブジェクト指向プログラミング ネットワーク ソフトウェア工学 オペレーティングシステム <p>専門科目:</p> <ul style="list-style-type: none"> Webプログラミング モバイルアプリ開発 情報セキュリティ マシンラーニング・データマイニング オブジェクト指向システム設計・分析

2. 体制	
学生数	約800人
講師数	正規教員数: 約10人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 博士号 フランスで教育を受けた者

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (フランス語)
必修言語	英語
履修学生数	約800人
卒業要件	IELTS 6.0以上 または TOEFL iBT 60以上
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	日本語教育なし
必修 / 選択	-
履修学生数	-
卒業要件	-
教員体制	-



USTHの講義風景(USTH提供)



ICT実験室(USTH提供)

4. 企業との提携	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 期間：3～6カ月 取得単位：9単位 学生自身でインターンシップ先を決定。ほとんどの学生が中規模企業を選択。 主なインターンシップ先：FPT Software、Viettelなど <p>※中規模企業のインターンシップ先については学生自ら選んでいることもあり、具体的な企業名を挙げられない</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> Panasonic：応募した学生の中から条件を満たす学生へ提供 Bosch Vietnam: 優秀な学生へ提供
共同研究	—
その他	<ul style="list-style-type: none"> AIに関する教育プログラムを提供しているベトナムのVietAIとの間で、AI教育プログラムの提供、短期トレーニング修了証発行、学生への教育についての資料交換などについて提携協定。 Viettel Groupとの間で、同社から派遣された専門家による講義実施やグループ会社6社でのインターンシップについて提携 Boschは、卒業間近な学生向けのトレーニングを行い、入社後すぐ業務を行えるようにしている。



Internship & Career Fair 2023
(2023年1月) (USTH提供)

5. 他大学との提携	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> アルメニア共和国国立アカデミー傘下の情報科学・自動化問題研究所 (IIAP)と学部生/修士生交換
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> ラ・ロシェル大学(フランス): コンピュータ・画像・インタラクション研究室と直接提携し、デジタルサイエンス分野で共同研究。 モンペリエ大学(フランス): モンペリエ大学とフランス国立科学研究センターによる情報学・ロボティクス・マイクロエレクトロニクス研究所 (LIRMM)が研究支援。 トゥールーズ工科大学(フランス): 高性能計算、グリッドコンピューティング、並列計算などの研究を支援。 レンヌ第1大学(フランス)傘下のコンピュータサイエンスおよびランダムシステム研究所(IRISA): インターネットセキュリティ、新しいソフトウェアアーキテクチャ、バーチャルリアリティについて共同研究。 ポワティエ大学傘下のXLIM研究所: 電子・マイクロ波、光学、コンピュータサイエンス、画像の分野における新技術を共同研究。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術を専攻する学生は、USTHの学士と同時にフランス大学5校(ラ・ロシェル大学、モンペリエ大学、トゥールーズ工科大学、レンヌ第1大学、ポワティエ大学)のいずれかの学士号を取得できる アルメニア共和国国立アカデミー傘下の情報科学・自動化問題研究所 (IIAP)との講師、大学院生、学生交流に関して提携。インターン生や見学を受け入れる。また、ダブルディグリープログラムを実施。 リモージュ大学 (UNILIM) とダブルディグリープログラム実施で提携。学生はUSTHで2年、UNILIMで1年履修する。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	国際提携課 / International Cooperation Department
電話番号	+84 (0) 24 – 3791 8619
Email	ico@usth.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()



Ma. Pham Thi Thanh Nga
学生課課長
Head, Division of Student Affairs

就職関連情報	
年間卒業生数	教育カリキュラムの年限通り卒業：約100人(1学年200人中) ※学生の多くが在学中に仕事を始めており、教育カリキュラムで定められた年限通りに卒業できない学生が多い。
大学院進学率	35% (2023年実績)
就職率	就職希望学生のほぼ100%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: Viettel、VNPT、Mobifone、VMO Holdings 日系企業: Nissan 外資系企業: Bosch
就職先の所在地	N/A
平均初任給	800万～1,000万VND(約4.6万～5.7万円)/月
スタートアップの例	N/A

【出所】 Ma. Pham Thi Thanh Nga (学生課課長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

最も大事な基準は、IT関連企業であることです。学生たちは勉強してきたことを生かしたいと思っているからです。次に、企業での職場環境です。快適で、フレンドリーな雰囲気企業が望ましいです。そして、企業のタスクに関わるチャンスと共に、企業内のメンターも必要です。インターンシップ先の選定は学生自身が行います。学生は自分が行きたい企業とやりたいテーマを選び、学部担当者へ申請して承認を得るという流れです。企業は、学生の選んだテーマで指導することに同意し、インターンシップ合意書に署名します。

—学生が就職先を決める際の基準は？

学生たちにとって、自分がやりたい分野で働けることはもちろん、仕事の環境もとても大切だと思います。開放的な空間で、緑が多く、最新の設備が整えられていて、休憩スペースがあり、スタッフのデスク間のスペースが広く、タイムレコーダーで管理されない、といった基準で就職先を評価しているようです。また、USTHでは欧州のボローニャプロセスに準じた教育カリキュラムが適用されており、学生の6割以上に対して、フランス、米国、日本、台湾などの先進国の大学へ研修へ行く機会が設けられています。優秀な学生たちはキャリアアップの可能性がある就職先で、給与が月1,500万VND(約8.6万円)程度の企業を目指しています。

—日本企業との提携への関心は？

USTHは現在、グローバル化を強く推進しており、研究、教育どちらもさらに進歩させるべく、ベトナム国内や海外との提携ネットワークを広げることを目指しています。もっと多くの成績優秀な学生をサポートできるよう、日本企業との共同研究、講師派遣や学生研修の受け入れ、提携教育プログラムの実施、奨学金提供といった様々な提携を希望しています。

—ジョブフェア開催状況は？

「Internship & Career Fair」を2023年1月5～10日に開催しました。このイベントの中で学生は企業の人事担当者から話を聞き、面接をして、企業へ応募する機会があります。2023年中か2024年、さらに大きな規模のジョブフェアを開催する予定です。そこでは他大学の学生も参加可能にするつもりです。(ジョブフェアに関する連絡先は前ページ「提携・採用に関する問い合わせ先」)

英語名	FPT University
ベトナム語名	Trường Đại Học FPT
略称	FPTU

北部/中部/南部
私立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナム大手IT企業FPT Corporationが100%出資し、2006年に設立された情報技術学部を主力とする大学。
- ハノイキャンパス(本校)はベトナム科学技術省に属するホアラクハイテクパーク内に位置している。
- 在学中からFPTグループ各社でOJT(On-the-Job Training)を経験できる。全学生が企業で4か月間のインターンシップを行うことになっており、卒業後の就職率が極めて高い。
- FPTグループ企業のほか、Hitachi、Panasonic、Microsoftなどと提携。
- 日本、韓国、台湾、シンガポール、オーストラリア、英国、フランス、ドイツ、カナダなど27か国にある200以上の大学と提携している。
- 京都情報大学院大学、信州大学、京都大学、立正大学、関東学院大学、近畿大学、京都外国語大学、会津大学など多数の日本の大学と提携している。



FPTU ハノイキャンパス
(FPTU提供)



学長
Dr. Nguyen Khac Thanh
(FPTU提供)

基本情報

所在地	<ul style="list-style-type: none"> ハノイキャンパス(本校): Education and Training Area, Hoa Lac Hi-Tech Park, Km29 Thang Long Boulevard, Thach That District, Ha Noi City ホーチミンキャンパス: Lot E2A-7, D1 road, High-tech Park, Long Thanh My Ward, Thu Duc City, Ho Chi Minh City ダナンキャンパス: FPT Da Nang Technology Urban Area, Hoa Hai Ward, Ngu Hanh Son District, Da Nang City カントーキャンパス: 600 Nguyen Van Cu Street (extended), An Binh Ward, Ninh Kieu District, Can Tho City クイニョンキャンパス: An Phu Thinh New Urban Area, Nhon Binh Ward & Dong Da Ward, Quy Nhon City, Binh Dinh Province ※情報技術学部は全5キャンパスに設置			
URL	https://daihoc.fpt.edu.vn/			
創立年	2006年			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2006年: エンジニアを育成するFPT大学(ハノイ本校)を設立 (2012年ホアラクハイテクパーク内に移転) 2008年: FPT大学ホーチミンキャンパス開校 2010年: FPT大学ダナンキャンパス開校 2017年: FPT大学カントーキャンパス開校 2021年: FPT大学クイニョンキャンパス開校 			
学長	Dr. Nguyen Khac Thanh			
組織	• キャンパス : 5	• 学部 : 5	• 図書館/資料センター : 8	• 研究センター/実験室/実習室 : 29
学生数	<ul style="list-style-type: none"> ハノイキャンパス : 約18,000人 ホーチミンキャンパス : 約10,000人 ダナンキャンパス : 約4,500人 カントーキャンパス : 約4,500人 クイニョンキャンパス : 約800人 			
教員数	1,084人			

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
情報技術	ソフトウェア工学	B		
	情報保証	B		
	AI	B		
	情報システム	B		
	デジタルアート&デザイン	B		
経営学	デジタルマーケティング	B		
	国際ビジネス	B		
	ホテルマネジメント	B		
	旅行サービスマネジメント	B		
	マルチメディアマネジメント	B		
	ファイナンス	B		
英語	英語-英語	B		
	英語-中国語	B		
日本語	日本語	B		
韓国語	韓国語	B		

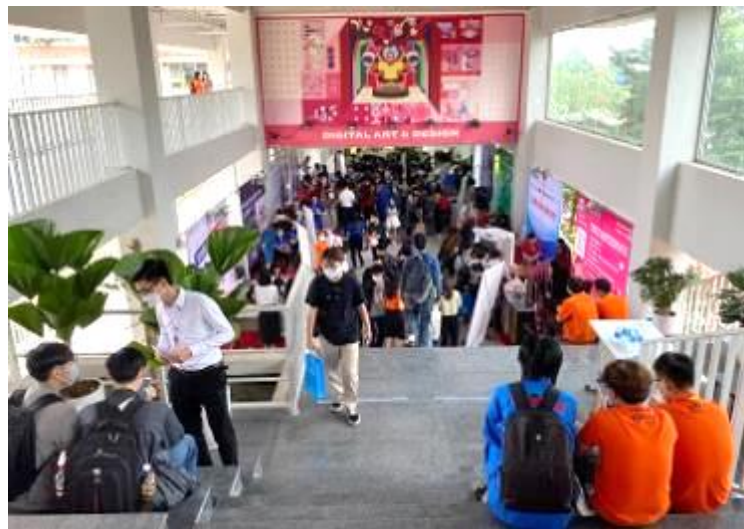
*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻

*分野・専攻の日本語名称は仮訳

*学部：B=Bachelor



授業の様子(1クラス最大30名)
(FPTU提供)



ホーチミンキャンパスで開催されたJob Fair 2022の様子
(FPTU提供)



OneBitとブロックチェーン
教育について覚書に署名
(2023年2月)
(FPTU提供)



FPT Edu Hackathon 2022
(2022年6月)
(FPTU提供)

1. 概要	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術はFPT大学設立当初からある中核プログラムであり、中でもソフトウェア工学がよく知られている。 民間企業によって設立されているため、大学は市場の人材ニーズを把握している。また、毎年各企業に対して教育内容の改善点や現在のニーズに関する調査を行い、調査結果に合わせて教育プログラムを見直している。そのため、ベトナムのみならず世界のIT市場トレンドにそった教育プログラム(IoT、AI、情報セキュリティなど)が整えられている。 国際基準に準じた教育プログラムを構築。米国ACM(Association for Computing Machinery)、ベトナムソフトウェア協会、EC-Council、インドJetkingやその他の海外の教育プログラムを参考に設計されており、すべて英語で講義を行っている。 情報技術を専攻する全学生が日本語を学習しており、卒業までに日本語能力検定N4以上を取得しなければならない。 ソフトウェア工学専攻には日本市場向けソフトウェア開発コースが設置されており、FPT ジャパン向けブリッジエンジニアを育成。卒業要件として日本語能力検定N2以上が求められている。
国の高校卒業試験の基準点	<ul style="list-style-type: none"> 高校国家試験の結果に基づいた選抜は行っていない。 FPTUが開発したソフトウェア「SchoolRank」(https://schoolrank.fpt.edu.vn/)に高校の成績を入力して算出される高校生ランキングに基づいて選抜。上位40%に入った学生が選考対象となる。
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> 基礎科目: 数学基礎知識、情報技術・コンピュータ分野の基礎知識(プログラミング言語、アルゴリズム、データ、オペレーティングシステム、コンピュータネットワーク、ソフトウェア開発プロセス、プロジェクトマネジメントなど) 専門科目: <ul style="list-style-type: none"> ✓ソフトウェア工学: Java webアプリ開発: ソフトウェア工学入門、ソフトウェアテスト、モジュールプログラミング、ソフトウェア設計、UI/UXなど ✓情報システム: 情報システム設計・分析、クラウドコンピューティング、データ分析、電子商取引、スマート経営など。 ✓人工知能: 人工知能、Pythonのデータ構造とアルゴリズム、PythonとSQLによるAI・データサイエンス、機械学習、コンピュータビジョン、ディープラーニングなど ✓情報セキュリティ: 情報セキュリティ入門、情報システムリスク管理、情報セキュリティポリシー開発、アプリ暗証コード、デジタルフォレンジックなど。 ✓デジタルアート・デザイン: 視覚の原理、ビジュアルデザインツール、グラフィック原理、解剖学、タイポグラフィ・レイアウトの基本、ユーザーエクスペリエンスデザインなど
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ (10単位) 修了 外国語: 英語 IELTS 6.0 相当、または TOEFL iBT 80 相当 日本語能力検定N4 (日本市場向けソフトウェア開発コースはN2)

2. 体制	
学生数	全キャンパス: 約25,000人(うちハノイキャンパス: 約11,700人)
講師数	-
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> ベトナムの大学の場合は博士以上、海外の大学の場合は修士以上 上記条件を満たす成績な優秀な学生を大学教員として採用 IT系企業での経験豊富な有識者を教員として雇用する場合がある

3. 外国語教育		
1. 外国語		
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	
必修言語	英語、日本語	
履修学生数	英語: 約25,000人	
卒業要件	英語: IELTS 6.0 相当、または TOEFL iBT 80 相当	
2. 日本語		
日本語教育を行っているコース/専攻	情報技術(第2外国語)	日本市場向けソフトウェア開発コース(ソフトウェア工学専攻)
必修 / 選択	必修	必修
履修学生数	約25,000人	(参考)ハノイキャンパスは約100人
卒業要件	日本語能力検定 N4 以上	日本語能力検定 N2 以上
教員体制	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム人教員: 日本の大学の修士以上またはベトナムの大学の博士 日本人教員: 修士以上 	

Bachelor of Information Technology

4. 企業との提携	
FPT Softwareとの間で、情報技術所属の全ての学生のインターンシップ受け入れについて合意している。	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業：FPT Software 将来日本での就業を目指す場合：FPT Japan、VietIS Software、VTI、Rikkeisoftなどのベトナム企業 インターンシップに関する卒業要件：OJTで10単位取得
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業：Techcombank（卒業後に同行へ採用されることが決定した学生向け） 日系企業：Panasonic – 毎年提供されている奨学金。学生1人当たり年間3,000万VND(約17.2万円)、20名(全キャンパス合計)に支給(2022年実績)
共同研究	—
その他	<ul style="list-style-type: none"> Huaweiの「Seeds for future」プログラムへ参加。学生はHuawei本社で学ぶ機会が与えられる。同社は世界130か国以上の500余りの大学と提携し、5G、AI、IoTなど最新技術を学ぶ場を提供している。 OneBitがFPTUとの間で、ブロックチェーン教育について覚書に署名。 学生採用に向けての提携： <ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業：FPT Japan、KYODAI、VTI Japan、VMO Japan、NTQ Japan、DTS Softwareなど。 日系企業：Goal Connect、OTANI U.P.、Leon System Development、Pise、JR東日本、ACworksなど。

5. 他大学との提携	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア工学の学生を対象にEPITA - School of Engineering and Computer Science(フランス)と交換留学 日本語能力検定N5以上のソフトウェア工学科学生を対象に関東学院大学と交換留学 京都情報大学院大学、信州大学、京都大学、立正大学と全学部の学生(情報技術を含む)を交換
共同研究	—
その他	<ul style="list-style-type: none"> FPTUと会津大学との間で一般交流協定を締結(2008年3月)。2022年度は会津大学学生がFPT大学にてICTビジネスの基礎やベトナム文化を学び、FPT関連企業でインターンシップ(オンライン)。 京都情報大学院大学がFPTUの教育プログラム構築に協力(2014年4月～)

6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	Mrs. Vu Thi Phuong Thao 企業・卒業生関係課/ Head of Business and Alumni Relations Department
電話番号	+84 (0) 91 – 616 7602
Email	thaovtp5@fe.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()



Mrs. Vu Thi Phuong Thao
 企業・卒業生関係課
 Head of Business and Alumni Relations Department

就職関連情報	
年間卒業生数	1,063人 (2021年実績) ※今後4,000~9,000人へ増加見込み
大学院進学率	情報技術は進学希望者が極めて少ない。
就職率	98%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> 人気の就職先：FPT Software、VTI、VMO、Rikkeisoftなど、ベトナムのソフトウェア企業 国家企業や軍隊企業への就職を優先することはない。学生たちは国内だけでなく海外での就職も希望している。 <p>※就職先の分野別構成比率： データはないが、ベトナム国内のソフトウェア会社への就職が最も多い。</p>
就職先の所在地	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム国内：キャンパスが5都市にあるため、学生自身が通学した都市で就職するケースが多く、その他の省・市へ移動する割合は低い。 ベトナム国外：FPT Softwareに就職した場合、日本やシンガポール、米国、オーストラリア、欧州など各国で就業するチャンスがある。
平均初任給	1,100万VND(約6.3万円)/月
スタートアップの例	TopCV：求人求職プラットフォーム

【出所】 Mrs. Vu Thi Phuong Thao (企業・卒業生関係課) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

現在、学生は提携企業でのインターンシップが必修になっています。提携企業でのインターンシップには、メンターもしくは学生を直接管理する担当者がいます。また、インターンシップの内容は学生が専攻している分野に合った内容になっています。学生の評価についてもインターンシップ期間中に大学と担当者の間で常に連絡を取り合えることが望ましく、インターンシップの結果についても担当者が採点します。こういった条件を整えられるかどうかは提携に際しての基準になります。

—学生が就職先を決める際の基準は？

学生が就職先を決める際に優先するのは、まず給与額だと思います。例えば2社の給与額が100万~200万VND(約5,700~11,500円)違えば、学生は給与の高い方を選ぶでしょう。その次に重視するのは、フレンドリーで快適な職場環境であるかどうかです。2~3年仕事をして経験を積んだ後は、キャリアアップや成長のチャンスがあるかどうかを重視するようになります。

—学生に人気のある就職先は？

学生たちの多くが、ベトナムのソフトウェア開発企業やソフトウェアサービスプロバイダー企業で働いています。大学の母体であるFPT Softwareのほか、VTI、VMO、Rikkeisoftなどが挙げられます。

日本企業については、給与が高くても、仕事環境が堅苦しいと、学生たちを引き付けるのは難しくなります。ただ、学生はベトナム国内だけでなく海外での就職も希望しているため、日本で働くチャンスに強い関心を持っています。

—ジョブフェアの開催状況は？

全学部学生を対象にジョブフェアを年1回開催しています。大学の学部数が少なく、情報技術を専攻する学生が半数以上を占めるため、IT関連に特化したジョブフェアは開催していません。ジョブフェアに参加する企業の条件などはありませんが、大学としては採用数の多い大企業の参加はありがたいです。

2022年のジョブフェアには、FPT Software、FPT Telecom、FPT ISなどのFPT関連企業のほか、Rikkeisoft、Viettele、Sendo、VNEXTなど約50社が参加しました。2023年は5月25日開催予定です。(ジョブフェアに関する問い合わせ先は前ページ参照)



CMC大学

CMC大学	英語名	CMC University
	ベトナム語名	Đại Học CMC
	略称	CMC-U

北部

私立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナムICT分野で民間企業第2位*のICT企業で、2017年に日本法人も設立しているCMC Groupより投資を受け、教育内容や環境、学校管理などをすべてデジタル化した「ベトナム初のデジタル大学モデル」として2022年に正式に開校した。CMC Groupは傘下にテクノロジーソリューション事業、通信事業、グローバル事業、研究育成事業の4分野を手掛ける13社を抱える。*ベトナム評価レポート社「Vietnam Report 2022」による
- 他大学とは異なる独自のカリキュラムにより、教育期間は3年(年3学期制)であるが、例えば情報技術学部の場合、総履修時間数は他大学の同学部の大半よりも長い。
- CMCからのサポートを全面的に受けているため、CMCの新世代サイバーセキュリティオペレーションセンター「CMC NextGen SOC (Security Operation Center)」やCMC技術応用研究所(CIST)附属の「CMC LAB」などの施設を使用することができる。
- CMC-UはCMC Groupとともに、Samsung、Microsoftといった大企業およびベトナム国家イノベーションセンター(NIC)と提携している。
- 学長のグエン・ゴック・ビン博士(Ph.D. Nguyen Ngoc Binh)は豊橋技術科学大学で修士号、大阪大学で博士号を取得した日本とかがわりの深い科学者であり、京都情報大学院大学(KCGI)の教授・副学長を務めた経歴があることから、CMC-Uは京都情報大学院大学およびその母体である京都コンピュータ学院(KCG)と提携している。
- 言語・文化学部日本語学科には、「経営・貿易分野の日本語コース」と「技術・工学分野の日本語コース」が設置されている。



第1キャンパス(CMC-U提供)



学長
Ph.D. Nguyen Ngoc Binh (准教授)
(CMC-U提供)

基本情報

所在地	本部: CMC Tower, 11 Duy Tan Street, Dich Vong Hau Ward, Cau Giay District, Hanoi City 第1キャンパス: 84 Nguyen Thanh Binh Street, Van Phuc Ward, Ha Dong District, Hanoi City 第2キャンパス: Lot C3 of Professional high school cluster, Tay Mo Ward, Nam Tu Liem District, Hanoi City ※第2キャンパスは2024年末に開校予定		
URL	https://cmc-u.edu.vn/		
創立年	2022年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2011年: アジア産業美術大学(Asia Industrial Fine Arts University)として設立 2021年: ベトナム大手ICT企業CMC Groupが出資 2022年: CMC大学へ名称変更、第1期生入学 		
学長	Ph.D. Nguyen Ngoc Binh (准教授)		
組織	・キャンパス: 2	・学部: 4	・実習施設: 9
学生数	345人	教員数	35人

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
情報技術	ソフトウェア工学	B		
	情報セキュリティ	B		
	コンピュータネットワーク	B		
	人工知能・データサイエンス	B		
	情報システム	B		
	コンピュータ工学	B		
経営管理	デジタル経営管理	B		
	デジタルマーケティング	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理	B		
言語・文化	韓国言語	B		
	日本語	B		
芸術・デザイン	グラフィックデザイン	B		

* 赤枠: インタビュー対象分野・専攻 *学部: B=Bachelor (学士)

* 分野・専攻の日本語名称は仮訳



1. 概要	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ計算機学会(Association for Computing Machinery-ACM)および日本のITスキル標準(ITSS)に準じた高度IT人材育成を目指すカリキュラムを構築している。 情報技術学部へ入学するにあたり、IELTS 4.5点以上の英語力が条件となっている。未取得の場合は入学前に英語クラスを受講し、条件をクリアしてから学部カリキュラムを履修することになる。 CMC Groupの研究者や有名国立大学からの講師を含め、現在ほぼ100%の教員が博士号を保有している。 CMC GroupのCMC技術応用研究所(CIST)はCMC大学の一部ともみなされており、教員や学生が日々研究・実習の場として活用している。
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点)	情報技術学部: 22.5 (2022年)
主な科目	<p>基礎科目: コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステムの仕組み、プログラミング技術、オブジェクト指向プログラミング、データ構造とアルゴリズム、ソフトウェア技術、コンピュータネットワークとデータ転送、情報セキュリティ、データベース、システムの分析と設計、プロジェクト管理、コンピュータシステム工学、技術経営戦略、企業活動、情報技術の会計・監査・法律問題</p> <p>専門科目:</p> <ul style="list-style-type: none"> コンピュータ工学: モノのインターネット(IoT)、コンピュータネットワーク・通信、リアルタイム組み込みプログラミング、ロボティクス構造、応用計算工学 コンピュータネットワーク: コンピュータネットワーク・通信、ネットワーク性能評価、コンピュータネットワーク管理、ネットワークセキュリティ 情報システム: 情報システム分析・設計、情報システム管理、情報システムセキュリティ ソフトウェア工学: ソフトウェアアーキテクチャ、ソフトウェア設計・開発、ソフトウェア品質管理、モバイルアプリケーション開発 人工知能・データサイエンス: データ分析・データマイニング(アドバンス)、自然言語処理、画像処理・コンピュータビジョン
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 外国語レベル: 英語: IELTS 6.0 インターンシップ: 6単位

2. 体制	
学生数	130人
講師数	10人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 修士号または博士号保有

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input checked="" type="checkbox"/> その他: (韓国語)
必修言語	英語
履修学生数	英語: 130人
卒業要件	IELTS 6.0
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	情報技術学部の希望者向け
必修 / 選択	選択
履修学生数	1年生のみのため少人数(未集計)
卒業要件	-
教員体制	<ul style="list-style-type: none"> 日本人教員による講義とベトナム人教員による講義がある ベトナム人教員は修士号または博士号取得者で、日本人との仕事の経験、日本での居住経験または政府関連団体の通訳経験など、経験豊富な人材



学習風景(CMC-U提供)



第2キャンパスイメージ(CMC-U提供)



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Business and Communication Technology

4. 企業との提携	
インターンシップ	<p>学生は主にCMC Group傘下企業でインターンシップをする予定</p> <ul style="list-style-type: none"> • CMC Technology & Solution • CMC Global • CMC Saigon Technology & Solution • CMC Manufacturing and Service • CMC Cyber Security • CMC Japan • CMC Institute of Science and Technology • CMC Telecommunication Infrastructure (CMC Telecom) • CMC Consulting <p>その他、Samsung、Microsoftもインターンシップを受け入れる インターンシップ期間：3年次の1学期間(4カ月)</p>
奨学金	現在はCMC Groupからの奨学金のみ
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> • ベトナムにおけるデジタル大学モデルの構築・実現のため、Microsoftから技術的支援を得ている。CMC大学とMicrosoftは協力し、ブレンド型学習(部分的にオンライン配信で提供された教材等を用い、生徒自身が学ぶ内容を定める学習法)や技術トレーニングを展開している。

5. 他大学との提携	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> • 京都コンピュータ学院(KCG)、京都情報大学院大学(KCGI)との学生交換、KCGIの修士/博士課程への進学
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> • デジタルトランスフォーメーション、デジタル技術、科学技術の応用、デジタル空間の開発などの技術移転、学術交流などについて、ベトナム国家イノベーションセンター(NIC)、京都コンピュータ学院(KCG)、京都情報大学院大学(KCGI)とMOUを締結。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	学生課 / Office of Student Affairs (OSA)
電話番号	+84 (0) 97 - 649 7490 +84 (0) 97 - 637 3596
Email	osa@cmc-u.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()



NIC、Samsung、Microsoft、京都情報大学院大学などの各パートナーとの間でMOU締結(2022年11月)(CMC-U提供)



CMCが開発した顔認証システムをキャンパス内に導入 (CMC-U提供)



パート3. IT系学部担当者インタビュー



Mr. Ho Nhu Hai
副学長
Vice President



Ph.D. Do Van Thanh
情報技術プログラムダイレクター
Director of Information Technology Program

就職関連情報	
年間卒業生数	第1期生130人が2025年に卒業予定
大学院進学率	N/A
就職率	大学としては100%を約束
人気のある就職先	大学はCMCグループの子会社、Samsung、Microsoftなどと提携し、就職の機会創出に努めている
就職先の所在地	N/A
平均初任給	N/A
スタートアップの例	N/A

【出所】CMC大学ウェブサイトの情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

企業の規模はともかく、知識とスキルを一番学べるところでインターンしたいと学生は考えると思います。学生はインターンシップを通じてどんな成長機会を得られるかという面を重視して選定します。

—学生が就職先を決める際の基準は？

新卒の学生は、ベトナム企業よりも外資系企業で働くことを好むと思いますし、その中で日系企業は良い選択肢の一つでしょう。外資系企業のほうがプロフェッショナルで快適な仕事環境ですし、給与やその他福利厚生もベトナム企業より良好です。また学生は、様々なことを体験をしたい、自分を認めてもらいたいという気持ちが強いからです、決められたルールや手順通りに働くだけの大企業よりも、自分の好きなことをやりやすい小規模企業を選択する可能性が高いと思います。

—学生や学部が日本企業に期待することは？

学生は、もし日系企業で働くのであれば、英語が使えれば良いと考えています。日本語ができる学生数は英語できる学生数よりずっと少ないですし、みな英語のほうに得意です。

—日本企業との提携への関心は？

是非日系企業と提携したいと考えています。現在、学生に提供されている奨学金はCMC Groupからのものだけです。他の企業からも奨学金の提供があればありがたいです。

就職を条件とする奨学金の提供については、提携する際、企業と学生の両方にメリットがある仕組みを構築すべきです。大学から見ると、卒業後に奨学金を提供した企業へ就職するという条件は、学生が良い就職先を得られるチャンスだと思います。学校としては、学費の全部(100%)もしくは一部(75%、50%など)と生活費をカバーする奨学金制度が学生に好まれると思っています。

就職を条件とする場合は、どのくらいの期間どのように働くのかについては、学生に選択させたほうが良いと思います。各企業は学生が選びやすいように、奨学金の金額とその条件を学生に詳しく提示すると良いでしょう。学生は自分の状況に合わせた奨学金を選ぶことができると思います。学生にとってふさわしい金額と条件を提示できるよう、大学と企業とで話し合う機会を持ちたいと考えています。

※ジョブフェアについては開催未定

英語名	Vin University
ベトナム語名	Đại Học VinUni
略称	VinUni

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナムの大手複合企業(コングロマリット)Vingroupにより設立された私立大学。Vingroupは不動産開発を中核とし、自社開発住宅案件Vinhomes内に幼稚園から高校までの教育施設VinSchoolを展開。ビン大学もその一環として、ハノイ市のVinhomes Ocean Park内に設置された。
- 投資額は6兆5,000億VND(約370億円)に上り、敷地の広さや校舎、設備の質はベトナム他大学と一線を画す。
- 米国のコーネル大学およびペンシルベニア大学と戦略的パートナーシップ関係を結んでいる。コーネル大学はビン大学の2050年までの長期的発展戦略の構築を支援。ペンシルベニア大学はビン大学を含むVingroupおよび傘下病院Vinmecと協力し、ヘルスケア分野の質の向上および大学・大学院の医科教育プログラムの構築に取り組んでいる。講義は一般教養を除き、すべて英語で実施されている。
- 2022年、英国の大学評価機関クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds = QS)の格付けにおいて、設立から2年で5つ星評価を獲得し、アジア・太平洋地域で最も若い5つ星大学となった。
- VinGroupが2022年、マサチューセッツ工科大学(MIT)のIndustrial Liaison Program (ILP)の会員企業になったことにより、ILPの専門家、MITの研究者らと緊密に協力し、技術研究・開発を推進している。



VinUniキャンパス(VinUni提供)



学長

Ph.D. Rohit Verma
(VinUni提供)

基本情報			
所在地	Vinhomes Ocean Park, Gia Lam District, Hanoi City		
URL	https://vinuni.edu.vn/		
創立年	2019年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2018年: 米国コーネル大学およびペンシルベニア大学と戦略的提携 2019年: ベトナム首相より設立許可取得 2020年: 第1期生入学(2020-2021年度) 		
学長	Ph.D. Rohit Verma (教授)		
組織	・キャンパス: 1	・学部: 3	・実験室 (SuperLab): 1
学生数	約700人	教員数	116人

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
経営・管理	経営管理	B		
	ホテル管理	B		
工学・コンピュータサイエンス	電気工学	B		
	機械工学	B		
	コンピュータサイエンス	B		
医学	医学	MD		
	看護	B		
	内科研修		o	
	小児科		o	
	一般外科研修		o	

* 赤枠:インタビュー対象の分野・専攻 *学部: B=Bachelor、MD=Medical Doctor *分野・専攻の日本語名称は仮訳

1. 概要			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 専門科目は全て英語で実施されるため、入学時の英語力としてIELTS 6.5以上が求められている。 学部生のおよそ2割はベトナム全国または国際的な科目試験で受賞実績がある。 海外での経験が豊富な教員陣：米国、英国、ドイツ、フランス、オーストラリア、韓国などのトップクラスの大学で博士号を取得または教員実績有り。外国人専門家や教授含む。 コーネル大学およびペンシルベニア大学との提携により、カリキュラムはABET認定標準を満たした内容になっている。 Vingroup傘下企業より施設・設備の使用やトレーニングについて支援を受けている。 学生はVinAI、VinFast、VSmart、VinBrain、VinBigdata などVingroup傘下のハイテク企業や研究機関でインターンシップを行い、実践的な経験を積むことができる。 学部には学部外も含めた全学生と教員が利用できる多目的実験室「Super-lab」が設置されており、1度に112人が利用できる。利用者は365日24時間、大学での研究のみならず外部や個人のプロジェクトも使用可能。 		
国の高校卒業試験の基準点	<p>選考には国の高校卒業試験の得点ではなく、大学独自の「AACSB基準」を採用(書類と面接)：</p> <p>A (Outstanding Ability): 高校の成績、技能、受賞実績、その他特筆すべき経験や実績</p> <p>A (Aspiration): 目標設定、モチベーション</p> <p>C (Creativity): 言語、自己表現、風格、個性</p> <p>C (Commitment): 長期目標達成のために苦難を乗り越えられる力</p>		
主な科目	<p>電気工学:</p> <ul style="list-style-type: none"> 通信・データ処理 制御・自動化 電気・クリーンエネルギー 	<p>機械工学:</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車工学 システム・生産 エネルギー・サステナビリティ 	<p>コンピュータサイエンス:</p> <ul style="list-style-type: none"> 確率・統計 (アドバンス) コンピュータビジョン 自然言語処理 データマイニング・ビッグデータ分析 データベース・データベースシステム データ可視化 ネットワークセキュリティ 暗号理論 コンピュータネットワーク
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> ❖ 外国語要件: <ul style="list-style-type: none"> 英語: 必修科目だが、卒業要件は設けられていない ❖ インターンシップ要件: 企業でのインターンシップ (640時間以上) を完了 		

2. 体制	
学生数	工学・コンピュータサイエンス学部：約210人 うちコンピュータサイエンス科：約120人
講師数	15人
教員採用条件	・ほとんどの教員は海外の博士号保有

3. 外国語教育	
1. 外国語	
外国語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他: ()
必修言語	英語
履修学生数	英語: 約210人
卒業要件	特になし
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	実施していない
必修/選択	-
履修学生数	-
卒業要件	-
教員体制	-



多目的実験室「Super-lab」
(VinUni提供)



工学・コンピュータサイエンス学部
授業風景(VinUni提供)

パート2. IT系学部の概要 – 工学・コンピュータサイエンス学部

College of Engineering and Computer Science

4. 企業との提携

インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 3年次後期にフルタイムまたはパートタイムで640時間以上実施。 主なインターンシップ先: <ul style="list-style-type: none"> - ベトナム企業: Vingroup傘下企業 (VinAI、VinBigData、VinBrain)、Techcombank、VNPT、Viettel、FPT Telecom、Cốc Cốc (コックコック: ベトナムのウェブブラウザ)、Got It - 外資系企業: Ernst & Young Vietnam
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 現在、奨学金はVingroupから提供されている。 Vingroupは全学生に対し、全教育期間にわたり公表している学費(2021-2022学期は年間約8億1,500万VND=約468万円)の35%分を奨学金として提供。 大学はAACCC標準の選考結果で優秀なベトナム人学生・留学生に対し、3種類の奨学金(学費100%+生活費、学費100%、学費90%)を提供
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> VinUniは、Vingroup傘下のVinpearl、VinHMS、One Mount Group、VinBrain、Vinmec、VinBigdata、VinAIと、トレーニング、研究・人材交流、施設使用などで提携。 VinUniは、Ernst & Young Vietnam、FPT Telecomと、インターンシップや就職などについて提携

5. 他大学との提携

	<ul style="list-style-type: none"> 戦略的パートナーのコーネル大学、ペンシルベニア大学のみならず、米国、オーストラリア、韓国など20以上の大学と提携している。(現在日本の大学との提携はない)
交換留学	<p>コーネル大学(米国)、延世大学(韓国)、シドニー工科大学(UTS、豪州)、カリフォルニア大学サンディエゴ校(米国)、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校(米国)、スイス連邦工科大学ローザンヌ校(スイス)、浦項大学校(Postech、韓国)、トロント大学(カナダ)、香港科技大学(中国)</p> <p>交換留学期間: 1学期間(半年間)</p>
共同研究	-
その他	<ul style="list-style-type: none"> VinUniと延世大学(韓国)との間で、研究、学術イベント、学生・教員交流、国際シンポジウム開催等での協力について覚書締結。 その他、ソウル大学(韓国)、テクニオン・イスラエル工科大学(イスラエル)、スイス連邦工科大学ローザンヌ校、ウエスタン大学(カナダ)、シドニー工科大学などの有名な大学と提携。 VinUniは、ペンシルベニア大学、コーネル大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校、シドニー工科大学、クイーンズランド大学(豪州)、ペンシルベニア大学工学応用科学大学院との間で、将来の学部・修士課程一貫教育プログラムについて提携。



コーネル大学およびペンシルベニア大学と戦略的パートナーシップ締結(2018年3月)
(VinUni提供)



FPT Telecomとの間でインターンシップに関する提携協定に署名(2022年4月) (VinUni提供)

6. 提携・採用に関する問い合わせ先

担当者	Ms. Bui Thanh Hanh (MD) Head of External Engagement	(ジョブフェアについて) 大学全体: Ms. Mai Anh Linh 工学・コンピュータサイエンス学部: Ms. Vu Hanh
電話番号	+84 (0) 24 - 7108 9779 (ベトナム国内から) 1800 8189	Ms. Linh: +84 (0) 97 - 854 3876 Ms. Hanh: +84 (0) 39 - 926 0649
Email	info@vinuni.edu.vn	linh.ma@vinuni.edu.vn corporaterelations@vinuni.edu.vn hanh.vh@vinuni.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他	



Ph.D. Pham Ngoc Nam
工学・コンピュータサイエンス学部副学部長
Vice Dean of College of Engineering and
Computer Science

就職関連情報	
年間卒業生数	工学・コンピュータサイエンス学部の最初の卒業生75人が2024年に卒業見込み
大学院進学率	N/A
就職率	大学としては就職希望者の就職率100%を目指している
人気のある就職先	AI、ソフトウェア開発関連企業: (例) Got It、FPT Software、VinAI、Techcombankなどのベトナム企業
就職先の所在地	N/A
平均初任給	N/A
スタートアップの例	N/A

【出所】 Ph.D. Pham Ngoc Nam (工学・コンピュータサイエンス学部副学部長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

最も重視するのは、多くのことを学べるのと同時に、具体的なタスクを担当できる環境を提供してくれるかという点です。大企業や有名な会社でインターンシップをするのは、もちろん良いことです。でも、学校としては経験のチャンスや学ぶ機会が多いスタートアップ企業でのインターンシップを薦めています。

—学生が就職先を決める際の基準は？

現時点では卒業生がまだいないので何とも言えませんが、卒業したばかりの学生は、自分がより良く成長できて、給与と福利厚生が良好な企業を選ぶと思います。学生たちには多国籍企業で働くことが好まれていると思いますが、日本企業のIT分野における強みについてあまり明確には認識していないと思います。

—日本企業との提携への関心は？

現在、奨学金提供はVingroupからだけなので、学生への支援をさらに増やすために他の奨学金支援者を探しているところです。Vingroupは全学生に対して学費の35%サポートしていますので、さらに他の企業から学費の10%程度をサポートしていただければ、学生にとってより良い勉学環境が整えられると思います。

奨学金提供の際に就職を条件とすることは、当然だと思います。そうすることで、学生にとっても企業にとってもお互いメリットがあります。4年間学費をサポートする奨学金を得られれば、学生とその家族の経済的負担が軽減され、学生のモチベーションアップに繋がると思います。

—ジョブフェアの開催状況は？

ビン大学のジョブフェア「Career Day」は、年1回開催されます。2022年は4月22日に行われ、Vinfast、VinAI、LG Display、KPMG、BIM Group、Viettel、VNPT、FPT Telecom、FPT Digitalほか、日系企業を含む10業種の企業32社が参加し、就職相談やワークショップ、採用活動を実施しました。当日だけで学部の学生30人のインターンシップ先が決まりました。2023年のCareer Dayも4月22日に開催する予定です。

英語名	Phenikaa University
ベトナム語名	Trường Đại Học Phenikaa
略称	Phenikaa

北部

私立

パート1. 大学の概要

特徴:

- ベトナムの複合企業フェニカーグループ傘下の大学。同大学発ベンチャーのフェニカーXは、自動運転技術を採用した電気自動車(EV)の開発などで知られる。
- 東南アジアの非営利学生交換ネットワーク(Passage to ASEAN)、アジア工学系大学ネットワーク(ATU-Net)、アジア太平洋大学交流機構(UMAP)のメンバー。
- ベトナム・韓国科学技術院(VKIST)などの研究所や、FPT Software、Alpha Books、Digital Agriculture Cooperative、CPC1、Vinpearlなどのベトナム企業、Omron Vietnamなどの日系企業、F+U Group、ICAEW(イングランド及びウェールズ勅許会計士協会)などの外資系企業・団体と提携。
- 日本の芝浦工業大学、和歌山大学のほか、アリゾナ州立大学(米国)、イースト・アングリア大学(英国)、レジャイナ大学(カナダ)、首都師範大学(中国)、ダフォード大学(バングラデシュ)、ディーキン大学(豪州)、マドリード・コンプルテンセ大学(スペイン)、鮮文大学(韓国)などと提携。
- 自然科学分野への貢献度を評価したSpringer Nature社「Nature Index Annual Tables 2022」において、ベトナムの高等教育機関の中で第1位。
- 情報技術学部には日系Sun Asteriskの支援を受けた日越情報工学科が設置されており、日本のITスキル基準(ITSS)到達を目指した教育を行っている。同コースの学生は、卒業時まで日本語能力検定N3以上を取得する。



キャンパス(フェニカー大学提供)



学長
Dr. Pham Thanh Huy (教授)
(フェニカー大学提供)

基本情報			
所在地	Nguyen Van Trac Street, Yen Nghia Ward, Ha Dong District, Ha Noi City		
URL	https://Phenikaa-uni.edu.vn/en		
創立年	2018年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2007年: タインタイ大学として設立 2017年: A&A GREEN PHOENIX GROUP (フェニカーグループ) が同大学へ出資 2018年: フェニカー大学へ改称 2019年: フェニカー大学第1期生入学 		
学長	Dr. Pham Thanh Huy (教授)		
組織	・キャンパス: 1	・学部: 20	・研究センター/研究所: 4
学生数	約11,000人		
教員数	約750人		



芝浦工業大学、ハノイ工科大学、FPT大学と学術文化交流プログラム「Global Project Based Learning」を実施(2022年10~11月)
(フェニカー大学提供)



和歌山大学と学生、教員、研究者の交流に関する覚書に署名(2023年2月)
(フェニカー大学提供)



パート1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
経済・経営	国際経営	B		
	経済法	B		
	人材管理	B		
	金融・銀行	B		
	経営管理	B	o	
	会計	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理(2023年開講予定)	B		
	経済管理		o	
観光	デジタル観光経営	B		
	観光管理	B		
	ホテル管理	B		
	国際観光ガイド	B		
材料科学・工学	スマート材料・人工知能	E		
	先端材料・ナノテクノロジー	E		
	材料科学		o	o
電気・電子	制御・自動化学	E		
	ロボット工学・人工知能	E		
	電子・通信工学	E		
	医用生体工学	E		
機械・メカトロニクス	機械工学	E		
	メカトロニクス工学	E		
	動力機械工学		o	o
自動車工学・エネルギー	自動車工学	E		
	自動車メカトロニクス	E		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
情報技術 (コンピュータサイエンス)	情報技術	B		
	日越情報工学	B		
	コンピュータサイエンス・人工知能・オペレーションズリサーチ	B		
	人工知能・データサイエンス	B		
	ソフトウェア工学(2023年開講予定)	B		
	コンピュータサイエンス		o	
	生物工学・化学・環境工学	化学工学	E	o
	生物工学	E		
	環境科学	B		
医学	医科・総合診療医	MD		
	口腔顎顔面外科	DMD		
薬学	薬学	PharmD		
	薬理学・臨床薬理学		o	
看護	看護	B	o	
医療技術	医療検査技術	B		
	リハビリテーション工学	B		
英語	英国言語	B		
韓国語	韓国言語	B		
中国語	中国言語	B		
日本語	日本言語	B		
フランス語	フランス言語(2023年開講予定)	B		
基礎科学	英才物理学	B		
	物理論学・数理物理学			o

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
東洋学	韓国学向け東洋学(2023年開講予定)	B		
	日本学向け東洋学(2023年開講予定)	B		
	中国学向け東洋学(2023年開講予定)	B		
	ベトナム学向け東洋学(2023年開講予定)	B		
生物医学	生物医学(2023年開講予定)	o		

*赤枠:インタビュー対象の分野・専攻

*分野・専攻の日本語名称は仮訳

*学部 : B=Bachelor、E=Engineer、MD= Doctor of Medicine、DMD=Doctor of Medicine in Dentistry、PharmD=Doctor of Pharmacy

1. 概要				
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術学部は2019年に開講。 教員の50%以上が博士号を取得しており、教育の質が高い。ほとんどの講師が京都大学やソルボンヌ・パリ・ノール大学(フランス)をはじめとする英国、フランス、米国、カナダ、オーストラリア、日本などの先進国の大学を卒業している。また、大企業の専門家や管理者も講師として教鞭をとっている。 実習用コンピュータ室や研究室が整った、最良の設備を備えた大学と評価されている。情報技術学部には、大規模システム最適化実験室「ORLab」や、AI研究のための実験室「A2I Lab」、AIとモノのインターネットに関する実験室「AIoT Lab」などが設置されている。 教育プログラムは国際標準に準じて構築や見直しが行われている。特に、「日越情報工学科」は日系Sun Asteriskの支援を受け、日本のITスキル標準(ITSS)習得を目指すコースとして設置された。 学部の多くの科目で実習が重視されており、習得した知識を卒業後すぐ実際の仕事に生かすことができる。 			
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点中) (2022年)	情報技術: 23.5	日越情報工学: 23.0	コンピュータサイエンス・人工知能・オペレーションリサーチ: 24.0	人工知能・データサイエンス: 23.0
主な科目	基礎科目: <ul style="list-style-type: none"> 情報技術入門 プログラミングC言語 デジタルエンジニアリング データ構造・アルゴリズム ソフトウェア工学 オペレーティングシステム コンピュータネットワーク データベース コンピュータアーキテクチャ オブジェクト指向プログラミング など 		専門科目: <ul style="list-style-type: none"> プログラミングC言語 (アドバンス) ソフトウェア品質評価・検定 組込みシステム 分析アプリケーション データマイニング ビッグデータ統合・分析 統計的機械学習 ディープラーニング 自然言語処理入門 など 	
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ: 6単位取得 外国語: 英語 TOEIC 450点以上、または日本語能力検定N3以上(日越情報工学科) 			

2. 体制	
学生数	約1,400人
教員数	34人(常勤)
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 資格: 修士以上 優秀な卒業生は修士取得後、教員として採用される可能性がある。 IT系企業で豊富な経験を持つ専門家も講師として採用されている。
3. 外国語教育	
1. 外国語	
外国語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他()
必修言語	英語(日越情報技術工学科除く)
履修学生数	英語: 約1,100人
卒業要件	英語: TOEIC 450点以上
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	日越情報工学科: <ul style="list-style-type: none"> 卒業する際の日本語能力: 日本語能力検定N3以上取得 科目: 日本語(日本語1~日本語7)、IT分野の日本語(IT分野の日本語1~IT分野の日本語2)
必修/選択	必修(日越情報工学科)
履修学生数	約300人
卒業要件	日本語能力検定N3以上
教員体制	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム人教員および日本人教員(IT分野の日本語の授業は日本人講師担当) 日本語教員はSun Asteriskより派遣

パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Computer Science

4. 企業との提携	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: FPT、VNPT、Viettel、Savvycom、Phenikaa-X、Phenikaa Digital Transformationなど 外資系企業: HCL Technologiesなど 日系企業: Toshiba、Sun Asteriskなど <p>インターンシップに関する卒業要件: 企業インターンシップ(3年次)2単位、および卒業インターンシップ(4年次)4単位の計6単位修了</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> FPT Software
共同研究	–
その他	<ul style="list-style-type: none"> Sun Asterisk: 「日越情報工学科」の開設を支援。日本語教育や同コース学生向けジョブフェア、セミナー開催に協力している。 FPT Software: 企業見学、インターンシップ、採用、セミナー、その他学習・研究・起業を促進する様々な活動を通じて、学生が実際の仕事を体験する機会の創出に協力している。 Omron Vietnam: セミナー、学習・研究を促進する活動や、企業見学・インターンシップを通じて、情報技術学部の発展に協力している。 Rikkeisoft: 自社が主催するIT系大学生向けトレーニングプログラム「Rikkei Young Talent」に参加する学生向けに参加費用を支援している。

5. 他大学との提携	
交換留学	–
共同研究	京都大学、成均館大学校(韓国)、ヨーク大学(カナダ)、南洋理工大学(シンガポール)などの教員と、コンピュータサイエンス、人工知能、フォグコンピューティング、分散コンピューティング、エッジコンピューティングなどの研究テーマで協力
その他	<ul style="list-style-type: none"> INTI国際大学(マレーシア)の情報技術学部と協力し、技術・ビッグデータ分析に関するオンラインセミナーを開催(2022年3月) 鮮文大学(韓国)と情報技術に関する共通教育プログラム構築で合意。フェニカー大学で2年、鮮文大学で2年学ぶ連携教育プログラムの実施を目指す。

6. 提携・採用に関する問い合わせ先		
担当者	Ph.D. Mai Xuan Trang 情報技術副学部長 Vice Dean, Faculty of Computer Science	(ジョブフェア/ キャリアディについて) Mr. Bui Danh Liem - Enterprise relation
電話番号	+84 (0) 24 – 6291 8118 (内線 112)	+84 (0) 24 – 6291 8118 (内線 105)
Email	trang.maixuan@Phenikaa-uni.edu.vn	liem.buidanh@phenikaa-uni.edu.vn
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他	



フェニカー大学とOmron Vietnamとの間で提携 (2020年12月) (フェニカー大学提供)



フェニカー大学と鮮文大学(韓国)との間で提携 (2022年12月) (フェニカー大学提供)



「Career Fair」の様子 (2022年6月) (フェニカー大学提供)



情報技術学部コンピュータ室 (フェニカー大学提供)



Ph.D. Mai Xuan Trang
情報技術学部副学部長
Vice Dean, Faculty of Computer Science

就職関連情報	
年間卒業生数	2023年に40～50名が卒業予定 ※初年度(2019年)の入学人数は55名
大学院進学率	N/A
就職率	N/A
人気のある就職先	・就職実績はまだないが、FPT Softwareと採用について提携 ・日本国内での就職が内定している学生もあり
就職先の所在地	N/A
平均初任給	N/A
スタートアップの例	N/A

【出所】 Ph.D. Mai Xuan Trang (情報技術学部副学部長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

一学生が就職先を決める際の基準は？

まずは給料、そして仕事内容がその学生が専攻している分野とマッチしていることです。例えば、あるプログラミングC言語を学習した学生はその言語にもっとも精通しているので、求人があった場合、そのプログラミング言語を生かすチャンスがあるかをまず考えると思います。

一学生から人気のある就職先は？

2023年6月に「日越情報工学科」の1期生が卒業する予定です。このコースでは、ベトナムに所在する日系企業、日本市場向けアウトソーシングを手掛けるベトナム企業、そして日本に所在する企業に就職できる人材の育成を行っています。

今のところ学生が知っているベトナム企業や日本企業は少なく、韓国企業や台湾企業についてはあまり情報がないので、企業ごとの違う点もあまり理解しておらず、どこを目指すべきかわからない状態です。そのため、学部も学生が好む就職先の情報についてまだ把握していません。

一日系企業との提携への関心は？

学部としては、まず学生のインターンシップについて協力を得たいと考えています。質の良いインターンシップの場を提供していただき、卒業生の就業チャンスをいただければと思います。次に、大学の教育カリキュラムの中では最新技術の全てを網羅することができていないため、最新の技術に日々接している企業が、それら技術をテーマにしたセミナーなどを通じて、最新技術を学生に紹介してくれることを希望しています。

学生たちは日系企業からの奨学金などの支援をととても期待していると思います。就職を条件とする奨学金の場合、一部の学生は拘束されると感じると思いますが、ほとんどの学生は条件の厳しさを検討した上で応募すると思います。

一ジョブフェアの開催状況は？

「日越情報工学科」の受講生向けのジョブフェアや就職セミナー開催について、Sun Asteriskから協力を得ています。イベントでは日系企業での就職情報を学生たちに紹介します。1～2か月に1回程度の頻度で、日系企業5～10社を招いて小規模のジョブフェアを実施しています。参加企業はSun Asteriskが手配してくれます。これまでに、日本の大手IT企業や中小企業(ベトナムに拠点がない企業含む)など多くが参加しました。現在、卒業を間近に控えた1期生のうち2名が、日本企業の内定を得ており、卒業後日本で働くことが決まっています。

情報技術学部の日越情報工学科以外の学生は、大学全体で毎年開催している就職イベント「Career Fair」に参加します。2022年は学生800人以上と、Phenikaa関連企業、Viettel、TopCV、MISA、Bosch Global Softward Technologiesなど20社以上が参加しました。



ベトナム国家大学ホーチミン校 ホーチミン市工科大学

英語名	Vietnam National University Ho Chi Minh City - Ho Chi Minh City University of Technology
ベトナム語名	Đại học Quốc gia TP. Hồ Chí Minh - Trường Đại học Bách khoa
略称	HCMUT

南部
公立

パート1: 大学の概要

特徴:

- ベトナム国家大学ホーチミン校傘下の大学。南部各省の中で最大のトレーニング・科学・技術移転研究センターとなっており、国の重点技術大学の一つ。
- 政府の「2020年までの情報セキュリティ人材育成開発プロジェクト」の中で人材育成機関として指定されたIT分野人材育成重点大学7校の一つである。
- 全国で唯一、教育施設向け国際基準であるフランスの研究・高等教育評価高等審議会(HCERES)認証とアセアンのAUN-QAの認証の両方を2017年に取得している。
- ABET、AUN-QA、CTI-ENAE、FIBAA、ACBSP、AMBA、IACBE、AACSB、IFT、ASIIN、AQASなどの国際認定基準に従った品質を満たしている教育プログラムが38プログラム(2023年時点)ある。
- 長岡技術科学大学がHCMUT構内に代表事務所を開設し、高度人材育成や共同研究での連携強化を目指している。現在、コンピュータサイエンス・工学部および電気電子学部の学生を対象に、3年次より長岡技術科学大学へ留学できる国際編入プログラムを実施。編入者は長岡技術科学大学とHCMUTの学位を同時取得できる。
- 学生支援・就職センター(<https://sscc.hcmut.edu.vn/>)があり、学生からは就職に強い大学と評価されている。



HCMUT 第1キャンパス(HCMUT提供)

基本情報

所在地	第1キャンパス: 268 Ly Thuong Kiet, Ward14, District 10, Ho Chi Minh City 第2キャンパス: Tan Lap Town, Dong Hoa Ward, Di An City, Binh Duong Province ※コンピュータサイエンス・工学部は第1および第2キャンパス						
URL	https://hcmut.edu.vn/						
創立年	1957年						
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1957年: 国家技術センター設立、傘下に公共工事短期大学、無線電気学校、航海商船学校、貿易学校の4校設置 1972年: 国家技術センターから国家技術学院へと改称。 1973年: 国家技術学院解散、技術大学校へと改称し、トウドック工科大学院の付属校に 1976年: 技術大学へと改称 1996年: ベトナム国家大学ホーチミン市附属の技術大学へと改称 2001年: 国家大学ホーチミン校再編に関する首相決定によりホーチミン市工科大学へと改称 						
学長	Dr. Mai Thanh Phong (准教授)						
組織	・キャンパス: 2か所	・学部: 11	・トレーニングセンター: 1	・研究所: 3	・実験室: 276	・実習場: 23	・研究センター: 6
学生数	約23,000人						
教員数	660人						



HCMUT構内の長岡技術科学大学代表事務所開所式(2019年7月)
(HCMUT提供)



芝浦工業大学と学生交換プログラムで協定締結(2019年9月)
(HCMUT提供)

パート 1: 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
産業メンテナ ンストレート ングセンター	産業メンテナンス	B		
機械	機械工学	B	o	o
	縫製技術	B	o	o
	メカトロニクス工学	B	o	
	繊維工学	B	o	o
	産業システム工学	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理	B		
	熱工学	B	o	o
地質・ 石油工学	地質工学	B	o	o
	石油工学	B	o	o
電気電子	制御・自動化学	B	o	o
	電子・メディア工学	B	o	
	電気・電子工学	B	o	o
	並行履修: 電子工学/ 通信/ 電気工学	B		
	並行履修: 電子工学/ 通信/ 制御・自動化学	B		
	並行履修: 電気工学/ 電子工学/ 通信	B		
	並行履修: 電気工学/ 制御・自動化学	B		
	並行履修: 制御・自動化学/ 電子工学/ 通信	B		
	並行履修: 制御・自動化学/ 電気工学	B		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
交通工学	航空工学	B	o	
	自動車工学技術	B		
	船舶工学	B		
	並行履修: 船舶工学/ 航空工学	B		
化学工学	バイオテクノロジー	B	o	o
	化学工学	B	o	o
	食品技術	B	o	o
環境・資源	環境工学	B	o	o
	資源・環境マネジメント	B	o	o
コンピュータ サイエンス・工学	コンピュータサイエンス	B	o	o
	コンピュータ工学	B	o	
	情報技術	B	o	
	経営情報システム	B	o	
産業マネジメント	産業マネジメント	B		
応用科学	機械工学	B	o	o
	物理工学	B	o	o
材料工学	材料工学	B	o	o
建設	海洋建築工学	B	o	
	インフラストラクチャー工学	B		
	建築材料工学技術	B	o	
	建設建築工学	B		
	建築	B		
	測地・地図工学	B	o	o
	水利施設工学	B	o	
	交通施設建設工学	B	o	o



ホーチミン市第1キャンパス
コンピュータサイエンス・工学部校舎
(調査員撮影)



コンピュータサイエンス・工学部授業風景
(HCMUT提供)



モバイルマッピングテストの様子
(2022年6月)(HCMUT提供)

* 赤枠: インタビュー対象の分野・専攻

* 学部: B=Bachelor

* 分野・専攻の日本語名称は仮訳

1. 概要

特徴	<ul style="list-style-type: none"> 米国技術者教育認定ABET (Accreditation Board for Engineering and Technology) を受けたカリキュラムを実施している。 ほとんどの学部の選考試験合格点が南部地域で最も高く、中でもコンピュータサイエンス・工学部は学内で最も高い水準である。 ベトナム語による講義のほか、英語による講義(ハイクオリティプログラム、オーストラリア・ニュージーランド国際プログラム)、日本語による講義(日本語強化プログラム-JOP、日越エンジニアプログラム-VJEP) が実施されている。 オーストラリア・ニュージーランド国際プログラムおよび日本語強化プログラム(JOP)の学生は卒業前の2年間に提携校へ留学・編入する機会が設けられている。 <p>※日越エンジニアプログラム(VJEP)は、4年間HCMUTで学び、日本の文化やスキル、経営思考などについてトレーニングを受ける。HCMUTの卒業証書を授与されたVJEP卒業生は、卒業後すぐ日本で働けるスキルを身に付けている。</p>		
独自入試の基準点(100満点中)(2022年)	コンピュータサイエンス: 75.99 (同校独自の選考得点計算方法による)	コンピュータ工学: 66.86 (同校独自の選考得点計算方法による)	情報技術: 非公開
主な科目	<p>コンピュータサイエンス: データセキュリティ技術、ソフトウェア技術、コンピュータサイエンス、暗号化・サイバーセキュリティ、人工知能応用、画像処理・コンピュータビジョンなど</p> <p>コンピュータ工学: 現代的計算システム、モノのインターネット・サイバーセキュリティ、コンピュータエンジニアリングなど</p>		
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> マイクロソフトスペシャリスト(MOS)取得(Excel/Power Point) 外国語能力認定 <ul style="list-style-type: none"> - 本学部一般学生: TOEIC 600点以上 - ハイクオリティプログラム、オーストラリア・ニュージーランド国際プログラム: IELTS 6.0以上、TOEFL iBT 79以上 - 日本語強化プログラム(JOP): 日本語能力検定 N3以上 - 日越エンジニアプログラム(VJEP): 日本語能力検定 N2以上 インターン: 2単位 		

2. 体制

学生数	約4,000人	教員数	60~70人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 理論の講義を行う教員: 博士以上 実習指導を行う教員: 修士以上 一般的な学会に所属している必要がある 		

3. 外国語教育

1. 外国語			
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他		
必修言語	英語		
履修学生数	英語: 約1,500人		
卒業要件	<table border="1"> <tr> <td>本学部一般学生: TOEIC: 600点以上</td> <td>うちハイクオリティプログラムおよびオーストラリア・ニュージーランド国際プログラム: IELTS 6.0以上 TOEFL iBT 79以上/ TOEIC 700点以上</td> </tr> </table>	本学部一般学生: TOEIC: 600点以上	うちハイクオリティプログラムおよびオーストラリア・ニュージーランド国際プログラム: IELTS 6.0以上 TOEFL iBT 79以上/ TOEIC 700点以上
本学部一般学生: TOEIC: 600点以上	うちハイクオリティプログラムおよびオーストラリア・ニュージーランド国際プログラム: IELTS 6.0以上 TOEFL iBT 79以上/ TOEIC 700点以上		
2. 日本語			
日本語教育を行っているコース/専攻	<ol style="list-style-type: none"> 日本語強化プログラム(JOP) 日越エンジニアプログラム(VJEP) 		
必修 / 選択	上記2プログラムを選択した学生は必修科目		
履修学生数	1,500人		
卒業要件	JOP: 日本語能力検定 N3 以上 / VJEP: 日本語能力検定 N2 以上		
教員体制	-		

➤ **選考方法:**

- 教育訓練省の募集規定に従った直接募集・優先募集による選考: 全体の1~5%
- 国家大学ホーチミン校が規定する優先募集による選考 - 優秀生徒対象: 全体の5%、市内149校対象: 全体の5~15%
- 国際的な検定証書を有する志願者、外国人志願者に対する選考: 全体の1~5%
- 留学予定者を対象とする高校の成績および面接結果に基づいた選考: 全体の1~5%
- 国家大学ホーチミン校が実施する能力評価試験と高校卒業試験結果、高校の成績などから算出した学力評価結果に基づく選考: 75%以上

注: 全ての選考方法に必要な条件: 高等学校卒業

➤ **2022年から新しい選考得点計算方法を適用:** 2021年まで上記5の選考方法は高校卒業試験結果のみに基づいていたが、2022年からは大学が実施する能力評価試験(各科目に関連し言語や数学、論理的思考、データ分析、問題解決などの能力をはかる試験)の得点、高校卒業試験の得点、高校の成績に基づいて算出する。※基準点は「1. 概要」「独自入試の基準点」参照

選考得点計算方法(100点満点):
 選考得点 = [能力評価試験換算点数] x 70% + [高校卒業試験結果換算点数] x 20% + [高校成績換算点数] x 10%

※選考方法は年によって変わるため、最新情報は大学ウェブサイトを参照 <https://hcmut.edu.vn/en>



パート2. IT系学部の概要 - コンピュータサイエンス・工学部 Faculty of Computer Science and Engineering

4. 企業との提携		5. 他大学との提携	
<p>様々な大企業と提携:</p> <ul style="list-style-type: none"> 外資系企業: IBM, Intel, Kaden Asset, ELCA, Siemens, Bosch, Microsoftなど 日系企業: Renesas, NTT Dataなど 		<p>HCMUTは、米国、オーストラリア、日本、韓国、台湾など多くの国と科学技術分野の大学教育においてパートナーシップを結んでいる。</p>	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> 3年次の夏に2カ月間インターンシップ実施 インターンシップの単位は2単位 学生は大学の提携企業にて、企業との取り決めにより2~2.5年の期間インターンシップする 	交換留学	<ul style="list-style-type: none"> 3年次より長岡技術科学大学へ留学できる国際編入プログラムを実施 芝浦工業大学と学生交換プログラムで協定締結(2019年9月) 豪州の多くの大学と提携: クイーンズランド大学(豪州)、ディーキン大学(豪州)、シドニー工科大学(豪州)、アデレード大学(豪州)、グリフィス大学(豪州)
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 毎年の学生向け奨学金は年間約50本。さらにいくつかの企業が奨学金を授与する計画があるほか、学校からいくつかの企業に依頼文書を送っており、合意すれば奨学金を拠出する可能性がある。 ベトナム企業: Sun Life Vietnam Insurance、VNG Corporation、Vingroup 外資系企業: Bosch、Microsoft 日系企業: 似鳥国際奨学財団(二トリ) 	共同研究	-
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> TIS(日本)が2017年よりAIとSDNを活用した次世代CDN技術の共同研究実施。 	その他	<ul style="list-style-type: none"> アリゾナ州立大学(米国)と共同で、イノベーションとテクノロジーを通じて高等教育とビジネスセクターのニーズを直接結び付けることを目的とした「BUILD-ITプロジェクト」を推進。 カーディフ・メトロポリタン大学(英国)とEQUIP (Enabling an Environment of Quality for International HE Partnerships between the UK and Vietnam) プロジェクトを通じ、AI・コンピュータサイエンス分野におけるカリキュラムの改善に取り組んでいる。 オークランド大学(ニュージーランド)との間で教育、研究、学生交流、学部・修士課程で連携教育プログラム構築などについて協力することで合意。 東京農工大学と大学間の学術交流協定(姉妹校協定)締結。
その他	<ul style="list-style-type: none"> Boschベトナム主催によるBosch Future Mobility Challengeコンテストに参加。 HCMUTコンピュータサイエンス科と地場BIN Corporation Groupとの間で、IT人材教育・採用に関する提携文書に署名。 人材の質向上を目指し、VNG Corporationと包括的協力協定を締結、学生が企業で業務体験をする機会を創出。 自動化技術分野の開発に注力するため、ドイツSiemensと提携に合意。また、Siemensは大学の実験室建設プロジェクト向け設備提供・支援を行っている。 Sun Life Vietnam Insuranceとプログラム「Sun Bright - The sun unlock potential」を創設、欧州やカナダなどでインターンシップを行う学生向けの奨学金や条件整備で協力。 	6. 提携・採用に関する問い合わせ先	
担当者	<p>総務・組織部 / Department of Administration and Organization</p> <p>(ジョブフェア関連) Ms. Tran Thi Thu Trang Student Administration Assistant, Faculty of Computer Science and Engineering</p>	電話番号	+84 (0)28 3864 7256 (内線5282)
電話番号	+84 (0)91-927 4526	Email	info@hcmut.edu.vn
Email	thutrangcse@hcmut.edu.vn	対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その() ※ベトナム語のみ
対応言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その()		



Dr. Pham Tran Vu (准教授)
 コンピュータサイエンス・工学部長
 Dean, Faculty of Computer Science and Engineering

就職関連情報	
年間卒業生数	2022年は300人余りが卒業(年度により異なる) ※年々定員が増えているため、卒業生も段階的に増える見込み
大学院進学率	およそ30%
就職率	就職希望者のほぼ100%が就職
人気のある就職先 (外資系企業/地場企業/日系企業、国営企業/軍隊系企業)	地場企業: VNG、FPT Group、TMA Solutions、VNPT、Viettel、BIN Corporation 外資系企業: Bosch、IBM、Intel、Square Group、Siemens 日系企業: NEC、Renesas
就職先の所在地	大部分がホーチミン市で就職
平均初任給	平均: 1,500万VND(約8.6万円)程度/月 優秀な学生の場合: 2,000万VND (約11.5万円)/月
スタートアップの例	N/A

【出所】 Dr. Pham Tran Vu (コンピュータサイエンス・工学部長)へのインタビュー情報をもとに調査員作成

– 学部が学生のインターンシップ先や提携先を選択する際の基準は？

インターンシップ先を選ぶ際の基準として、給与水準、労働環境の良さ(活気がある、やりがいがある、クリエイティブなど)、企業規模の大きさが挙げられます。例えば、TMA Solutions、FPT Software、Viettel、VNPTといった会社があてはまります。

一方で、学生は新しい研究テーマやより専門的な研究にも非常に興味を持っており、知識を身につけたいと考えているため、知識を向上できる企業も選択肢に入ります。

– 学生が就職先を決める際の基準は？

一つ目は給与水準で、就職先の選択にあたって最も重要な要素です。新卒時に期待する給与は、平均して月1,500万VND(約8.6万円)程度です。

二つ目は企業規模が大きいこと。就職にあたって学生はVNGやFPT、TMA、Viettel、VNPT、Boschなどの大企業を希望しています。

– 学生や学部が日本企業に期待することは？

ベトナム企業や他の外資系企業に対するのと同様、学生が関心を持つのは給与水準と企業規模です。日本の大企業が学生の希望する給与水準(1,500万VND/月)以上を提示するのであれば、学生たちはその日本企業に就職することを希望すると思います。

– 就職することを条件に提供する奨学金の希望は？

奨学金と雇用契約は明確に分ける必要があります。卒業後の就職を条件とするのであれば、それはもはや「奨学金」と呼ぶべきではなく、先払いの「雇用契約」と同じことです。また、学生は企業からの引き合いがたくさんありますので、卒業後の就職に制約があるような奨学金は希望しないでしょう。

– ジョブフェアの開催状況は？

ジョブフェアは毎年、大学全体と学部の2つの規模で実施されています。大学全体で実施する場合には幅広い業界の企業が参加しますが、規模が大きすぎて学部の学生をIT分野の企業にマッチングするのが難しいため、学部ではIT分野企業のみを集めて開催しています。ViettelやVNG、FPT Software、TMA、Fujinetなどはいつも参加しているパートナーです。(ジョブフェアに関する連絡先は前ページ参照)



ベトナム国家大学ホーチミン校 情報技術大学

英語名	Vietnam National University, Ho Chi Minh City - University of Information Technology
ベトナム語名	Đại học Quốc gia Thành phố Hồ Chí Minh - Trường Đại học Công nghệ Thông tin
略称	UIT

南部
公立

パート1：大学の概要

特徴:

- 情報通信技術分野を専門とする単科の国家大学で、自然科学大学、工科大学とともに、南部トップクラスの工学系大学の一つ。
- 政府の「2020年までの情報セキュリティ人材育成開発プロジェクト」の中で人材育成機関として指定された7大学のうちのの一つ。
- 技術移転研究センター、ベトナム科学技術研究所(VAST)、力学・応用情報学研究所、ベトナム科学技術アカデミーなどの研究機関、FPT Software、VNG、TMA Solutions、Vingroupなどのベトナム企業、NAVER、Rosen、Global CyberSoft、Nuvoton Technology、IBM、KMS Technologyなどの外資系企業と提携している。
- ベトナムと日本の情報技術市場の橋渡し役となるブリッジエンジニアを養成する「日本向けハイクオリティコース」が設置されており、卒業までに日本語能力検定N3以上の取得が求められている。
- 2022年3月、日本政府より日本語を学ぶ学生向けスマート教室建設のための草の根無償資金協力(18億VND)を受けている。
- 日系企業と学生をマッチングする「Japan IT Job Fair」を開催している。

基本情報			
所在地	Quarter 6, Linh Trung Ward, Thu Duc Municipal City, Ho Chi Minh City		
URL	https://www.uit.edu.vn/		
創立年	2006年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 2006年: 情報技術開発センターをベースにUIT設立 2016年: 創立10周年にあたり、政府より三等労働勲章授与 ※ 労働勲章は国家・経済・社会の発展に貢献した組織または個人に授与される 		
学長	Ms. Nguyen Hoang Tu Anh (准教授)		
組織構成	• 学部: 6	• 研究・教育センター: 3	• 実験室: 5
学生数	約8,800人		
教員数	約350人		



UITキャンパス(UIT提供)



学長
Ms. Nguyen Hoang Tu Anh
(准教授)(UIT提供)



大学で開催された「Japan IT Job Fair」
(2019年5月) (UIT提供)



日本語能力向上を目指す学生による「Wakame
(若芽) Club」の活動風景 (UIT提供)



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
コンピュータサイエンス	コンピュータサイエンス (レギュラーコース/エリートコース/バーミンガムシティ大学連携コース)	B	○	○
	人工知能	B		
情報科学・情報工学	情報技術 (レギュラーコース) (1)	B	○	○
	情報技術 (日本向けハイクオリティコース) (2)	B		
	データサイエンス	B		
コンピュータ工学	コンピュータ工学 (レギュラーコース)	B		
	コンピュータ工学 (組み込みシステムとIoT向けコース)	B		
ソフトウェア技術	ソフトウェア工学	B		
情報システム	情報システム (レギュラーコース/アドバンスコース)	B	○	
	電子商取引	B		
コンピュータネットワーク おおよび通信	情報セキュリティ(レギュラーコース/エリートコース)	B	○	
	コンピュータネットワーク・データ通信	B		
	コンピュータネットワーク・情報セキュリティ(バーミンガムシティ大学連携コース)	B		

(1) 情報技術(レギュラーコース): 125単位
 企業向けデータ分析 / 企業管理・モニタリング・コンサルティングIT技術応用 / ソーシャルメディア・Webテクノロジー / 資源・環境・地理等へのIT技術応用の4専攻

(2) 情報技術 (日本向けハイクオリティコース): 132単位
 データサイエンス・ビッグデータ / ソーシャルメディア・Webテクノロジーの2専攻

* 赤枠: インタビュー対象の分野・専攻

* 分野・専攻の日本語名称は仮訳

* 学部: B=Bachelor



情報セキュリティ実験室
(調査員撮影)



コンピュータ工学部学生
(UIT提供)



コンピュータサイエンス科学生がホーチミン市内の各大学が参加した「AI Challenge 2022」で最優秀賞受賞 (2022年10月) (UIT提供)



1. 概要	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 学生を中心にした最新の実践的な教育カリキュラムを実施している。 Telecom ParisTech(国立高等電気通信学校、フランス)、カリフォルニア大学(米国)、ポーツマス大学(英国)、総合研究大学院大学(日本)、カーティン大学(豪州)など有名大学を卒業した専門性の高い教員たちが教鞭をとっている。 先進的なインフラを完備している。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 高速接続・アクセスを確保するIT設備・ツールを配備した無線インターネットシステム ✓ クラウドコンピューティングUIT-Cloudおよびデータセンター(メインサーバー、各サーバー含む)を完備しており、ビッグデータに関する講義や研究に活用
国の高校卒業試験の基準点(30点満点)(2022年)	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータサイエンス: 27.1 情報技術(レギュラー): 27.9 情報技術(日本向けハイクオリティコース): 26.3 データサイエンス: 27.05 コンピュータ工学(レギュラー): 26.55 コンピュータ工学(組み込みシステムとIoT): 26.5 ソフトウェア工学: 28.05 情報システム(レギュラー): 26.7 情報システム(アドバンス): 26.2 電子商取引: 27.05 情報セキュリティ: 26.95 コンピュータネットワークとデータ通信: 26.3
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータサイエンス: 知識データベースシステム、知識表現、高度な人工知能、マルチエージェントシステム、データマイニング・アプリケーション等。 人工知能: 人工知能、機械学習、人工知能の思考、自然言語処理、コンピュータビジョン入門等。 情報技術: 統計データ処理、ビッグデータ技術、情報技術プロジェクト管理、システムインテグレーション・アーキテクチャ、ウェブシステム開発技術等。 データサイエンス: 実験デザイン・分析、ビッグデータ分析、データサイエンスにおけるディープラーニング、並列および分散コンピューティング等。 コンピュータ工学: デジタルIC設計、アナログIC設計、無線組み込みシステム設計、IoT テクノロジー・アプリケーション、IoT向け人工知能等。 ソフトウェア工学: Javaプログラミング言語、高度なデータベーストピック、プログラミング手法、ウェブ技術・アプリケーション等。 情報システム: 企業資源計画(ERP)、情報システム分析・設計、データベース管理システム等。 電子商取引: デジタルマーケティング、電子商取引システム設計、カスタマー/サプライヤーマネジメント、オンライン決済システム等。 情報セキュリティ: 侵入検知・検知・防止システム、ワイヤレス・モバイル ネットワークセキュリティ、企業における情報セキュリティ・リスク管理等。 コンピュータネットワークとデータ通信: コンピュータネットワークシステム性能評価、最新IoTテクノロジー、分散コンピューティング システム等。
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシッププログラム(2単位)取得 英語 TOEIC450点以上またはIELTS 5.5 レベル取得

2. 体制	
学生数	8,800人
教員数	350人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 修士以上、名門大学卒業 論文数に関する要件はない 大学で優秀な成績だった者、学術研究で良い成果があった者を優先的に採用

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()
必修言語	英語
履修学生数	英語: 8,200人
卒業要件	英語: TOEIC 450 / IELTS 5.5 (ベトナム英語検定B2レベル) 以上
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	情報技術(日本向けハイクオリティコース): <ul style="list-style-type: none"> 卒業時の日本語能力N3以上 授業内容: 日本語(日本語 1～日本語 7)および職場の日本語(日本語 8)。専門科目のうち日本語で講義を受ける必修科目が8単位以上。インターコネクションネットワーク、コンピュータグラフィックス・可視化、ネットワーク上の信号処理、ヒューマンコンピュータインタラクション、人工知能などの一部科目は日本語による講義。
必修 / 選択	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術(日本向けハイクオリティコース): 必修科目 その他のコース: 選択科目
履修学生数	情報技術(日本向けハイクオリティコース): 600人
卒業要件	日本語能力試験N3 以上取得
教員体制	-



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術大学 University of Information Technology

4. 企業との提携	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: FPT Software、TMA Solutions、Viettel、Fujinet Systems、Gumi Solutionsなど 外資系企業: KMS Technology、Intel、Bosch、NK、Netcompanyなど 日系企業: 、NEC、Renesas Designなど <p>インターンシップ修了(2単位)が卒業要件</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 地場企業: VNPT、FPT Software、VINAIなど。 外資系企業: POSCO、Hyundai Mortor、Naver、DXC Technology、Mirae Asset Finance Vietnam
共同研究	<ul style="list-style-type: none"> FPT Softwareとキャンパス内に自動運転研究開発ラボ設置 Citynow(日系)と共同で開発研究ラボ設置 Rosen Groupと共同で研究開発ラボ設置
その他	<ul style="list-style-type: none"> Vingroupとの間でハイレベルなIT人材育成における提携覚書に調印。研究支援、専門家の交換、知識や教育の共有など実施(2018年8月)。 Rosen Groupとの間でコンピュータサイエンス・人工知能分野における提携合意書に署名。 Naverとの間でIT高度人材育成についての提携で合意。 日本の国際交流基金との間で、THE READ JAPANプロジェクトを通じた日本の文化交流発展と自学自習意識向上、図書館図書が多様化で協力。 Citynow(日系)と連携協定締結(2017年)。同社は優秀なUIT卒業生を採用して顧客へIT人材を派遣するラボ型開発事業を推進している。

5. 各大学との提携	
交換留学	<ul style="list-style-type: none"> シンガポール国立大学など東南アジア諸国の学術交流協定を結んでいる大学、その東アジアの大学との交換留学 情報技術研究所(日本)と学生交換：毎年5～10名程度の研究生が半年間派遣される。 韓国外国語大学校(韓国)と学生交換
共同研究	–
その他	<ul style="list-style-type: none"> バーミンガムシティ大学(英国)と協力し、国際連携カリキュラムを実施 情報システム分野のアドバンスコース開設に向けオクラホマ州立大学(米国)と提携 2019年3月、UIT情報科学・工学部と佐賀大学理工学部が学部間交流協定を締結

6. 提携・採用に関する問い合わせ先		
担当者	M.Sc. Nguyen Van Toan 学生支援課課長/Head of Students Affairs Office	(Japan IT Job Fair) 学生支援課/Students Affairs Office
電話番号	+84 (0) 90 376 1559	+84 (0) 28 - 37252002 (内線)116
Email	toannv@uit.edu.vn	ctsv@uit.edu.vn
使用言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	

佐賀大学を訪問し
学部間交流協定を締結
(2019年3月)
(UIT提供)



地場FPTソフトウェアと
自動運転研究開発室発足(2019年6月)
(UIT提供)



パート3. IT系学部担当者インタビュー



M.Sc. Nguyen Van Toan
学生支援課課長
Head of Students Affairs Office

就職関連情報	
年間卒業者数	1,000人以上
大学院進学率	約10%
就職率	約90%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> 人気のある就職先: 外資系企業への就職希望者が多い 学生は自分で就職先を選定。大学が国有企業や軍事企業を優先することはないので、各企業は国有、民間問わず同じ土俵で人材獲得競争を行うことになる。日系企業の職場環境や待遇が良好であれば、優秀な学生が応募する。
就職先の所在地	<ul style="list-style-type: none"> 国内: 明確なデータはないが、一般的に学生は現在居住している都市で就職する傾向があり、多くの学生がホーチミン市で就職。 海外: 全体の5%以下
平均初任給	1,200万VND(約6.9万円)/月
スタートアップの例	小規模なスタートアッププロジェクトが主で、成功したと言えるプロジェクトはまだ出てきていない

【出所】 M.Sc. Nguyen Van Toan (学生支援課課長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—学生がインターンシップ先や就職先を決める際の基準は？

学生たちの就職先の選択基準についてUITと他校の調査を比較してみたところ、UITの学生たちの決定に最も影響する事項は、「会社の規模が大きい」ことです。従業員が多く、業界内の人脈を幅広く構築できるからです。給与水準については、他校の調査結果では3番目に重要な事項となっているのに対し、UITでは6番目にとどまっています。一方、UITの調査では、「昇進のチャンスが明確である」が3番目にあがっています。

—就職先として人気がある就職先は？

ほとんどの学生が外資系企業、特に英語を使用できる職場環境で、作業の指示進行が明確な外資系企業を希望しています。規模が大きいほど多くのスキルアップの機会を得ることが出来ることから、規模が大きければ大きいほど良いと考える傾向があります。

—日本企業への期待は？

日本企業は労働時間の長さや使用言語などの労働環境の条件がかなり厳しいとみなされているため、ベトナムのIT系学生を採用したいのであれば、これらの点を改善し、他の外資系企業レベルの労働条件を整える必要があると思います。日本企業の待遇が良好で、職場環境が「楽しい」と感じられるものなら、学生は就職したいと考えるでしょう。

<ジョブフェア開催状況>

毎年「UIT Career Day」を開催しており、2022年は2回開催した。1回目は5月14日に開催し、企業25社が参加、求人数は3,000件以上。2回目は12月9日に開催され、企業27社が参加し、求人数は3,000件以上だった。また、2019年から日系企業のみが参加する「Japan IT Job Fair」が開催されており、第2回は2023年5月の第3週目に開催を予定している。



ホーチミン市技術大学

英語名	Ho Chi Minh City University of Technology
ベトナム語名	Trường Đại Học Công Nghệ TP. Hồ Chí Minh
略称	HUTECH

南部
私立

パート1：大学の概要

特徴:

- ホーチミン市内に4つのキャンパスを有し、総面積は10万平方メートルに及ぶ。大学として初めてSaigon Hi-Tech Park (SHTP)内で投資ライセンスを発給されており、SHTP内でハイテク研究所及びハイレベル人材育成センターを運営している。情報技術学部もSHTP内Thu Ducキャンパスに設置されている。
- Nova Group、Bibica、ベトナム郵政グループ(VNPT)、軍隊銀行(MB)、Bamboo Airwaysなどのベトナム企業や、Samsung、Mitsubishi Electric Vietnam、Panasonic、Sharp、Nidec Servo、Acecook、Pasona、NEC、Aeon、Yakultなどの外資系企業と提携している。
- 日本学部が設置されているほか、傘下大学として2015年に越日工業大学(VJIT)を開校。金沢工業大学の支援を受け、日本型ものづくりの実践力を身に付ける教育カリキュラムを導入している。
【参考】ジェトロ：ビジネス短信（2022年11月9日）
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2022/11/d0a2f15785b8e134.html>
- 静岡産業大学、立命館アジア太平洋大学(APU)、城西国際大学、青森大学、東亜大学、明治大学、神戸国際大学などと提携。



HUTECH Saigonキャンパス(HUTECH提供)



学長
D.Sc. Ho Duc Loc(教授)
(HUTECH提供)

基本情報

所在地	<ul style="list-style-type: none"> Saigonキャンパス(本校): 475A Dien Bien Phu Street, Ward 25, Binh Thanh District, Ho Chi Minh City Ung Van Khiemキャンパス: 31/36 Ung Van Khiem, Ward 25, Binh Thanh District, Ho Chi Minh City Thu Ducキャンパス: Saigon Hi-Tech Park (SHTP), Ha Noi Highway, Hiep Phu Ward, Thu Duc Municipal City, Ho Chi Minh City Hitechキャンパス: Saigon Hi-Tech Park (SHTP), Street D1, Long Thanh My Ward, Thu Duc City, Ho Chi Minh City ※情報技術学部はThu Ducキャンパス			
URL	https://www.hutech.edu.vn/			
創立年	1995年			
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1995年: 私立大学として設立 2007年: 大学管理について品質マネジメントISO 9001:2000 認証を取得 2013年: Saigon Hi-Tech Park (SHTP)内キャンパス設置に向けた投資証明書を取得 2020年: 創立25周年を迎え、国家主席より一等労働勲章を受章 			
学長	D.Sc. Ho Duc Loc (教授)			
組織	•キャンパス: 4	•学部: 18	•傘下学院/養成所: 9	•トレーニングセンター: 3
学生数	約6,000人			
教員数	1,875人			



HUTECH傘下VJITの日本企業ジョブフェア(2022年11月)(HUTECH提供)



Mitsubishi Electric Vietnamの支援でロボティクス実験室開設(2022年6月)(HUTECH提供)



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
薬学	薬学	Pharmacist		
看護・臨床検査	看護	B		
	臨床検査工学	B		
情報技術	情報技術	E	o	
	情報セキュリティ	E		
	データサイエンス	B		
建設	建設マネジメント	E		
	建設工学	E	o	
メディア・デザイン	マルチメディア通信	B		
	グラフィックデザイン	B		
建築・美術	建築	Architect		
	インテリアデザイン	B		
	ファッションデザイン	B		
	デジタルアート	B		
	繊維・縫製技術	E		
経営管理	経営管理	B	o	o
	人材管理	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理	B		
観光・レストラン・ホテル管理	旅行・観光サービス管理	B	o	
	ホテル管理	B		
	レストラン・飲食サービス管理	B		
マーケティング・国際ビジネス	マーケティング	B	o	
	デジタルマーケティング	B		
	国際ビジネス	B		
	国際経済	B		

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻

*学部：B=Bachelor、E=Engineer

*分野・専攻の日本語名称は仮訳

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
金融・貿易	会計	B	o	
	金融・銀行	B	o	
	貿易ビジネス	B		
	電子商取引	B		
	国際金融	B		
法律	経済法	B	o	
	法学	B		
英語	英語	B	o	
日本学	日本語	B		
	東洋学・日本学	B		
中国学	中国語	B		
	東洋学・中国学	B		
韓国学	韓国語	B		
	東洋学・韓国学	B		
ソーシャルコミュニケーション・パブリックリレーションズ	心理学	B		
	国際関係	B		
	パブリックリレーションズ	B		
情報システム管理	情報システム管理	B		
獣医・畜産	獣医	Veterinarian		
HUTECH工学院	電気工学	E	o	o
	機械・電子工学	E	o	
	自動車工学		o	
	医用生体工学	E		
	電子通信工学	E		
	制御・オートメーション工学	E		
	機械工学	E		
	自動車工学技術	E		
	ロボット・人工知能	E		
	電気自動車技術	E		



パート 1. 大学の概要

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
HUTECH応用科学院	生物工学	E	o	
	食品工学	E	o	
	環境工学	E	o	
	資源・環境管理	B		
音楽・芸術院	声楽	B		
	映画・テレビ技術	B		
国際教育院	金融・銀行	B		
	パブリックリレーションズ	B		
	経営管理	B	o	
	英語	B		
	情報技術	E		
	旅行・観光サービス管理	B		
	自動車工学技術	E		
	デジタルマーケティング	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理	B		
	国際ビジネス	B		
	マーケティング	B		
	ホテル管理	B		
	レストラン管理・調理法	B		
	イベント・パーティーマネジメント	B		
	越日工業大学 (VJIT)	会計 (日本標準プログラム)	B	
経営管理 (日本標準プログラム)		B		
建築工学(日本標準プログラム)		E		
自動車工学技術(日本標準プログラム)		E		
電子・機械工学(日本標準プログラム)		E		
食品工学(日本標準プログラム)		E		
ロジスティクス・サプライチェーン管理(日本標準プログラム)		B		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
越日工業大学 (VJIT)	金融・銀行 (日本標準プログラム)	B		
	旅行・観光サービス管理 (日本標準プログラム)	B		
	制御・自動化学 (日本標準プログラム)	E		
	生物工学 (日本標準プログラム)	E		
	ホテル管理 (日本標準プログラム)	B		
	経済法 (日本標準プログラム)	B		
	マルチメディア通信 (日本標準プログラム)	B		
	マーケティング (日本標準プログラム)	B		
	情報技術 (日本標準プログラム)	E		
	機械工学 (日本標準プログラム)	E		
	電気工学 (日本標準プログラム)	E		
	レストラン管理・飲食サービス (日本標準プログラム)	B		
建築 (日本標準プログラム)	Architect			
ベトナム韓国テクノロジー院 (VJKT)	国際ビジネス (韓国標準プログラム)	B		
	マーケティング (韓国標準プログラム)	B		
	経営管理 (韓国標準プログラム)	B		
	ホテル管理 (韓国標準プログラム)	B		
	情報技術 (韓国標準プログラム)	E		
	自動車工学技術 (韓国標準プログラム)	E		
	韓国語 (韓国標準プログラム)	B		
	金融・銀行 (韓国標準プログラム)	B		
	ロジスティクス・サプライチェーン管理 (韓国標準プログラム)	B		
	旅行・観光サービス管理(韓国標準プログラム)	B		

※HUTECHの傘下には9つの高等教育機関があり、上表(緑色部分)に含まれている6つの学院(大学)のほか、3つの教育機関(大学院訓練院、教育協力開発院(オンライン大学)、CIRTech技術院(研究者養成科学研究所)がある。



パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology

学士・修士課程

日本語教育なし

1.概要			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 制御、自動化、サイバーセキュリティなどの情報技術分野で深く教育する集中トレーニングプログラムを実施している。 情報技術学部の学生は、CMC Groupなどの大手企業の技術センターでインターンシップをする機会がある。 良質な施設を完備し、専用システムが備えられており、実習のための環境が整っている。 学生が情報技術分野の企業や仕事に関して学び、交流する機会を持つためのさまざまな活動が行われている。例：「IT Open Day」、「Open Talk」（分野の専門家が学生の質問に答えたり、情報共有、情報交換を行う）、「Leader Talk」（Viettel、FPT Software、NTT Data などの企業のソフトウェアチームリーダー、R&D責任者、プロジェクトチームのリーダーなどと実際の仕事に関する情報共有、情報交換を行うプログラム）、情報セキュリティ技術発表会など。 		
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点) (2022年)	競争率: 約11倍		
	情報技術 : 20.0	情報セキュリティ:20.0	データサイエンス: 20.0
主な科目	<p>情報技術科:</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般知識: 線形代数、解析1、環境、心理学、情報技術分野におけるエンジニアリング業務など。 専門知識: データ構造とアルゴリズム、高度なデータベース、Java アプリケーションプログラミング、コンピュータアーキテクチャ・オペレーティングシステム、情報セキュリティ、ソフトウェア技術など。 <p>情報セキュリティ科:</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般知識: 線形代数、解析1、環境、心理学、情報セキュリティ分野におけるエンジニアリング業務など。 専門知識: 情報セキュリティ、情報セキュリティ基礎、ネットワークセキュリティテスト・監視、プログラミング技術など。 <p>データサイエンス科:</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般知識: 線形代数、解析1、環境、心理学、データサイエンス分野におけるエンジニアリング業務など。 専門知識: 離散数学、データベース・データ管理、データサイエンスのオープンソース、データ可視化・分析など。 		
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> 企業インターン: 4単位 外国語: ベトナム英語検定B2以上 (TOEIC 625~700点相当) 		

2. 体制	
学生数	600~676人
教員数	~40人
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 学位: 修士号以上取得。学部長については博士号取得 学術研究結果が優秀な学生を優先的に講師に採用

3.外国語教育	
1.外国語教育	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()
必修言語	英語
履修学生数	英語: 600~676人
卒業要件	英語: ベトナム英語検定 B2以上(TOEIC 625~700点相当)
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	情報技術学部には日本語教育プログラムが設置されていない。ただし、希望する学生は越日工業大学(VJIT)の日本語教育センターで受講することができる(卒業単位に含まれない)
必修 / 選択	選択
履修学生数	-
卒業要件	-
教員体制	-

パート2. IT系学部の概要 – 情報技術学部 Faculty of Information Technology

4. 企業との提携	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: FPT Software, Viettel Software Services, CMC Group, BIN Corporation Group 日系企業: NTT Data <p>インターンシップに関する卒業条件: インターンシップ修了(4単位)</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: FPT Software, Bravo Software, The Gioi Di Dong, ORCO, TMA Solutions, XBOSS ERPなど 外資系企業: KMS Technology, DXC Technology, SCC, Cisco Systems, Intel など 日系企業: NTT Data
共同研究	–
その他	<ul style="list-style-type: none"> 企業と学生をつなぐセミナー「デジタル技術時代と共に離陸するIT業」のパネラーとしてFujinet、FPT Software、FPT Information System、CMC Global代表者が出席(2021年10月) 2359 Media (シンガポール)がテックトレーニング「2359 – HUTECH CAMP」開催(2017年7月～)。Vitalify Asia(日系)も支援

5. 他大学との提携	
交換留学	HUTECHはシンガポールの教育コンサルタント組織Training Vision Instituteと提携し、シンガポールの各大学との交換留学を実施しており、その中に情報技術各部署学生も含まれている。
共同研究	–
その他	–

6. 提携・採用に関する問い合わせ先		
担当者	(提携・採用全般) Center for Corporate Relations https://www.hutech.edu.vn/tthtdnen/mission-functions/14592636-center-for-corporate-relations	(IT Open Day*に関する問い合わせ) Office of faculty of Information Technology (HUTECH High-Quality Manpower Training Center)
電話番号	+84 (0) 28 - 2247 7211 (本校)	+84 (0) 28 7101 2388 (Thu Duc)
Email	hoptacdoanhnghiep@hutech.edu.vn	khoa.cntt@hutech.edu.vn
使用言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	



FPT Softwareによるセミナー「ビジネスアナリティクスの役割とチャンス」開催(2022年12月) (HUTECH提供)



HUTECHとBIN Corporation Groupとの間でインターンシップの機会提供などについて覚書締結 (2022年12月) (HUTECH提供)



「2359 – HUTECH CAMP」の様子(2017年7月) (HUTECH提供)

*情報技術学部が開催するジョブフェア(次ページ参照)



M.Sc. Pham Hong Ha
 情報技術学部教員
 Lecturer - Faculty of Information Technology

就職関連情報	
年間卒業者数	約600人
大学院進学率	N/A
就職率	約70%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> 人気のある就職先: FPT Software、Viettel Software、NTT Data、サイゴンハイテクパーク内に所在する各企業など HUTECHは私立大学であることもあり、国有企業に優先的に就職させるようなことはなく、学生も民間企業で働くことを好む。
就職先の所在地	データはないが、ベトナム国内ではほとんどがホーチミン市内で就職。海外については一部学生がマレーシア、シンガポールなどで就職している。
平均初任給	1,800~2,000万VND (約10万~11.5万円) /月
スタートアップの例	N/A

【出所】 M.Sc. Pham Hong Ha (情報技術学部教員) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

ーインターンシップ先や提携企業の選択の基準は？

一つはソフトウェアメーカーであること、もう一つはBPO(アウトソーシング)に特化した企業であることです。これらの分野は学生から人気があり、企業側も多くの人材を必要としているため、学生が企業と接触・交流したり、グループ活動するチャンスが多いです。また、アウトソーシング企業の業務は基本的にデータ入力がほとんどなので、スキルの低い学生でもトレーニングを受けられ、スキルを磨くことができます。

ー学生が就職先を決める際の基準は？

一番大切なのは収入が適正であることです。また、仕事が安定していること、若さと活気がある職場環境、福利厚生が良いことなどが挙げられます。福利厚生 の例としては、FPT Softwareの場合、FPT Careという社員向け健康保険があります。

ー学生から人気のある就職先は？

学生はベトナム企業か外資系企業かということあまり気にしていません。大事なものは給与、仕事内容、職場環境や福利厚生が良好かということです。今は外資系企業だからといってベトナム企業よりも条件が良いというわけではなくなっています。

ー日系企業との提携への関心は？

学部は日系企業との提携や各企業からの奨学金の提供を期待しています。学部の中には、日本の文化が好きで、日本に行って日本で就職したいと思っている学生もいますので、学生たちが日本で働いたり、生活を体験したりする機会があれば良いと考えています。また、学部には企業のニーズに対応するトレーニングに特化したハイクオリティコースがあるため、日本企業は優秀な学生を採用するチャンスがあると思います。

ージョブフェアの開催状況は？

情報技術学部は「IT Open Day」というイベントを年1回開催しています。これは、IT分野に特化した企業が出展し、求人活動を行うものです。2022年は4月8日に実施され、30社以上が出展し、インターンシップ先や就職先を探している学生約1,500人が参加しました。(問い合わせ先は前ページ参照)

サイゴン技術大学

英語名	Saigon Technology University
ベトナム語名	Trường đại học Công nghệ Sài Gòn
略称	STU

南部
私立

パート1. 大学の概要

特徴:

- STUの前身である私立ホーチミン市技術短期大学は、ベトナムの私立大学の中で初めて技術・工学分野の教育を専門として設立されたことで知られている。
- 大学(4年制)だけでなく、短大(3年制)、職業訓練校(2年制)も設置されている。
- 東南アジア地域の高等教育機関の品質保証ネットワークの準加盟大学(AUN-QA)。
- アサンプション大学(タイ)、インチョン大学(韓国)、国立屏東大学(台湾)などの海外の大学と提携し、学生交流を行っている。
- 米国トロイ大学との国際連携プログラムが併設されており、現在経営学部とコンピュータサイエンス学部が開講している。同プログラムの学生は、ベトナムのSTUキャンパス内で4年間、またはベトナムで1~3年+米国トロイ大学で1~3年学ぶことで、トロイ大学を卒業することができる。(ただしSTU各学部との単位交換プログラムなどはない)
- 日本の大進コンサルタントと産学連携協定締結し(2019年8月)、建設関連エンジニアの育成を支援しているほか、日本の建設会社から採用の引き合いがあるなど、建築工学部で日本企業との繋がりが強い。



サイゴン技術大学キャンパス (STU提供)



学長
Ph.D. Cao Hao Thi
(准教授)
(STU提供)

基本情報

所在地	180 Cao Lo Street, Ward 4, District 8, Ho Chi Minh City		
URL	https://www.stu.edu.vn/		
創立年	2004年		
沿革	<ul style="list-style-type: none"> 1997年：私立ホーチミン市技術短期大学として設立 2004年：4年制大学へ再編、ホーチミン市技術私立大学に改名 2005年：サイゴン技術大学に改名 2016年：初の修士課程(食品技術コース)開設 		
学長	Ph.D. Cao Hao Thi (准教授)		
組織	・キャンパス：1	・学部：7	・実験室、実習場、コンピュータ室：74
学生数	約7,000人		
教員数	260人~270人		

	分野・専攻	課程		
		学部	修士	博士
機械	メカトロニクス技術・工学	E		
電気電子	電気・電子技術	E		
	エレクトロニクスおよび電気通信技術	E		
情報技術	情報技術	E		
食品技術	食品技術	E	O	
経営学	経営学	B		
建築工学	建築工学	E		
デザイン	工業デザイン	B		

*赤枠：インタビュー対象の分野・専攻 *学部：B=Bachelor、E=Engineer *分野・専攻の日本語名称は仮訳

1. 概要			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア構築・活用・開発に向け効果的かつ迅速に応用可能な知識に焦点を当てた教育プログラムを実施。 情報技術科の学生は卒業時に専門的なスキルを身に付けており、学んだ知識を実際の仕事で発揮できるため、効率よく仕事ができると良い評価を得ている。 		
国の高校卒業試験の基準点 (30点満点)	情報技術：21.5 (2022年)		
主な科目	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> ベーシック: デジタル / デジタル実験 プログラミング入門 プログラミング工学 数学情報学 データ構造入門 コンピュータ構造の編成 データ構造とアルゴリズム データベース オペレーティングシステム オブジェクト指向プログラミング コンピュータネットワーク ソフトウェア技術 ウェブ・アプリケーション入門 </td> <td style="vertical-align: top;"> アドバンス: データベースプログラミング データベース管理 情報システム分析・設計 オープンソースソフトウェア開発 ソフトウェアテスト 電子商取引 プロジェクトマネジメント コンピュータセキュリティ アプリケーションの暗号化 ウェブプログラミング ウィンドウズプログラミング モバイルデバイス向けプログラミング開発 AI基礎・応用 </td> </tr> </table>	ベーシック: デジタル / デジタル実験 プログラミング入門 プログラミング工学 数学情報学 データ構造入門 コンピュータ構造の編成 データ構造とアルゴリズム データベース オペレーティングシステム オブジェクト指向プログラミング コンピュータネットワーク ソフトウェア技術 ウェブ・アプリケーション入門	アドバンス: データベースプログラミング データベース管理 情報システム分析・設計 オープンソースソフトウェア開発 ソフトウェアテスト 電子商取引 プロジェクトマネジメント コンピュータセキュリティ アプリケーションの暗号化 ウェブプログラミング ウィンドウズプログラミング モバイルデバイス向けプログラミング開発 AI基礎・応用
ベーシック: デジタル / デジタル実験 プログラミング入門 プログラミング工学 数学情報学 データ構造入門 コンピュータ構造の編成 データ構造とアルゴリズム データベース オペレーティングシステム オブジェクト指向プログラミング コンピュータネットワーク ソフトウェア技術 ウェブ・アプリケーション入門	アドバンス: データベースプログラミング データベース管理 情報システム分析・設計 オープンソースソフトウェア開発 ソフトウェアテスト 電子商取引 プロジェクトマネジメント コンピュータセキュリティ アプリケーションの暗号化 ウェブプログラミング ウィンドウズプログラミング モバイルデバイス向けプログラミング開発 AI基礎・応用		
卒業要件	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ修了(3単位) 英語 TOEIC 500点以上 		

2. 体制	
学生数	2,900人
講師数	24人(常勤)
教員採用条件	<ul style="list-style-type: none"> 修士号取得者 優秀な学生は、大学院進学(他校修士課程)進学の奨学金を受け、将来STU教員になるチャンスがある (毎期1人程度)

3. 外国語教育	
1. 外国語	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()
必修言語	英語
履修学生数	英語：2,900人
卒業要件	英語：TOEIC 500点以上
2. 日本語	
日本語教育を行っているコース/専攻	なし
必修 / 選択	-
履修学生数	-
卒業要件	-
教員体制	-



情報技術科講義風景 (STU提供)

パート2 . IT系学部の概要 – 情報技術学部

Faculty of Information Technology

4. 各企業との提携	
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム企業: FPT Software、Quang Trungソフトウェアシティ(12区)入居企業各社 日系企業: Lampart <p>インターンシップ関連の卒業要件:</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年次にインターンシップで1単位取得。 4年次の3～4月に8週間の卒業インターンシップで2単位取得。
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 企業は大学全体へ奨学金を提供、大学が各学部に奨学金を割り当てる。 奨学金提供企業: Vietcombank、The Unique Merchandise (alovanphongpham.vn) など。
共同研究	–
その他	–

5. 他大学との提携	
本学部が関係するその他大学との提携は今のところない。	
交換留学	–
共同研究	–
その他	–

6. 提携・採用に関する問い合わせ先		
担当者	M.Sc. Nguyen Kieu Oanh (情報技術科副学部長/deputy head, faculty of Information Technology)	(ジョブフェアCareer Dayについて) 学生課/ Department of Student Affairs (Room A.406)
電話番号	+84 (0) 9386 91585	+84 (0) 28 6263 0791
Email	oanh.nguyenkieu@stu.edu.vn	ctsv@stu.edu.vn
使用言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他 ()	



大学が主催するCareer Day 2019 (STU提供)
企業24社、学生約1,000人が参加。学生がアルバイトやインターン、
就職先を探す機会となっている



トロイ大学ホーチミン市校卒業式
(STU提供)



M.Sc. Nguyen Kieu Oanh
 情報技術科副学部長
 / Deputy head, faculty of Information Technology

就職関連情報	
年間卒業生数	約170人 (今後300人から600人へと段階的に増加見込み)
大学院進学率	N/A
就職率	87%
人気のある就職先	<ul style="list-style-type: none"> • 大部分がベトナムのソフトウェア会社に就職している。 • 国有企業や軍隊系企業を優先して就職するということはなく、日本企業も条件次第で優秀な学生を採用するチャンスがある。
就職先の所在地	8割がホーチミン市内で就職、2割は出身地で就職
初任給平均	月給800万VND(約4.6万円)
スタートアップの例	N/A

【出所】 M.Sc. Nguyen Kieu Oanh (情報技術科副学部長) へのインタビュー情報をもとに調査員作成

—インターンシップ先や提携する企業の選択の基準は？

一番重要な基準は、インターンシッププログラムが大学で身に付けた知識内容に合っていることです。例えば、情報技術学部にはネットワークシステム専攻やサイバーセキュリティ専攻のコースがないため、その分野の会社でインターンシップするには向いていませんが、大学ではソフトウェアについて専門的に学んでいるため、ソフトウェア開発企業で働くのに適しています。

—学生の就職先の選択の基準は？

経験のない新卒者は、就職先を選ぶ際に大きく2つの基準を持っている人が多いです。一つは自分の生活を支えるのに十分な給与(800万VND=約4.6万円程度)、もう一つは待遇です。例えば、昼食手当の他に何か福利厚生制度があるかを見て、良い労働条件か判断しているようです。

—学生に人気のある企業は？ 地場、外資系のうち好まれるのは？

実際にはベトナムのソフトウェア会社に就職することが多いものの、外国企業で働くことを希望している学生は多く、外国語(英語)によるコミュニケーション能力に自信のある学生は、外資系企業への就職を希望します。

—学生や学部が日本企業に期待することは？

日本企業は通常、職場環境が厳しいというイメージがあるので、上に述べた給与水準や労働条件に加えて、労働環境が厳しすぎないということは、より多くの学生を引き付ける条件の一つになると思います。つまり、職場での上司と部下の間の快適で楽しい関係のような心理的に働きやすい環境というのも、学生たちが求めているものなのです。

—ジョブフェアの開催状況は？

本学部制対象の場合、企業はインターンやスタッフの求人について学部連絡してください。学部が求人条件を確認し、必要に応じて学生に通知して応募を促します。また、学部と企業で協議の上、卒業年の学生に対して企業を紹介する機会を持つことも可能です。

また、大学全体として「Career Day」を年1回開催しています。2019年は採用を希望する24企業と学生約1,000人が参加しました。(問い合わせ先は前ページ参照)

報告書名 : ベトナムのIT系大学と日本企業等との連携可能性に関する調査

発行 : 2023年7月

作成者 : 日本貿易振興機構 (ジェトロ) ハノイ事務所

委託先 : Intage Vietnam Co., Ltd

ご意見・ご質問等ございましたら下記までお願いいたします。

お問い合わせ : 日本貿易振興機構 (ジェトロ) ハノイ事務所
TEL: +84-24-3825-0630 E-mail: VHA@jetro.go.jp